

沖縄県医師会

65歳未満健康・死亡率改善プロジェクト
『働き盛り世代の健康づくり』

平成30年8月
沖縄県医師会

ご挨拶

沖縄県 65 歳未満健康・死亡率改善プロジェクト（働き盛り世代の健康づくり）の事業計画書を発行するに際し、ご挨拶を申し上げます。

沖縄県は戦後の混乱の中、県民各位の努力と医療界の力強い取り組みが相まって平成 7 年には長寿県として認知されるまでになりました（世界長寿地域宣言：平成 7 年 8 月 18 日）。このことは救急医療分野において年間救急搬送件数 58,183 件のうち、2 番目の病院に転送されるのが 27 件（0.05%）という少なさ、すなわち「たらいまわし」のない救急医療を実現させたことが貢献したことは間違いありません。これは救急病院と市中の診療所が良好な医療連携を成し遂げることから可能となりました。また、このことで大学医学部卒業後の臨床研修を学ぶ場となる希望病院において沖縄の病院群がその質において全国の医学生から高い評価を受けています。沖縄の医療の水準は全国的評価がとて高いのです。

ところが、沖縄県が世界長寿の島であった時期は、昭和 50 年代から平成 7 年頃までで、平成 12 年以降の平均寿命の順位は悪化し続け平成 27 年は女性が 7 位、男性が 36 位となりました。

県民の健康状況を表す統計数値の悪化の根本的問題は何であるのか、医療人として強い関心を持たざるを得ません。医師会では県民の健康状況について各専門家に検討していただくため委員会を設けました。

検討の結果判明したことは、平成 27 年 65 歳未満（30-64 歳）の死亡率は悪い順に男性 5 位、女性 4 位と、即ち働き盛り世代の健康状態がとて厳しい現状にあるということです。順位や死亡率と言っても実感がないかもしれませんが、約二千の人が毎年 65 歳未満という若さで死亡しているのです。このことは極めて憂慮すべきことです。

その原因として最も多いのが高血圧関連疾患です。次いで 2 位は自殺、3 位は大腸がん、4 位は女性特有のがん（乳がん、子宮がん）、5 位は不慮の事故、6 位はアルコール性肝疾患と続いています。さらに糖尿病性腎症に起因する人工透析導入も全国で 1 位と驚くほど高い頻度を示しています。

65 歳未満の若い人の死は本人の不幸にとどまりません。残された家族の悲しみばかりでなく貧困などといった家族の続発する不幸をもたらします。医師もそういった現場に立ち会うたびに暗澹たる気持ちになります。そして、そうなる前に何かできなかったかと考えるのです。

65 歳未満死亡を減らすため医師会は三つのことを訴えます。まず過食、多量飲酒、喫煙、運動不足といった個々人の生活習慣の改善です。また、良きかかりつけ医を持ち、高血圧の治療、適正な血糖値のコントロールをすることです。さらにはがん検診の受診による早期発見です。これらのでしか若い人の死を少なくすることはできません。医師会はこのことを広く県民に訴え、6 年後の改善を目指して活動していきます。

平成 30 年 8 月
沖縄県医師会会長 安里哲好

目次

ご挨拶

沖縄県医師会会長 安里哲好

はじめに	1
65歳未満健康・死亡率改善プロジェクト 委員長代行 石川清和	
▶ 第1章 計画の概要	3
1. 事業目的	
2. 課題及び基本方針	
3. 計画期間	
4. 関連する他の県計画との関係	
5. 参考及び基準年度	
▶ 第2章 県民の健康状況を解く	4
1. 人口	
2. 平均寿命の推移	
3. 死亡	
4. 死亡原因	
▶ 第3章 生活習慣病の予防及び重症化予防に資する健診・医療受診の状況 ...	50
1. 特定健康診査の実施率	
2. 特定健康診査の結果にみる健康状態	
3. 入院及び外来受療率の状況	
4. 社会保障制度と保険者努力支援制度	
▶ 第4章 65歳未満健康・死亡率改善プロジェクトの取り組み	69
1. 方針	
2. 生活習慣病並びに疾病対策	
3. 具体的施策	
4. 達成目標	
▶ 第5章 計画の進捗管理	84
1. 進捗管理	
2. 計画の見直し	
3. 計画等の周知	
都道府県別平均寿命の発表を受け沖縄県医師会から県民へのアピール	85
沖縄県医師会会長 安里哲好	
あとがき	86
65歳未満健康・死亡率改善プロジェクト 副委員長 崎間 敦	
65歳未満健康・死亡率改善プロジェクト会議 【委員名簿】	87

はじめに

沖縄県の健康問題について2002年（平成12年）の26ショック以降、様々な取り組みを行ってきました。しかし、凋落傾向に歯止めがかからない状態です。沖縄の平均寿命の順位は低下し、65歳未満の若い世代の死亡率が高いことにあります。65歳未満では男女ともにがん、脳・心血管疾患、肝疾患、自殺などが目立って多い状況にあります。糖尿病は直接の死因には上がりませんが、がんの増加、動脈硬化の進行に大きく寄与します。これらの疾患を中心とした対策を、早急に強化する必要があります。

日本人の早世については、50年以上前から指摘されてきた問題です。東北大学医学部公衆衛生学の近藤昭二先生は、ハワイ移民の日系二世、三世が40～50代で亡くなる早世問題を1960年代に調査しました。早世の要因として、日系移民の若い世代の過剰な肉食・脂質摂取や野菜不足等の食事が大きな問題であると指摘しました。さらに、当時の日本の問題点として、日本もアメリカの食文化に感化・追従することによって、早世問題が生じると約50年前に警鐘を鳴らしています。

2017年1月～2018年6月の沖縄の新聞二紙（琉球新報・沖縄タイムス）の死亡広告欄からの統計で、地域によって、脳・心血管疾患が65歳未満の急逝の死因に多く挙げられている地域があります。沖縄県内でも地域による、食物の塩分・脂肪分の摂取には大きな差があります。また、運動習慣、喫煙・飲酒習慣等にも地域差があり、これらの生活習慣の違いが、若い世代の健康や65歳未満の死亡率を左右していると考えられます。地域毎の健康問題については、おきなわ津梁ネットワークや地域医療連携バスを活用し、さらに詳細に調査していく必要があります。

健康・長寿再生は困難な道のりです。今年度はモデル地区を設定し、高血圧症を対象疾患として、健康・死亡率改善プロジェクトに取り組んでいきます。次年度からはPDCAサイクルを活用し、沖縄県全体で早世の様々な対策に取り組んでいく必要があります。北部では、名桜大学が弘前大学にて取り組んでいる「岩木健康増進プロジェクト」と連携し山原の健康問題に取り組んでいく予定です。沖縄県の2040年健康長寿復活に向けては、このような産官学連携とおきなわ津梁ネットワーク等を活用した保健・医療連携と、南城市の健康づくり推進員等の取り組みのような県民一人一人の協力が重要と考えます。

65歳未満健康・死亡率改善プロジェクト
委員長代行 石川清和

1

計画の概要

1. 事業目的

「沖縄県医師会 65 歳未満健康・死亡率改善プロジェクト」は、本県の 65 歳未満男女の健康状態と死亡率の悪化が著しいことを受け、沖縄県医師会や医療機関をはじめ、行政や各保健医療関係団体、そして県民が一体となり、65 歳未満県民の健康・死亡率の改善を実現することを目的とする。

2. 課題及び基本方針

本県は、昭和 60 年（1985 年）までは男女ともに平均寿命が全国一長い長寿県であり、1995 年に「世界長寿地域宣言」を行った。しかし、平成 17 年（2005 年）に男性の平均寿命が全国平均を下回り全国第 26 位へと急落。平成 22 年（2010 年）にはこれまで全国第 1 位であった女性の平均寿命が全国第 3 位（男性 30 位）へと順位を落とし、平成 27 年（2015 年）には男性 36 位、女性 7 位に順位を落とす等、県民の健康状態は悪化の傾向にある。

特に働き盛り世代の死亡率の高さは顕著であり、平成 27 年（2015 年）都道府県別年齢調整死亡率においては、男女ともに 30～64 歳の死亡率が男性 5 位、女性 4 位と高く、健康の状態は深刻な状態となっている。

心身ともに健康で質の高い生活（QOL）をおくることは県民共通の願いであり、疾病予防や早期発見、早期治療、必要な医療が切れ目なく提供される連携体制の構築により、健康・死亡率の改善に向けた取り組みが望まれる。

3. 計画期間

平成 30 年（2018 年）4 月 1 日から平成 36 年（2024 年）3 月 31 日までの 6 年間を計画期間とする。

事業目的を達成するため、短期的、中期的、長期的な目標を定め、各目標に応じた具体的施策を策定し実践するとともに、毎年実績及び進捗状況の評価を行い、その評価を踏まえ、より実効性のある計画とするための見直しを行う。

4. 関連する他の県計画との関係

本計画は、「第 7 次沖縄県医療計画」、「健康おきなわ 21（第 2 次）」、「第 3 期沖縄県医療費適正化計画」等、本県の保健医療計画との整合性を図りながら、総合的に健康施策を推進する。

5. 参考及び基準年度

本計画に示す人口、死亡率、疾病状況等の各種データは主に平成 27 年の数値を使用する。

2

県民の健康状況を解く

1. 人口

平成27年（2015年）国勢調査における本県の人口は1,433,566人で、平成22年（2010年）国勢調査から40,748人（2.9%）増加している。全国では0.8%の減少となり、初めて総人口が減少したが、本県は2.9%増加し、全国で最も高い増加率となっている。

平成27年国勢調査における本県の人口を年齢階級別で見ると、40-44歳が105,782人と最も多く、次いで60-64歳97,421人、35-39歳96,740人、45-49歳92,038人、55-59歳91,033人と、働き盛り世代人口が多いことが分かる（表1,2）。

表1

47 沖縄県

男女計	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	順位	2010-2015 増減数	増減率
総数	1,361,594	1,392,818	1,433,566		40,748	2.9
0～4歳	81,799	80,792	82,414	9	1,622	2.0
5～9歳	84,777	81,422	82,708	8	1,286	1.6
10～14歳	87,627	84,099	82,084	10	(2,015)	-2.5
15～19歳	90,043	83,477	80,791	11	(2,686)	-3.4
20～24歳	84,034	76,546	71,233	14	(5,313)	-7.5
25～29歳	92,905	86,184	79,110	12	(7,074)	-9.0
30～34歳	103,874	94,733	89,819	6	(4,914)	-5.5
35～39歳	91,672	105,201	96,740	3	(8,461)	-8.8
40～44歳	89,305	91,826	105,782	1	13,956	13.2
45～49歳	93,056	88,611	92,038	4	3,427	3.8
50～54歳	100,276	91,916	88,142	7	(3,774)	-4.3
55～59歳	81,904	98,513	91,033	5	(7,480)	-8.3
60～64歳	60,977	80,953	97,421	2	16,468	17.0
65～69歳	65,378	58,874	79,074	13	20,200	25.6
70～74歳	56,050	61,287	55,820	16	(5,467)	-9.8
75～79歳	41,163	50,514	56,111	15	5,597	10.0
80～84歳	26,803	35,072	43,199	17	8,127	18.9
85～89歳	16,948	19,940	26,844	18	6,904	25.8
90歳以上	12,555	14,820	17,289	19	2,469	14.3
年齢不詳	448	8,038	15,914		7,876	49.5
(再掲) 0～14歳	254,203	246,313	247,206		893	0.4
(再掲) 15～64歳	888,046	897,960	892,109		(5,851)	-0.7
(再掲) 65歳以上	218,897	240,507	278,337		37,830	13.6
(再掲) 75歳以上	97,469	120,346	143,443		23,097	16.2
高齢化率	16.1	17.4	19.6			

表 2

JP 日本

男女計	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	順位	2010-2015 増減数	増減率
総数	127,767,994	128,057,352	127,094,745		(962,607)	-0.8
0～4歳	5,578,087	5,296,748	4,987,706	16	(309,042)	-6.2
5～9歳	5,928,495	5,585,661	5,299,787	15	(285,874)	-5.4
10～14歳	6,014,652	5,921,035	5,599,317	14	(321,718)	-5.8
15～19歳	6,568,380	6,063,357	6,008,388	12	(54,969)	-1.0
20～24歳	7,350,598	6,426,433	5,968,127	13	(458,306)	-7.7
25～29歳	8,280,049	7,293,701	6,409,612	10	(884,089)	-13.8
30～34歳	9,754,857	8,341,497	7,290,878	9	(1,050,619)	-14.5
35～39歳	8,735,781	9,786,349	8,316,157	5	(1,470,192)	-17.7
40～44歳	8,080,596	8,741,865	9,732,218	1	990,353	10.2
45～49歳	7,725,861	8,033,116	8,662,804	3	629,688	7.3
50～54歳	8,796,499	7,644,499	7,930,296	6	285,797	3.7
55～59歳	10,255,164	8,663,734	7,515,246	8	(1,148,488)	-15.3
60～64歳	8,544,629	10,037,249	8,455,010	4	(1,582,239)	-18.8
65～69歳	7,432,610	8,210,173	9,643,867	2	1,433,694	14.9
70～74歳	6,637,497	6,963,302	7,695,811	7	732,509	9.6
75～79歳	5,262,801	5,941,013	6,276,856	11	335,843	5.4
80～84歳	3,412,393	4,336,264	4,961,420	17	625,156	12.7
85～89歳	1,849,260	2,432,588	3,117,257	18	684,669	22.0
90歳以上	1,077,444	1,362,345	1,770,230	19	407,885	23.1
年齢不詳	482,341	976,423	1,453,758		477,335	32.9
(再掲) 0～14歳	17,521,234	16,803,444	15,886,810		(916,634)	-5.8
(再掲) 15～64歳	84,092,414	81,031,800	76,288,736		(4,743,064)	-6.3
(再掲) 65歳以上	25,672,005	29,245,685	33,465,441		4,219,756	12.7
(再掲) 75歳以上	11,601,898	14,072,210	16,125,763		2,053,553	12.8
高齢化率	20	23	27			

(出典：国勢調査)

2. 平均寿命の推移

平成 27 年（2015 年）の都道府県別生命表によると、本県の平均寿命は、男性が 80.27 年（全国 80.77 年）、女性が 87.44 年（全国 87.01 年）となっている（表 3）。

男性は、平成 2 年（1990 年）に第 5 位となった後、平成 17 年（2005 年）に初めて全国平均を下回り第 26 位に急落、平成 22 年（2010 年）は第 30 位、平成 27 年（2015 年）は第 36 位となっている（表 4）。

女性は平成 17 年（2005 年）まで全国第 1 位であったが、平成 22 年（2010 年）に順位を落とし第 3 位となり、平成 27 年（2015 年）は第 7 位となっている（表 5）。

平成 22 年から平成 27 年の平均寿命の伸びをみると、男性 0.87（全国 1.18）で全国 41 位、女性 0.42（全国 0.66）で全国 42 位となり、男女ともに全国より伸び率は小さい状況となっている（表 6）。

男女とも、平均寿命の全国順位が落ちると 65 歳未満（30-64 歳）死亡割合が増加していることが分かる。長野県（平成 27 年平均寿命：男性 2 位、女性 1 位）並びに滋賀県（平成 27 年平均寿命：男性 1 位、女性 4 位）の 65 歳未満（30-64 歳）の死亡割合をみると、男女とも低い状況にある（表 7）。



課題

全国と比べ、平均寿命の伸び率が鈍化している。死亡原因を分析し対策を講じる必要がある。ターゲットを 65 歳未満（30-64 歳）に絞る必要がある。

表3

都道府県別平均寿命

(単位：年)

順位	男		女	
	都道府県	平均寿命	都道府県	平均寿命
…	全 国	80.77	全 国	87.01
1	滋 賀	81.78	長 野	87.67 (87.675)
2	長 野	81.75	岡 山	87.67 (87.673)
3	京 都	81.40	島 根	87.64
4	奈 良	81.36	滋 賀	87.57
5	神 奈 川	81.32	福 井	87.54
6	福 井	81.27	熊 本	87.49
7	熊 本	81.22	沖 縄	87.44
8	愛 知	81.10	富 山	87.42
9	広 島	81.08	京 都	87.35
10	大 分	81.08	広 島	87.33
11	東 京	81.07	新 潟	87.32
12	石 川	81.04	大 分	87.31
13	岡 山	81.03	石 川	87.28
14	岐 阜	81.00	鳥 取	87.27
15	宮 城	80.99	東 京	87.26
16	千 葉	80.96	奈 良	87.25
17	静 岡	80.95	神 奈 川	87.24
18	兵 庫	80.92	山 梨	87.22
19	三 重	80.86	香 川	87.21
20	香 川	80.85	宮 城	87.16
21	山 梨	80.85	福 岡	87.14
22	埼 玉	80.82	宮 崎	87.12
23	島 根	80.79	佐 賀	87.12
24	新 潟	80.69	静 岡	87.10
25	福 岡	80.66	兵 庫	87.07
26	佐 賀	80.65	高 知	87.01
27	富 山	80.61	三 重	86.99
28	群 馬	80.61	長 崎	86.97
29	山 形	80.52	山 形	86.96
30	山 口	80.51	千 葉	86.91
31	長 崎	80.38	山 口	86.88
32	宮 崎	80.34	愛 知	86.86
33	徳 島	80.32	群 馬	86.84
34	茨 城	80.28	岐 阜	86.82
35	北 海 道	80.28	愛 媛	86.82
36	沖 縄	80.27	鹿 児 島	86.78
37	高 知	80.26	北 海 道	86.77
38	大 阪	80.23	大 阪	86.73
39	鳥 取	80.17	埼 玉	86.66
40	愛 媛	80.16	徳 島	86.66
41	福 島	80.12	和 歌 山	86.47
42	栃 木	80.10	岩 手	86.44
43	鹿 児 島	80.02	福 島	86.40
44	和 歌 山	79.94	秋 田	86.38
45	岩 手	79.86	茨 城	86.33
46	秋 田	79.51	栃 木	86.24
47	青 森	78.67	青 森	85.93

(出典：平成27年度都道府県別生命表)

表4

平均寿命の推移(男)

(単位:年)

順位	昭和50年(1975年)		昭和60年(1985年)		平成7年(1995年)		平成17年(2005年)		平成22年(2010年)		平成27年(2015年)		順位
	都道府県	平均寿命	都道府県	平均寿命	都道府県	平均寿命	都道府県	平均寿命	都道府県	平均寿命	都道府県	平均寿命	
1	東京	73.19	沖縄	76.34	長野	78.08	長野	79.84	長野	80.88	滋賀	81.78	1
2	神奈川	72.95	長野	75.91	福井	77.51	滋賀	79.60	滋賀	80.58	長野	81.75	2
3	京都	72.63	福井	75.64	熊本	77.31	神奈川	79.52	福井	80.47	京都	81.40	3
4	長野	72.4	香川	75.61	沖縄	77.22	福井	79.47	熊本	80.29	奈良	81.36	4
5	愛知	72.39	東京	75.60	静岡	77.22	東京	79.36	神奈川	80.25	神奈川	81.32	5
6	静岡	72.32	神奈川	75.59	神奈川	77.20	静岡	79.35	京都	80.21	福井	81.27	6
7	岡山	72.25	岐阜	75.53	岐阜	77.17	京都	79.34	奈良	80.14	熊本	81.22	7
8	福井	72.21	静岡	75.48	石川	77.16	石川	79.26	大分	80.06	愛知	81.10	8
9	岐阜	72.18	愛知	75.44	富山	77.16	奈良	79.25	山形	79.97	広島	81.08	9
10	沖縄	72.15	京都	75.39	奈良	77.14	熊本	79.22	静岡	79.95	大分	81.08	10
11	広島	72.04	滋賀	75.34	京都	77.14	岡山	79.22	岐阜	79.92	東京	81.07	11
12	奈良	72	島根	75.30	滋賀	77.13	富山	79.07	広島	79.91	石川	81.04	12
13	千葉	71.99	石川	75.28	香川	77.12	広島	79.06	千葉	79.88	岡山	81.03	13
14	香川	71.91	岡山	75.28	岡山	77.03	愛知	79.05	東京	79.82	岐阜	81.00	14
15	埼玉	71.88	千葉	75.27	宮城	77.00	埼玉	79.05	岡山	79.77	宮城	80.99	15
16	兵庫	71.82	熊本	75.24	山形	76.99	岐阜	79.00	香川	79.73	千葉	80.96	16
17	全国	71.79	埼玉	75.20	新潟	76.98	大分	78.99	愛知	79.71	静岡	80.95	17
18	三重	71.75	広島	75.19	群馬	76.98	千葉	78.95	石川	79.71	兵庫	80.92	18
19	山梨	71.66	宮城	75.11	埼玉	76.95	香川	78.91	富山	79.71	三重	80.86	19
20	石川	71.63	群馬	75.11	東京	76.91	三重	78.90	宮崎	79.70	香川	80.85	20
21	大阪	71.6	山梨	75.02	愛知	76.90	山梨	78.89	三重	79.68	山梨	80.85	21
22	島根	71.55	山形	74.99	島根	76.90	全国	78.79	宮城	79.65	埼玉	80.82	22
23	滋賀	71.51	全国	74.95	千葉	76.89	群馬	78.78	埼玉	79.62	島根	80.79	23
24	宮城	71.5	三重	74.87	大分	76.83	新潟	78.75	全国	79.59	全国	80.77	24
25	北海道	71.46	奈良	74.87	山梨	76.82	兵庫	78.72	兵庫	79.59	新潟	80.69	25
26	鳥取	71.42	新潟	74.83	広島	76.77	沖縄	78.64	山梨	79.54	福岡	80.66	26
27	福岡	71.41	大分	74.82	三重	76.76	宮崎	78.62	島根	79.51	佐賀	80.65	27
28	熊本	71.36	富山	74.81	全国	76.7 (76.72)	宮城	78.60	新潟	79.47	富山	80.61	28
29	和歌山	71.25	愛媛	74.75	北海道	76.56	山形	78.54	徳島	79.44	群馬	80.61	29
30	愛媛	71.25	北海道	74.50	宮崎	76.53	島根	78.49	群馬	79.40	山形	80.52	30
31	群馬	71.23	兵庫	74.47	福島	76.47	茨城	78.35	沖縄	79.40	山口	80.51	31
32	山口	71.2	山口	74.45	愛媛	76.43	福岡	78.35	福岡	79.30	長崎	80.38	32
33	新潟	71.14	鳥取	74.40	山口	76.36	佐賀	78.31	佐賀	79.28	宮崎	80.34	33
34	富山	71.11	宮崎	74.39	岩手	76.35	北海道	78.30	鹿児島	79.21	徳島	80.32	34
35	佐賀	71.1	福島	74.38	茨城	76.32	鳥取	78.26	北海道	79.17	茨城	80.28	35
36	大分	71.03	栃木	74.36	佐賀	76.26	愛媛	78.25	愛媛	79.13	北海道	80.28	36
37	山形	70.96	茨城	74.35	徳島	76.21	大阪	78.21	茨城	79.09	沖縄	80.27	37
38	宮崎	70.75	徳島	74.35	高知	76.18	長崎	78.13	和歌山	79.07	高知	80.26	38
39	長崎	70.74	佐賀	74.32	長崎	76.15	山口	78.11	栃木	79.06	大阪	80.23	39
40	福島	70.71	岩手	74.27	鹿児島	76.13	徳島	78.09	山口	79.03	鳥取	80.17	40
41	徳島	70.71	和歌山	74.19	福岡	76.12	栃木	78.01	鳥取	79.01	愛媛	80.16	41
42	栃木	70.61	福岡	74.19	栃木	76.12	和歌山	77.97	大阪	78.99	福島	80.12	42
43	茨城	70.58	秋田	74.12	鳥取	76.09	福島	77.97	高知	78.91	栃木	80.10	43
44	鹿児島	70.54	長崎	74.09	和歌山	76.07	鹿児島	77.97	長崎	78.88	鹿児島	80.02	44
45	岩手	70.27	鹿児島	74.09	秋田	75.92	高知	77.93	福島	78.84	和歌山	79.94	45
46	高知	70.2	高知	74.04	大阪	75.90	岩手	77.81	岩手	78.53	岩手	79.86	46
47	秋田	70.17	大阪	74.01	兵庫	75.54 (76.1)	秋田	77.44	秋田	78.22	秋田	79.51	47
48	青森	69.69	青森	73.05	青森	74.71	青森	76.27	青森	77.28	青森	78.67	48

注1: ()内の数値は、阪神・淡路大震災の影響を除去した場合の数値である。

(出典: 生命表)

表5

平均寿命の推移(女)

(単位:年)

順位	昭和50年(1975年)		昭和60年(1985年)		平成7年(1995年)		平成17年(2005年)		平成22年(2010年)		平成27年(2015年)		順位
	都道府県	平均寿命	都道府県	平均寿命	都道府県	平均寿命	都道府県	平均寿命	都道府県	平均寿命	都道府県	平均寿命	
1	沖縄	78.96	沖縄	83.70	沖縄	85.08	沖縄	86.88	長野	87.18	長野	87.67	1
2	東京	77.89	島根	81.60	熊本	84.39	島根	86.57	島根	87.07	岡山	87.67	2
3	神奈川	77.85	熊本	81.47	島根	84.03	熊本	86.54	沖縄	87.02	島根	87.64	3
4	岡山	77.76	静岡	81.37	長野	83.89	岡山	86.49	熊本	86.98	滋賀	87.57	4
5	静岡	77.64	岡山	81.31	富山	83.86	長野	86.48	新潟	86.96	福井	87.54	5
6	島根	77.53	香川	81.28	岡山	83.81	石川	86.46	広島	86.94	熊本	87.49	6
7	広島	77.48	神奈川	81.22	静岡	83.70	富山	86.32	福井	86.94	沖縄	87.44	7
8	鳥取	77.45	山口	81.16	山梨	83.67	鳥取	86.27	岡山	86.93	富山	87.42	8
9	福岡	77.44	長野	81.13	広島	83.66	新潟	86.27	大分	86.91	京都	87.35	9
10	山梨	77.43	鳥取	81.11	宮崎	83.66	広島	86.27	富山	86.75	広島	87.33	10
11	京都	77.3	東京	81.09	新潟	83.66	福井	86.25	石川	86.75	新潟	87.32	11
12	山口	77.27	福井	81.01	福井	83.63	山梨	86.17	滋賀	86.69	大分	87.31	12
13	兵庫	77.13	愛媛	81.01	大分	83.61	滋賀	86.17	山梨	86.65	石川	87.28	13
14	香川	77.12	高知	80.97	鳥取	83.59	宮崎	86.11	京都	86.65	鳥取	87.27	14
15	千葉	77.07	山梨	80.94	山口	83.57	大分	86.06	神奈川	86.63	東京	87.26	15
16	全国	77.01	広島	80.94	高知	83.57	静岡	86.06	宮崎	86.61	奈良	87.25	16
17	宮城	77.00	佐賀	80.94	石川	83.54	佐賀	86.04	奈良	86.60	神奈川	87.24	17
18	長野	77.00	福岡	80.91	香川	83.47	神奈川	86.03	佐賀	86.58	山梨	87.22	18
19	愛媛	76.91	石川	80.89	京都	83.44	京都	85.92	愛媛	86.54	香川	87.21	19
20	熊本	76.89	千葉	80.88	福岡	83.44	香川	85.89	福岡	86.48	宮城	87.16	20
21	三重	76.84	山形	80.86	佐賀	83.43	高知	85.87	高知	86.47	福岡	87.14	21
22	佐賀	76.83	新潟	80.86	北海道	83.41	長崎	85.85	東京	86.39	宮崎	87.12	22
23	福井	76.81	宮崎	80.84	岩手	83.41	福岡	85.84	宮城	86.39	佐賀	87.12	23
24	和歌山	76.81	長崎	80.81	鹿児島	83.36	奈良	85.84	全国	86.35	静岡	87.10	24
25	宮崎	76.77	富山	80.80	神奈川	83.35	北海道	85.78	香川	86.34	兵庫	87.07	25
26	新潟	76.76	全国	80.75	宮城	83.32	全国	85.75	北海道	86.30	全国	87.01	26
27	奈良	76.76	岩手	80.69	愛媛	83.28	宮城	85.75	長崎	86.30	高知	87.01	27
28	北海道	76.74	宮城	80.69	長崎	83.23	山形	85.72	鹿児島	86.28	三重	86.99	28
29	大分	76.73	京都	80.68	山形	83.23	東京	85.70	山形	86.28	長崎	86.97	29
30	愛知	76.63	埼玉	80.65	全国	83.22	鹿児島	85.70	岐阜	86.26	山形	86.96	30
31	埼玉	76.61	滋賀	80.63	滋賀	83.20	徳島	85.67	三重	86.25	千葉	86.91	31
32	石川	76.58	三重	80.61	千葉	83.19	愛媛	85.64	愛知	86.22	山口	86.88	32
33	大阪	76.57	大分	80.58	徳島	83.17	山口	85.63	静岡	86.22	愛知	86.86	33
34	富山	76.56	徳島	80.56	東京	83.12	兵庫	85.62	徳島	86.21	群馬	86.84	34
35	鹿児島	76.53	愛知	80.51	群馬	83.12	三重	85.58	千葉	86.20	岐阜	86.82	35
36	青森	76.50	北海道	80.42	秋田	83.12	岐阜	85.56	兵庫	86.14	愛媛	86.82	36
37	高知	76.50	兵庫	80.40	三重	83.02	千葉	85.49	鳥取	86.08	鹿児島	86.78	37
38	滋賀	76.47	群馬	80.39	岐阜	83.00	岩手	85.49	山口	86.07	北海道	86.77	38
39	長崎	76.46	鹿児島	80.34	奈良	82.96	群馬	85.47	福島	86.05	大阪	86.73	39
40	群馬	76.42	岐阜	80.31	福島	82.93	福島	85.45	秋田	85.93	埼玉	86.66	40
41	岐阜	76.41	秋田	80.29	埼玉	82.92	愛知	85.40	大阪	85.93	徳島	86.66	41
42	山形	76.35	奈良	80.27	茨城	82.87	和歌山	85.34	群馬	85.91	和歌山	86.47	42
43	福島	76.35	福島	80.25	愛知	82.80	埼玉	85.29	埼玉	85.88	岩手	86.44	43
44	栃木	76.31	和歌山	80.13	栃木	82.76	茨城	85.26	岩手	85.86	福島	86.40	44
45	岩手	76.20	栃木	79.98	和歌山	82.71	大阪	85.20	茨城	85.83	秋田	86.38	45
46	茨城	76.12	茨城	79.97	大阪	82.52	秋田	85.19	和歌山	85.69	茨城	86.33	46
47	徳島	76.00	青森	79.90	青森	82.51	栃木	85.03	栃木	85.66	栃木	86.24	47
48	秋田	75.86	大阪	79.84	兵庫	81.83	青森	84.80	青森	85.34	青森	85.93	48

注1: ()内の数値は、阪神・淡路大震災の影響を除去した場合の数値である。

(出典: 生命表)

平均寿命の伸び(平成27年-平成22年)

(2015年-2010年)

男	平成22年 2010年		平成27年 2015年		伸び
1	長崎	78.88	長崎	80.38	1.50
2	山口	79.03	山口	80.51	1.48
3	青森	77.28	青森	78.67	1.39
4	愛知	79.71	愛知	81.10	1.39
5	佐賀	79.28	佐賀	80.65	1.37
6	福岡	79.30	福岡	80.66	1.36
7	高知	78.91	高知	80.26	1.35
8	宮城	79.65	宮城	80.99	1.34
9	石川	79.71	石川	81.04	1.33
10	岩手	78.53	岩手	79.86	1.33
11	兵庫	79.59	兵庫	80.92	1.33
12	山梨	79.54	山梨	80.85	1.31
13	秋田	78.22	秋田	79.51	1.29
14	福島	78.84	福島	80.12	1.28
15	島根	79.51	島根	80.79	1.28
16	岡山	79.77	岡山	81.03	1.26
17	東京	79.82	東京	81.07	1.25
18	大阪	78.99	大阪	80.23	1.24
19	新潟	79.47	新潟	80.69	1.22
20	奈良	80.14	奈良	81.36	1.22
21	群馬	79.40	群馬	80.61	1.21
22	滋賀	80.58	滋賀	81.78	1.20
23	埼玉	79.62	埼玉	80.82	1.20
24	京都	80.21	京都	81.40	1.19
25	茨城	79.09	茨城	80.28	1.19
26	全国	79.59	全国	80.77	1.18
27	三重	79.68	三重	80.86	1.18
28	広島	79.91	広島	81.08	1.17
29	鳥取	79.01	鳥取	80.17	1.16
30	香川	79.73	香川	80.85	1.12
31	北海道	79.17	北海道	80.28	1.11
32	千葉	79.88	千葉	80.96	1.08
33	岐阜	79.92	岐阜	81.00	1.08
34	神奈川	80.25	神奈川	81.32	1.07
35	栃木	79.06	栃木	80.10	1.04
36	愛媛	79.13	愛媛	80.16	1.03
37	大分	80.06	大分	81.08	1.02
38	静岡	79.95	静岡	80.95	1.00
39	熊本	80.29	熊本	81.22	0.93
40	富山	79.71	富山	80.61	0.90
41	徳島	79.44	徳島	80.32	0.88
42	長野	80.88	長野	81.75	0.87
43	和歌山	79.07	和歌山	79.94	0.87
44	沖縄	79.40	沖縄	80.27	0.87
45	鹿児島	79.21	鹿児島	80.02	0.81
46	福井	80.47	福井	81.27	0.80
47	宮崎	79.70	宮崎	80.34	0.64
48	山形	79.97	山形	80.52	0.55

女	平成22年 2010年		平成27年 2015年		伸び
1	鳥取	86.08	鳥取	87.27	1.19
2	群馬	85.91	群馬	86.84	0.93
3	兵庫	86.14	兵庫	87.07	0.93
4	滋賀	86.69	滋賀	87.57	0.88
5	静岡	86.22	静岡	87.10	0.88
6	東京	86.39	東京	87.26	0.87
7	香川	86.34	香川	87.21	0.87
8	山口	86.07	山口	86.88	0.81
9	大阪	85.93	大阪	86.73	0.80
10	埼玉	85.88	埼玉	86.66	0.78
11	和歌山	85.69	和歌山	86.47	0.78
12	宮城	86.39	宮城	87.16	0.77
13	岡山	86.93	岡山	87.67	0.74
14	三重	86.25	三重	86.99	0.74
15	千葉	86.20	千葉	86.91	0.71
16	京都	86.65	京都	87.35	0.70
17	山形	86.28	山形	86.96	0.68
18	長崎	86.30	長崎	86.97	0.67
19	富山	86.75	富山	87.42	0.67
20	全国	86.35	全国	87.01	0.66
21	福岡	86.48	福岡	87.14	0.66
22	奈良	86.60	奈良	87.25	0.65
23	愛知	86.22	愛知	86.86	0.64
24	神奈川	86.63	神奈川	87.24	0.61
25	福井	86.94	福井	87.54	0.60
26	青森	85.34	青森	85.93	0.59
27	岩手	85.86	岩手	86.44	0.58
28	栃木	85.66	栃木	86.24	0.58
29	島根	87.07	島根	87.64	0.57
30	山梨	86.65	山梨	87.22	0.57
31	岐阜	86.26	岐阜	86.82	0.56
32	佐賀	86.58	佐賀	87.12	0.54
33	高知	86.47	高知	87.01	0.54
34	石川	86.75	石川	87.28	0.53
35	宮崎	86.61	宮崎	87.12	0.51
36	熊本	86.98	熊本	87.49	0.51
37	茨城	85.83	茨城	86.33	0.50
38	鹿児島	86.28	鹿児島	86.78	0.50
39	長野	87.18	長野	87.67	0.49
40	北海道	86.30	北海道	86.77	0.47
41	徳島	86.21	徳島	86.66	0.45
42	秋田	85.93	秋田	86.38	0.45
43	沖縄	87.02	沖縄	87.44	0.42
44	大分	86.91	大分	87.31	0.40
45	広島	86.94	広島	87.33	0.39
46	新潟	86.96	新潟	87.32	0.36
47	福島	86.05	福島	86.40	0.35
48	愛媛	86.54	愛媛	86.82	0.28

(出典：生命表)

65歳未満の健康状態と死亡率の悪化を考える
何故長寿が転落したのか？

表7

①平均寿命 ②30-64歳死亡割合(早世) (人口1万対)

順位	男性			女性			順位	男性			女性		
	平成12年 (2000年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成12年 (2000年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)		平成12年 (2000年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成12年 (2000年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)
	1	長野 78.90	長野 80.83	長野 81.78	長野 86.01	長野 87.18		長野 87.61	1	青森 54.6	青森 51.6	青森 44.1	徳島 22.0
2	福井 78.55	滋賀 80.58	長野 81.75	福井 85.39	島根 87.07	岡山 87.67	2	高知 48.5	秋田 48.8	秋田 41.5	山口 21.9	岩手 20.7	
3	奈良 78.36	福井 80.47	京都 81.40	長野 85.31	長野 87.02	島根 87.64	3	鹿児島 48.2	高知 47.1	鹿児島 40.0	青森 21.7	山口 20.5	
4	熊本 78.29	熊本 80.29	奈良 81.36	熊本 85.30	熊本 86.98	滋賀 87.57	4	愛媛 48.0	長崎 45.0	愛媛 38.9	鹿児島 21.2	北海道 20.4	
5	神奈川 78.24	神奈川 80.25	神奈川 81.32	熊本 85.30	新潟 86.96	福井 87.54	5	秋田 47.9	鹿児島 44.6	長野 38.6	長崎 21.1	和歌山 19.8	
6	滋賀 78.19	京都 80.21	福井 81.27	岡山 85.25	福井 86.94	熊本 87.49	6	和歌山 47.2	愛媛 44.5	宮崎 38.3	大阪 20.9	秋田 19.6	
7	静岡 78.15	奈良 80.14	熊本 81.22	富山 85.24	広島 86.94	長野 87.44	7	大阪 46.6	岩手 43.8	長崎 38.2	愛媛 20.9	福崎 17.8	
8	京都 78.15	大分 80.06	愛知 81.10	山梨 85.21	岡山 86.93	富山 87.42	8	鳥取 46.0	和歌山 42.9	岩手 37.1	香川 20.7	鹿児島 17.6	
9	岐阜 78.10	山形 79.97	広島 81.08	新潟 85.19	大分 86.91	京都 87.35	9	北海道 46.0	徳島 42.2	和歌山 36.5	北海道 20.7	栃木 19.1	
10	埼玉 78.05	静岡 79.95	大分 81.08	石川 85.18	富山 86.75	広島 87.33	10	山口 45.9	沖縄 41.7	鳥取 36.0	栃木 20.6	高知 19.0	
11	千葉 78.05	岐阜 79.92	東京 81.07	広島 85.09	石川 86.75	新潟 87.32	11	宮崎 45.9	山口 41.6	福島 35.9	佐賀 20.5	愛媛 18.9	
12	富山 78.03	広島 79.91	石川 81.04	宮崎 85.09	滋賀 86.69	大分 87.31	12	佐賀 45.8	福島 41.5	徳島 35.7	岐阜 20.4	鹿児島 18.9	
13	愛知 78.01	千葉 79.88	岡山 81.03	佐賀 85.07	山梨 86.65	石川 87.28	13	鳥根 45.2	北海道 41.4	和歌山 34.9	鳥取 20.1	宮崎 18.8	
14	香川 77.99	東京 79.82	岐阜 81.00	静岡 84.95	京都 86.65	鳥取 87.27	14	長崎 44.5	鳥取 41.0	佐賀 34.4	岩手 20.1	茨城 18.2	
15	東京 77.98	岡山 79.77	宮崎 80.99	滋賀 84.92	神奈川 86.63	東京 87.26	15	福岡 43.7	宮崎 40.9	北海道 34.2	和歌山 20.1	佐賀 18.0	
16	石川 77.96	香川 79.73	千葉 80.96	鳥取 84.91	宮崎 86.61	奈良 87.25	16	徳島 43.5	山梨 39.7	茨城 34.2	福岡 20.1	群馬 18.0	
17	大分 77.91	富山 79.71	静岡 80.95	香川 84.85	奈良 86.60	神奈川 87.24	17	岩手 43.4	佐賀 39.4	鳥根 33.8	高知 19.9	山梨 17.7	
18	山梨 77.90	石川 79.71	兵庫 80.92	北海道 84.84	佐賀 86.58	山梨 87.22	18	兵庫 42.9	鳥根 39.0	新潟 33.7	福島 19.8	福崎 17.6	
19	三重 77.90	愛知 79.71	三重 80.86	京都 84.81	愛媛 86.54	香川 87.21	19	沖縄 42.7	大阪 38.8	山口 33.3	東京 19.7	静岡 17.5	
20	群馬 77.86	宮崎 79.70	山梨 80.85	長崎 84.81	福岡 86.48	宮崎 87.16	20	福岡 42.4	茨城 38.4	山形 32.4	群馬 19.6	熊本 17.5	
21	岡山 77.80	三重 79.68	香川 80.85	奈良 84.80	高知 86.47	福岡 87.14	21	茨城 42.1	熊本 38.4	熊本 32.3	大分 19.6	大阪 17.4	
22	広島 77.76	宮崎 79.65	埼玉 80.82	高知 84.76	宮崎 86.39	佐賀 87.12	22	広島 42.1	栃木 38.0	栃木 32.3	富山 19.5	埼玉 17.2	
23	全国 77.71	埼玉 79.62	鳥根 80.79	宮崎 84.74	東京 86.39	宮崎 87.12	23	大分 41.9	福岡 37.9	香川 31.8	宮崎 19.5	福岡 17.2	
24	宮崎 77.71	全国 79.59	全国 80.77	神奈川 84.74	全国 86.35	静岡 87.10	24	新潟 41.9	新潟 37.7	大阪 31.8	秋田 19.4	山形 17.2	
25	山形 77.69	兵庫 79.59	新潟 80.69	大分 84.69	香川 86.34	兵庫 87.07	25	富山 41.9	香川 37.4	福岡 31.6	三重 19.4	沖縄 17.2	
26	新潟 77.66	山梨 79.54	福岡 80.66	鹿児島 84.68	北海道 86.30	全国 87.01	26	全国 41.8	大分 37.2	宮崎 31.6	愛知 19.4	香川 17.1	
27	沖縄 77.64	島根 79.51	佐賀 80.65	全国 84.62	長崎 86.30	高知 87.01	27	岡山 41.8	群馬 37.2	岡山 30.7	全国 19.4	全国 17.0	
28	兵庫 77.57	新潟 79.47	群馬 80.61	福岡 84.62	山形 86.28	三重 86.99	28	京都 41.6	岡山 37.0	群馬 30.5	京都 19.3	石川 17.0	
29	北海道 77.55	徳島 79.44	富山 80.61	山口 84.61	鹿児島 86.28	長崎 86.97	29	香川 41.4	石川 36.6	三重 30.3	茨城 19.2	島根 16.9	
30	島根 77.54	群馬 79.40	山形 80.52	岩手 84.60	岐阜 86.26	山形 86.96	30	栃木 41.3	山形 36.6	全国 30.2	石川 19.1	千葉 16.8	
31	宮崎 77.4	沖縄 79.40	山口 80.51	山形 84.57	三重 86.25	千葉 86.91	31	山梨 41.3	宮崎 36.4	大分 30.0	兵庫 19.1	富山 16.7	
32	鳥取 77.39	福岡 79.30	長崎 80.38	愛媛 84.57	静岡 86.22	山口 86.88	32	東京 40.5	全国 36.3	静岡 30.0	埼玉 19.0	三重 16.7	
33	愛媛 77.30	佐賀 79.28	宮崎 80.34	千葉 84.51	愛知 86.22	愛知 86.86	33	熊本 40.1	兵庫 36.1	千葉 29.5	熊本 18.9	徳島 16.6	
34	福岡 77.21	鹿児島 79.21	徳島 80.32	三重 84.49	徳島 86.21	群馬 86.84	34	千葉 39.9	富山 35.9	奈良 29.4	岡山 18.6	大分 16.3	
35	長崎 77.21	北海道 79.17	北海道 80.28	徳島 84.49	千葉 86.20	岐阜 86.82	35	山形 39.7	広島 35.9	富山 29.2	鳥根 18.6	兵庫 16.2	
36	茨城 77.20	愛媛 79.13	茨城 80.28	群馬 84.47	兵庫 86.14	愛媛 86.82	36	岐阜 39.6	埼玉 34.6	山梨 29.2	静岡 18.3	奈良 16.1	
37	徳島 77.19	茨城 79.09	沖縄 80.27	東京 84.38	鳥取 86.08	鹿児島 86.78	37	三重 39.5	三重 34.1	兵庫 29.0	山形 18.3	福岡 16.0	
38	福岡 77.18	和歌山 79.07	高知 80.26	埼玉 84.34	山口 86.07	北海道 86.77	38	宮崎 39.4	千葉 34.0	鳥根 28.8	新潟 18.2	新潟 15.9	
39	栃木 77.14	栃木 79.06	大阪 80.23	兵庫 84.34	福岡 86.05	大阪 86.73	39	群馬 39.2	静岡 33.8	石川 28.5	宮崎 18.2	東京 15.9	
40	岩手 77.09	山口 79.03	鳥取 80.17	岐阜 84.33	秋田 85.93	埼玉 86.66	40	静岡 38.8	京都 33.5	岐阜 28.5	広島 18.1	岡山 15.8	
41	山口 77.03	鳥取 79.01	愛媛 80.16	秋田 84.32	大阪 85.93	徳島 86.66	41	埼玉 38.4	岐阜 33.3	埼玉 28.4	千葉 18.1	岐阜 15.8	
42	和歌山 77.01	大阪 78.99	福岡 80.12	和歌山 84.23	群馬 85.91	和歌山 86.47	42	石川 38.0	奈良 32.1	長野 27.8	神奈川 18.0	広島 15.7	
43	鹿児島 76.98	高知 78.91	栃木 80.10	愛知 84.22	埼玉 85.88	岩手 86.44	43	奈良 37.5	東京 32.1	福岡 26.8	沖縄 17.4	神奈川 15.6	
44	大阪 76.97	長崎 78.88	鹿児島 80.02	福岡 84.21	岩手 85.86	福岡 86.40	44	長野 37.4	愛知 31.2	神奈川 26.3	奈良 17.3	愛知 15.5	
45	佐賀 76.95	福岡 78.84	和歌山 79.94	茨城 84.21	茨城 85.83	秋田 86.38	45	長野 37.4	長野 31.0	京都 25.9	滋賀 17.2	東京都 15.4	
46	高知 76.85	岩手 78.53	岩手 79.86	栃木 84.04	和歌山 85.69	茨城 86.33	46	神奈川 37.3	福井 30.9	東京 25.7	福井 16.9	長野 15.1	
47	秋田 76.81	秋田 78.22	秋田 79.51	大阪 84.01	栃木 85.66	栃木 86.24	47	福井 35.1	神奈川 30.6	愛知 24.5	山梨 16.6	宮崎 14.9	
48	青森 75.67	青森 77.28	青森 78.67	青森 83.69	青森 85.34	青森 85.93	48	滋賀 33.6	滋賀 28.8	滋賀 23.8	長野 16.0	滋賀 14.6	

出典：生命表

出典：人口動態調査

3. 死亡

本県の死亡数は、高齢者人口の増加を一因として増加傾向にあり、平成27年（2015年）は11,326人となっている。

平成27年（2015年）の死亡数を男女別にみると、男性5,992人、女性5,334人となっており、男女で顕著な差はみられない。しかし、沖縄県年齢階級別死亡数でみると、65歳未満（30-64歳）における男女別の死亡数は、男性1,294人、女性615人と、男性が女性の2倍以上の死亡数であることが分かる（表8-1,8-2）。

年齢階級	合計	男性	女性
00-29歳	140人	92人	48人
30-34歳	47人	28人	19人
35-39歳	93人	57人	36人
40-44歳	148人	84人	64人
45-49歳	178人	116人	62人
50-54歳	286人	196人	90人
55-59歳	422人	295人	127人
60-64歳	735人	518人	217人
65-69歳	716人	541人	175人
70歳以上	8,561人	4,065人	4,496人
合計	11,326人	5,992人	5,334人

平成27年（2015年）の人口と死亡数から死亡率を算出し、それを都道府県順位でみると、沖縄県は65歳未満（30-64歳）で高い順位であることが分かる（表9）。

年齢階級	男性		女性	
	死亡率	順位	死亡率	順位
30-34歳	0.6%	27位	0.4%	10位
35-39歳	1.2%	1位	0.7%	1位
40-44歳	1.6%	3位	1.2%	1位
45-49歳	2.5%	3位	1.3%	5位
50-54歳	4.4%	2位	2.1%	5位
55-59歳	6.4%	3位	2.8%	3位
60-64歳	10.5%	3位	4.5%	3位

※死亡率＝年間死亡数÷年人口



課題

65歳未満（30-64歳）の死亡原因を分析し対策を講じる必要がある。

（人口10万人対）

表9

年齢階級別の死亡率（平成27年度（2015年））

		年齢階級別死亡率																	
		0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-
男	値	62.1	11.8	9.5	36.1	50.5	61.6	63.7	119.0	157.7	252.0	439.2	637.7	1,037.0	1,344.8	2,141.0	3,189.6	5,517.0	13,098.2
	順位	19	17	22	10	30	24	27	1	3	3	2	3	3	12	20	42	47	47
女	値	44.4	17.3	10.0	10.1	20.1	20.2	41.6	73.5	121.1	134.1	204.8	279.1	448.0	440.7	813.0	1,522.0	2,757.4	9,677.4
	順位	31	12	17	36	22	38	10	1	1	6	5	4	3	46	43	36	47	47

（出典：人口動態調査特殊報告）

※順位は死亡率が高い順

※■上位5位以内、■ 下位5位以内

4. 死亡原因

■ 全年齢の死亡原因

平成27年(2015年)の本県全体(全年齢)の死亡原因をみると、悪性新生物が3,122人(男性1,830人、女性1,292人)と最も多く、次いで心疾患(高血圧性を除く)が1,544人(男性750人、女性794人)、肺炎900人(男性487人、女性413人)、脳血管疾患885人(男性458人、女性427人)、老衰632人(男性157人、女性475人)、自殺294人(男性224人、女性70人)、不慮の事故287人(男性193人、女性94人)、肝疾患242人(男性171人、女性71人)、腎不全202人(男性95人、女性107人)という順になっている(表10)。

悪性新生物の詳細をみると、気管・気管支及び肺660人(男性464人、女性196人)、結腸及び直腸S状結腸移行部484人(男性288人、女性196人)、胃がん231人(男性146人、女性85人)、肝及び肝内胆管199人(男性133人、女性66人)、膵198人(男性116人、女性82人)、乳房117人(男性1人、女性116人)、子宮101人、等となっている。

心疾患の詳細をみると、急性心筋梗塞349人(男性211人、女性138人)、その他虚血性心疾患313人(男性198人、女性115人)、心不全396人(男性133人、女性263人)、等となっている。

脳血管疾患の詳細をみると、脳内出血325人(男性200人、女性125人)、脳梗塞408人(男性199人、女性209人)、くも膜下出血110人(男性35人、女性75人)、等となっている。

肝疾患の詳細をみると、肝硬変109人(男性62人、女性47人)、その他の肝疾患133人(男性109人、女性24人)となっている。

腎不全の詳細をみると、慢性腎不全131人(男性58人、女性73人)、急性腎不全29人(男性20人、女性9人)、詳細不明の腎不全42人(男性17人、女性25人)となっている。

■ 65歳未満(30-64歳)の死亡原因

平成27年(2015年)の65歳未満(30-64歳)の死亡原因をみると、悪性新生物が715人(男性411人、女性304人)と最も多く、次いで心疾患(高血圧性を除く)が193人(男性145人、女性48人)、自殺179人(男性136人、女性43人)、脳血管疾患142人(男性101人、女性41人)、アルコール性肝疾患90人(男性74人、女性16人)、不慮の事故91人(男性72人、女性19人)、糖尿病36人(男性26人、女性10人)という順になっている(表11-1、参考資料：表11-2～表11-6)。

悪性新生物の詳細をみると、結腸・直腸S状結腸移行部131人(男性93人、女性38人)が最も多く、次いで肺がん90人(男性64人、女性26人)が多い。また、女性特有のがん105人(乳がん54人、子宮がん51人)も多い状況にある。

上記の死亡原因のうち、血圧が強く関与している特徴を持つ疾患を高血圧関連疾患として1つにまとめ死亡数で順位整理すると以下のとおりとなる。

65歳未満（30-64歳）において、生活習慣病を起因とする疾患で死亡している割合が高いことが分かる。

■ 65歳未満（30-64歳）の死亡原因

順位	死亡原因	死亡数	男性	女性
1位	高血圧関連疾患	284人	217人	67人
2位	自殺	179人	136人	43人
3位	大腸がん	131人	93人	38人
4位	女性特有のがん	105人		乳がん：54人 子宮がん：51人
5位	不慮の事故	91人	72人	19人
6位	アルコール性肝疾患	90人	74人	16人
6位	肺がん	90人	64人	26人
	糖尿病	36人	26人	10人

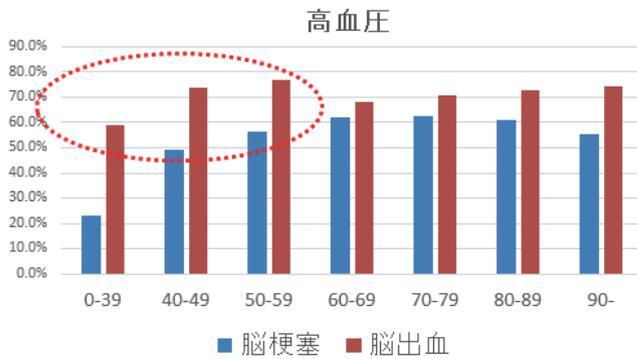
なお、高血圧関連疾患は、次の死因簡単分類でとらえた。

特に脳内出血が83人と多く、そのうち男性が66人（女性17人）と圧倒的に多いことが分かる。

分類コード	分類名	人数	男性	女性
09101	高血圧性心疾患	1人	1人	0人
09102	高血圧性その他	6人	5人	1人
09202	急性心筋梗塞	51人	42人	9人
09203	その他の虚血性心疾患	76人	60人	16人
09301	くも膜下出血	40人	20人	20人
09302	脳内出血	83人	66人	17人
09303	脳梗塞	11人	9人	2人
09400	大動脈瘤及び解離	16人	14人	2人
	合計	284人	217人	67人

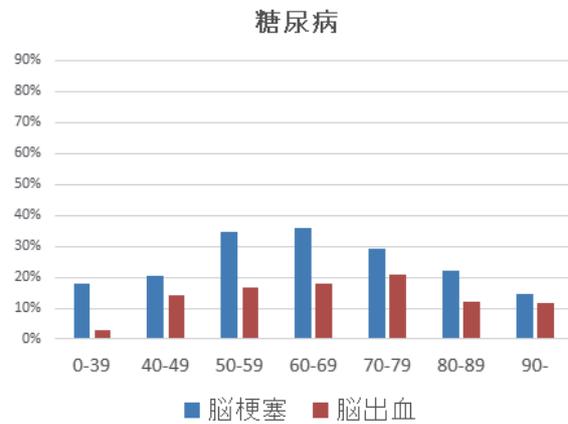
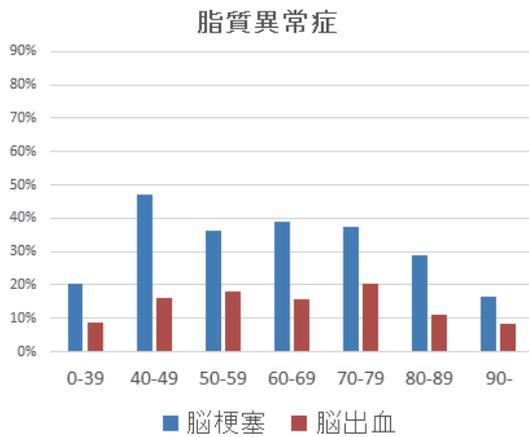
「おきなわ脳卒中地域連携委員会」がDPCデータを分析した結果をみると、若年層脳卒中では、危険因子の有病率が高いことが分かる。特に、50歳未満の出血性脳卒中で高血圧の有病率が高いことが分かる。

DPC リスク因子有病率、年代別

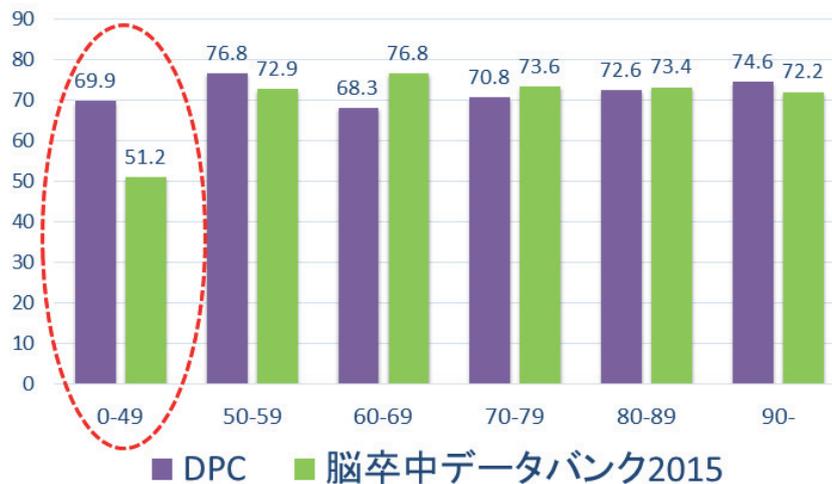


若年層脳卒中では危険因子の有病率が高い。

脳出血: 高血圧
脳梗塞: 脂質異常症、糖尿病



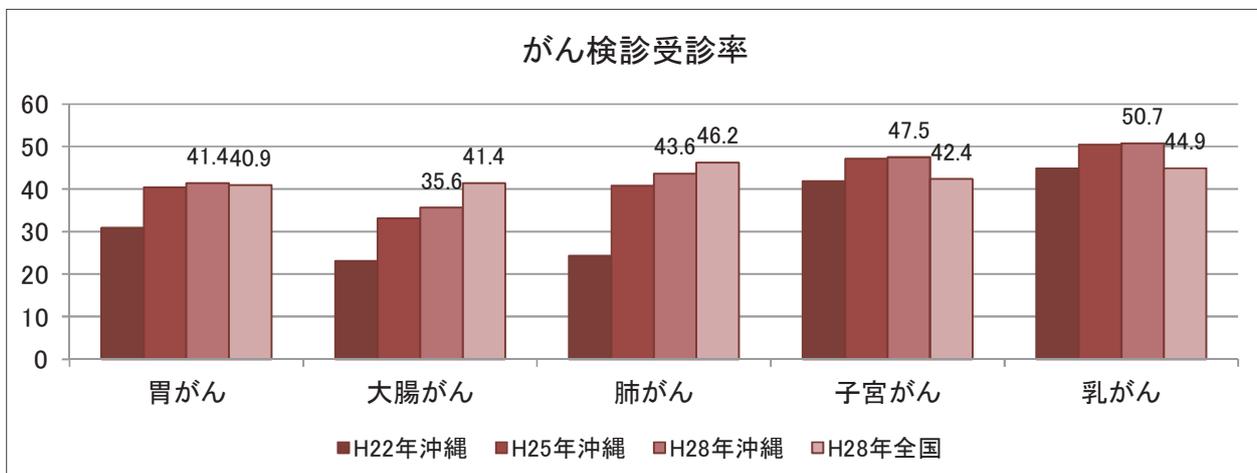
出血性脳卒中と比べて全国と比べて高血圧の有病率が高い



沖縄県では50歳未満の出血性脳卒中で高血圧の有病率が高い。

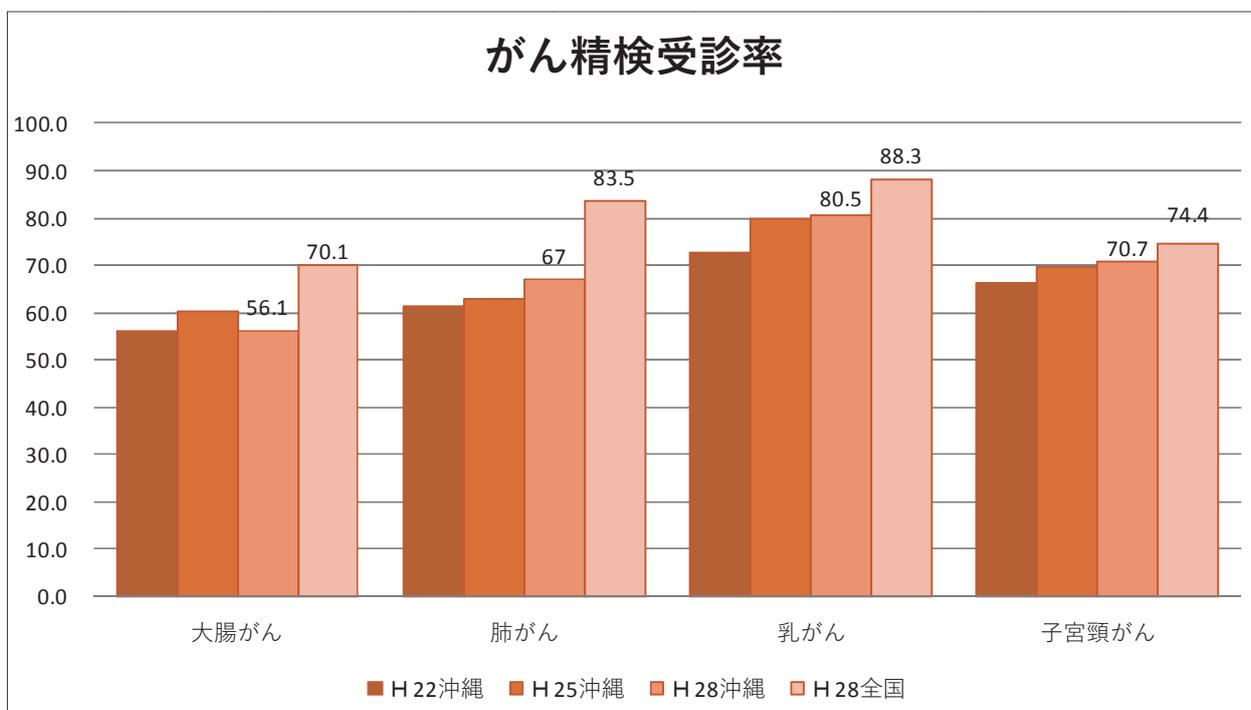
「第3次沖縄県がん対策推進計画（2018-2023）」をみると、大腸がん、女性特有のがん（乳がん、子宮がん）、肺がんの検診受診率は以下のとおりとなっている。

胃がん（41.4%）、乳がん（50.7%）、子宮がん（47.5%）については全国平均を上回っているが、大腸がん（35.6%）、肺がん（43.6%）については、全国平均を下回っていることが分かる。



出典：平成28年国民生活基礎調査

また、「平成28年度地域保健・健康増進事業報告（健康増進編）」をみると、大腸がん、乳がん、子宮がん、肺がんのいずれにおいても、がん精検受診率が全国平均を下回っていることが分かる（表12-1,12-2,12-3,12-4）。





課題

65歳未満（30-64歳）までの死亡原因のリスク（生活習慣病）を改善するための施策を実践する必要がある。

また、65歳未満（30-64歳）の死亡原因となっている、高血圧関連疾患（心疾患、脳血管疾患等）、がん（大腸がん、乳がん、子宮がん、肺がん）、アルコール性肝疾患、自殺、を重点リスクとした各種施策を展開する必要がある。

がんについては、検診受診率及び精検受診率を向上するための施策を実践する必要がある。

表 10

死因簡単分類別死亡数・死亡率(人口10万対)の年次推移

死因 分類コード		死亡数				死亡率			
		25年 (2013)	26年 (2014)	27年 (2015)	順位	25年 (2013)	26年 (2014)	27年 (2015)	順位
	全死因	10,956	11,361	11,326		778.7	805.2	796.3	
01200	結核	27	24	23	16	1.9	1.7	1.6	16
02100	悪性新生物	3,001	2,965	3,122	1	213.3	210.1	219.5	1
04100	糖尿病	185	187	155	11	13.1	13.3	10.9	11
09100	高血圧性疾患	86	74	67	12	6.1	5.2	4.7	12
09200	心疾患(高血圧性を除く)	1,518	1,600	1,544	2	107.9	113.4	108.5	2
09300	脳血管疾患	855	893	885	4	60.8	63.3	62.2	4
10200	肺炎	997	899	900	3	70.9	63.7	63.3	3
10400	慢性閉塞性肺疾患	215	204	182	10	15.3	14.5	12.8	10
10500	喘息	45	46	32	14	3.2	3.3	2.2	14
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	39	39	28	15	2.8	2.8	2.0	15
11300	肝疾患	287	269	242	8	20.4	19.1	17.0	8
14200	腎不全	209	243	202	9	14.9	17.2	14.2	9
18100	老衰	483	572	632	5	34.3	40.5	44.4	5
20100	不慮の事故	292	332	287	7	20.8	23.5	20.2	7
20101	(再掲)交通事故	66	49	59	13	4.7	3.5	4.1	13
20200	自殺	292	287	294	6	20.8	20.3	20.7	6

※順位は、死亡数、死亡率の高い順を示す

(出典：人口動態調査)

平成27年人口動態調査

表11-1

保管統計表 都道府県編 死亡・死因 第2表-47(沖繩県) 死亡数, 死亡月・性・年齢(5歳階級)・死因(死因簡単分類)・都道府県(21大都市再掲)別

47 沖繩県 *総数	全年齢	30～64歳		35～39歳		40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
総数	(A)	11,326		47	0.41	93	0.82	148	1.31	178	1.57	286	2.53	422	3.73
	b/A		16.9		0.41		0.82		1.31		1.57		2.53		3.73
男		5,992		28	0.47	57	0.95	84	1.40	116	1.94	196	3.27	295	4.92
女		5,334		19	0.36	36	0.67	64	1.20	62	1.16	90	1.69	127	2.38
02100 悪性新生物		3,122		10	0.32	24	0.77	47	1.51	53	1.70	109	3.49	154	4.93
男		1,830			0.00	11	0.60	21	1.15	16	0.87	63	3.44	89	4.86
女		1,292		10	0.77	13	1.01	26	2.01	37	2.86	46	3.56	65	5.03
02103 胃の悪性新生物		231		1	0.43	1	0.43	4	1.73	2	0.87	8	3.46	19	8.23
男		146			0.00		0.00	1	0.68	1	0.68	4	2.74	10	6.85
女		85		1	1.18	1	1.18	3	3.53	1	1.18	4	4.71	9	10.59
02104 結腸の悪性新生物		328			0	2	0.61	9	2.74	2	0.61	6	1.83	18	5.49
男		176			0	1	0.57	5	2.84	2	1.14	6	3.41	11	6.25
女		152			0	1	0.66	4	2.63		0		0	7	4.61
02105 直腸S状結腸移行部		156			0	2	1.28	5	3.21	2	1.28	14	8.97	13	8.33
男		112			0	2	1.79	2	1.79	1	0.89	12	10.71	8	7.14
女		44			0		0	3	6.82	1	2.27	2	4.55	5	11.36
02106 肝及び肝内胆管		199			0	1	0.50		0.00	1	0.50	7	3.52	11	5.53
男		133			0		0.00		0.00		0.00	6	4.51	9	6.77
女		66			0	1	1.52		0.00	1	1.52	1	1.52	2	3.03
02108 脾の悪性新生物		198			0	1	0.51	5	2.53	3	1.52	9	4.55	4	2.02
男		116			0	1	0.86	4	3.45	1	0.86	6	5.17	3	2.59
女		82			0		0.00	1	1.22	2	2.44	3	3.66	1	1.22
02110 気管、気管支及び肺		660			0	3	0.45	3	0.45	7	1.06	11	1.67	19	2.88
男		464			0	3	0.65	1	0.22	3	0.65	7	1.51	12	2.59
女		196			0		0	2	1.02	4	2.04	4	2.04	7	3.57
02112 乳房の悪性新生物		117		4	3.42	2	1.71	3	2.56	10	8.55	16	13.68	8	6.84
男		1			0		0		0		0		0		0
女		116		4	3.45	2	1.72	3	2.59	10	8.62	16	13.79	8	6.90
02113 子宮の悪性新生物		101		3	2.97	4	3.96	5	4.95	11	10.89	7	6.93	7	6.93
男		0			0		0		0		0		0		0
女		101		3	2.97	4	3.96	5	4.95	11	10.89	7	6.93	7	6.93
04100 糖尿病		155			0		0		0		0				
男		76			0		0		0		0				
女		79			0		0		0		0				
09200 心疾患(高血圧性除く)		1,544		193	12.5	6	0.39	19	1.23	30	1.94	27	1.75	33	2.14
男		750		145	19.3	0	0	5	0.67	13	1.73	25	3.33	18	2.40
女		794		48	6.0	1	0.13	6	0.76	5	0.63	9	1.13	6	0.76
09202 急性心筋梗塞		349		51	14.6	2	0.57	6	1.72	7	2.01	4	1.15	8	2.29
男		211		42	19.9	0	0	2	0.95	4	1.90	6	2.84	3	1.42
女		138		9	6.5	0	0	2	1.45	1	0.72	1	0.72	0	0
09203 その他の虚血性心疾患		313		76	24.3	3	0.96	7	2.24	10	3.19	12	3.83	14	4.47
男		198		60	30.3	0	0	3	3.03	8	4.04	9	4.55	12	6.06
女		115		16	13.9	0	0	1	0.87	2	1.74	3	2.61	2	1.74
09207 心不全		396		15	3.8		0.00	3	0.76	4	1.01	1	0.25	2	0.51
男		133		12	9.0		0.00	3	2.26	3	2.26		0.00	2	1.50
女		263		3	1.1		0.00		0.00		0.00	1	0.38		0.00
09300 脳血管疾患		885		142	16.0	3	0.34	11	1.24	12	1.36	22	2.49	36	4.07
男		458		101	22.1	1	0.22	4	0.87	11	2.40	18	3.93	28	6.11
女		427		41	9.6	2	0.47	7	1.64	1	0.23	4	0.94	8	1.87
09301 くも膜下出血		110		40	36.4	2	1.82	1	0.91	3	2.73	1	0.91	7	6.36
男		35		20	57.1	2	5.71	0	0	1	2.86	1	2.86	5	14.29
女		75		20	26.7	0	0	1	1.33	2	2.67	0	0	2	2.67
09302 脳内出血		325		83	25.5	0	0	2	0.62	7	2.15	10	3.08	12	3.69
男		200		66	33.0	0	0	1	0.50	10	5.00	10	5.00	22	11.00
女		125		17	13.6	0	0	1	0.80	4	3.20	0	0	2	1.60
09303 脳梗塞		408		11	2.7	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.74
男		199		9	4.5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1.51
女		209		2	1.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11300 肝疾患		242		126	52.1	1	0.41	7	2.89	12	4.96	17	7.02	25	10.33
男		171		103	60.2	1	0.58	4	2.34	9	5.26	15	8.77	20	11.70
女		71		23	32.4	0	0.00	3	4.23	3	4.23	2	2.82	5	7.04
11301 肝硬変		109		36	33.0	1	0.92	1	0.92	3	2.75	3	2.75	8	7.34
男		62		29	46.8	1	1.61	1	1.61	2	3.23	3	4.84	8	12.90
女		47		7	14.9	0	0	0	0	1	2.13	0	0	4	8.51
11302 その他の肝疾患		133		90	67.7	0	0	6	4.51	9	6.77	14	10.53	17	12.78
男		109		74	67.9	0	0	3	2.75	7	6.42	12	11.01	12	11.01
女		24		16	66.7	0	0	3	12.50	2	8.33	2	8.33	5	20.83
14200 腎不全		202		14	6.9	0	0	3	1.49	4	1.98	2	0.99	2	0.99
男		95		7	7.4	0	0	2	2.11	1	1.05	0	0	2	2.11
女		107		7	6.5	0	0	1	0.93	3	2.80	2	1.87	0	0
14201 急性腎不全		29		3	10.3	0	0.00	1	3.45	2	6.90		0.00		0.00
男		20		1	5.0	0	0.00	1	5.00	0	0.00		0.00		0.00
女		9		2	22.2	0	0.00	0	0.00	2	22.22		0.00		0.00
14202 慢性腎不全		131		10	7.6	0	0.00	2	1.53	1	0.76	2	1.53	2	1.53
男		58		6	10.3	0	0.00	1	1.72	1	1.72	1	1.72	2	3.45
女		73		4	5.5	0	0.00	1	1.37	0	0.00	2	2.74	0	0.00

表 11-2

2015年（H27年）年齢調整死亡率（男性）

（人口10万対）

順位	脳血管疾患												順位	虚血性心疾患											
	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	56-59歳	60-64歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳		56-59歳	60-64歳										
1	富山 10.9	香川 16.3	宮崎 23.2	秋田 61.6	佐賀 61.7	徳島 65.7	青森 120.8	1	広島 6.4	栃木 11.6	山形 19.6	高知 34.4	和歌山 58.6	栃木 74.5	大阪 114.7										
2	岩手 9.1	静岡 10.9	岩手 23.1	佐賀 34.0	徳島 54.4	静岡 62.4	高知 98.1	2	青森 6.1	沖縄 10.4	栃木 19.1	沖縄 30.4	栃木 54.8	福島 68.2	和歌山 114.3										
3	長崎 5.9	鹿児島 10.7	島根 22.1	岩手 30.3	鳥取 47.6	沖縄 60.5	宮崎 94.6	3	奈良 6.1	高知 9.3	沖縄 18.8	埼玉 29.2	山形 51.6	大阪 66.5	栃木 102.4										
4	島根 5.8	宮崎 9.3	鹿児島 20.5	栃木 29.9	茨城 46.3	山梨 60.0	岩手 93.4	4	福井 4.9	山梨 8.2	青森 18.5	大阪 27.3	大阪 48.4	東京 60.2	岡山 98.0										
5	岡山 5.8	富山 8.8	宮城 18.6	新潟 28.8	栃木 45.1	鹿児島 57.7	栃木 83.6	5	神奈川 3.9	岐阜 8.0	埼玉 18.1	広島 27.1	埼玉 46.0	埼玉 57.8	埼玉 93.2										
6	山口 5.8	新潟 8.3	青森 18.5	宮城 26.4	青森 45.0	秋田 57.3	新潟 78.8	6	香川 3.9	大阪 7.8	大分 18.1	青森 27.0	福島 42.1	福井 56.8	福島 92.3										
7	沖縄 4.6	福井 8.3	京都 18.5	長野 26.0	山梨 43.6	高知 57.2	徳島 78.8	7	福島 3.8	奈良 7.8	宮崎 17.4	栃木 26.9	茨城 41.9	岐阜 54.3	東京 89.1										
8	秋田 4.1	山梨 8.2	茨城 15.8	岡山 25.9	山形 43.0	青森 56.4	愛媛 76.1	8	長野 3.8	宮城 7.7	大阪 16.3	福井 25.0	広島 40.9	茨城 53.0	京都 87.8										
9	群馬 3.8	佐賀 8.0	徳島 15.7	鹿児島 24.6	沖縄 40.3	佐賀 56.3	秋田 75.1	9	山形 3.4	福島 6.7	広島 14.6	山形 24.5	京都 35.6	高知 52.8	福井 87.5										
10	栃木 3.3	奈良 7.8	静岡 15.5	青森 24.5	島根 40.2	栃木 55.9	鳥取 74.1	10	千葉 3.3	香川 6.5	長崎 13.8	滋賀 23.6	宮崎 34.3	三重 50.5	大分 84.4										
11	埼玉 3.3	宮城 7.7	新潟 15.0	沖縄 23.9	静岡 40.2	富山 54.8	沖縄 74.1	11	北海道 2.8	埼玉 6.3	岡山 12.7	京都 23.5	長崎 33.9	山形 49.0	鳥取 83.4										
12	大分 3.3	長野 7.7	富山 14.3	埼玉 21.7	香川 39.0	岩手 53.9	茨城 73.8	12	滋賀 2.4	滋賀 6.3	茨城 12.3	宮崎 23.5	大分 33.8	岡山 48.8	広島 83.4										
13	青森 3.0	山口 7.4	千葉 14.1	福島 21.6	三重 38.5	香川 53.5	神奈川 72.3	13	大阪 2.4	宮崎 6.2	神奈川 10.8	石川 21.5	高知 32.7	京都 48.1	沖縄 82.1										
14	宮城 2.9	秋田 6.7	長崎 13.8	京都 21.2	秋田 37.5	茨城 49.7	山梨 70.5	14	三重 2.1	長野 6.1	福井 10.7	神奈川 21.2	東京 32.4	和歌山 47.4	三重 79.5										
15	東京 2.9	岐阜 6.4	福島 13.5	北海道 21.2	愛媛 36.8	山形 49.0	石川 69.6	15	熊本 2.1	東京 5.3	岐阜 10.6	山梨 21.0	滋賀 30.6	宮城 46.3	岐阜 79.1										
16	静岡 2.9	大阪 6.4	石川 13.4	山梨 21.0	新潟 36.6	新潟 47.8	長崎 67.0	16	岡山 1.9	兵庫 5.3	静岡 10.6	茨城 20.2	全国 30.1	青森 45.1	茨城 74.7										
17	京都 2.9	群馬 6.3	山梨 13.4	神奈川 20.7	岩手 35.9	宮城 47.6	東京 66.2	17	全国 1.8	青森 5.2	宮城 10.4	福島 19.9	北海道 29.5	鹿児島 43.7	神奈川 73.8										
18	愛媛 2.9	神奈川 6.1	秋田 12.7	島根 20.6	宮城 35.3	熊本 47.2	静岡 63.5	18	東京 1.8	静岡 5.0	愛知 10.4	静岡 19.7	千葉 28.9	長崎 43.6	兵庫 72.6										
19	兵庫 2.7	兵庫 5.9	埼玉 12.7	岐阜 19.9	岡山 35.2	神奈川 45.5	福島 62.0	19	栃木 1.7	島根 4.9	全国 10.3	全国 18.1	青森 28.4	全国 43.2	滋賀 72.0										
20	茨城 2.4	熊本 5.7	岐阜 11.9	三重 19.9	群馬 31.3	広島 45.4	全国 61.8	20	宮城 1.5	全国 4.5	鳥取 10.3	鹿児島 17.9	岡山 27.8	沖縄 43.2	高知 71.7										
21	全国 2.2	石川 5.4	全国 11.5	静岡 19.7	鹿児島 30.7	千葉 44.6	長野 61.8	21	埼玉 1.4	徳島 4.5	新潟 10.0	愛知 17.5	神奈川 26.9	鳥取 42.9	全国 70.7										
22	福岡 2.0	福岡 5.4	東京 11.5	群馬 19.4	神奈川 30.7	長崎 43.6	埼玉 61.6	22	茨城 1.2	鹿児島 4.3	京都 9.3	富山 17.3	沖縄 26.9	長野 42.6	青森 69.3										
23	福島 1.9	長崎 5.3	兵庫 11.4	全国 19.2	東京 29.8	鳥取 42.9	千葉 61.5	23	静岡 1.0	茨城 4.2	和歌山 9.0	東京 17.0	静岡 26.5	兵庫 42.5	新潟 68.5										
24	岐阜 1.9	青森 5.2	香川 11.0	東京 19.2	愛知 29.4	奈良 41.7	山口 61.3	24	愛知 0.8	神奈川 3.9	石川 8.9	三重 16.6	石川 26.3	千葉 40.7	富山 66.4										
25	神奈川 1.8	岩手 5.1	群馬 10.5	茨城 19.1	全国 29.1	全国 41.6	兵庫 61.1	25	福岡 0.7	熊本 3.8	東京 8.8	群馬 16.4	富山 25.4	広島 40.5	山形 65.1										
26	愛知 1.7	全国 5.0	愛知 10.4	千葉 18.8	千葉 27.9	宮崎 41.3	宮城 60.9	26	岩手 -	和歌山 3.7	北海道 8.3	奈良 16.2	福井 24.7	神奈川 40.1	長崎 65.1										
27	新潟 1.6	福島 5.0	愛媛 10.4	愛知 18.6	北海道 27.1	福島 41.2	富山 60.8	27	秋田 -	三重 3.5	鹿児島 8.2	長野 15.9	長野 24.7	大分 38.8	鹿児島 65.0										
28	北海道 1.4	埼玉 4.3	大分 10.4	鳥取 18.3	福島 26.5	山口 41.1	山形 60.6	28	群馬 -	愛知 3.4	高知 8.1	千葉 15.4	兵庫 23.8	山梨 37.5	長野 60.4										
29	広島 1.3	茨城 4.2	長野 10.3	熊本 18.2	岐阜 26.1	福井 40.5	京都 60.2	29	新潟 -	岡山 3.4	兵庫 8.0	大分 15.2	鳥取 23.8	富山 35.4	宮城 59.8										
30	大阪 1.2	千葉 4.2	鳥取 10.3	長崎 17.7	兵庫 26.1	北海道 38.6	大阪 59.3	30	富山 -	広島 3.3	群馬 7.9	愛媛 14.8	岐阜 22.8	群馬 35.2	宮崎 59.1										
31	千葉 1.1	東京 4.0	栃木 10.2	富山 17.3	山口 26.1	東京 38.6	香川 52.6	31	石川 -	群馬 3.1	三重 7.2	和歌山 13.7	三重 22.7	北海道 35.0	愛媛 58.1										
32	山形 -	愛知 3.8	岡山 9.9	兵庫 17.1	宮崎 25.0	群馬 38.5	広島 50.9	32	山梨 -	福岡 3.0	滋賀 7.2	兵庫 13.4	愛知 22.3	香川 33.4	石川 56.2										
33	石川 -	三重 3.5	神奈川 9.8	和歌山 17.1	埼玉 24.9	兵庫 37.4	北海道 50.8	33	岐阜 -	新潟 2.8	山梨 6.7	宮城 11.9	愛媛 22.1	石川 29.8	千葉 55.6										
34	福井 -	広島 3.3	大阪 9.6	福井 16.7	長野 24.7	長野 36.3	三重 50.7	34	京都 -	大分 2.8	長野 6.5	北海道 11.2	岩手 21.6	岩手 29.2	静岡 53.4										
35	山梨 -	北海道 3.0	福岡 9.2	香川 16.6	福井 24.7	三重 35.6	滋賀 49.5	35	兵庫 -	石川 2.7	愛媛 6.3	岡山 10.4	群馬 19.7	新潟 27.9	奈良 53.1										
36	長野 -	山形 2.9	滋賀 8.9	山口 15.0	大分 24.6	島根 35.3	島根 49.0	36	和歌山 -	長崎 2.6	山口 6.2	秋田 10.3	新潟 19.7	福岡 27.6	北海道 52.9										
37	三重 -	大分 2.8	三重 8.7	高知 14.7	大阪 23.8	滋賀 35.0	愛知 48.7	37	鳥取 -	京都 2.5	福島 6.0	熊本 10.1	宮城 19.0	宮崎 27.6	愛知 51.5										
38	滋賀 -	愛媛 2.4	山形 8.4	大阪 14.4	長崎 19.4	愛媛 35.0	福岡 47.6	38	島根 -	愛媛 2.4	千葉 5.7	岐阜 9.2	鹿児島 18.4	静岡 26.4	岩手 49.7										
39	奈良 -	沖縄 2.1	広島 8.2	福岡 14.0	高知 18.7	福岡 35.0	群馬 47.4	39	山口 -	千葉 1.9	香川 5.5	徳島 9.1	山梨 18.2	熊本 26.2	香川 46.8										
40	和歌山 -	栃木 1.5	高知 8.1	徳島 13.6	福岡 18.7	埼玉 34.4	福井 47.4	40	徳島 -	北海道 1.2	岩手 4.6	福岡 8.3	香川 17.7	奈良 26.1	福岡 40.1										
41	鳥取 -	京都 1.2	沖縄 7.5	宮崎 13.4	奈良 17.4	岐阜 33.9	鹿児島 46.9	41	愛媛 -	岩手 -	福岡 4.3	山口 7.5	熊本 17.4	滋賀 25.0	徳島 37.7										
42	徳島 -	滋賀 -	北海道 6.2	滋賀 12.9	熊本 17.4	大分 33.2	岡山 45.0	42	高知 -	秋田 -	徳島 3.9	香川 6.7	秋田 15.6	愛知 24.4	山梨 36.9										
43	香川 -	和歌山 -	和歌山 6.0	山形 12.3	富山 15.9	大阪 32.6	大分 44.6	43	佐賀 -	山形 -	熊本 3.6	新潟 5.5	山口 15.6	山口 24.2	山口 35.6										
44	高知 -	鳥取 -	熊本 5.4	愛媛 9.9	京都 15.8	愛知 32.2	熊本 44.2	44	長崎 -	富山 -	秋田 3.2	島根 5.1	島根 15.1	愛媛 23.3	佐賀 35.1										
45	佐賀 -	島根 -	奈良 4.2	石川 8.1	広島 15.6	岡山 30.7	奈良 42.1	45	大分 -	福井 -	奈良 2.1	長崎 5.1	奈良 14.9	佐賀 18.8	群馬 34.4										
46	熊本 -	岡山 -	山口 4.1	広島 7.6	石川 14.6	和歌山 27.1	和歌山 42.1	46	宮崎 -	鳥取 -	富山 -	岩手 5.0	福岡 13.1	秋田 16.4	秋田 30.5										
47	宮崎 -	徳島 -	佐賀 3.8	大分 6.1	和歌山 13.8	石川 26.8	岐阜 41.8	47	鹿児島 -	山口 -	島根 -	佐賀 4.2	徳島 9.1	島根 4.4	熊本 27.5										
48	鹿児島 -	高知 -	福井 3.6	奈良 -	滋賀 7.1	京都 21.9	佐賀 35.1	48	沖縄 -	佐賀 -	佐賀 -	鳥取 -	佐賀 8.2	徳島 -	島根 22.6										

※出典；人口動態統計特殊報告

表 11-3

2015年（H27年）年齢調整死亡率（男性）

（人口10万対）

順位	大腸の悪性新生物										順位	肺の悪性新生物																	
	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	56-59歳	60-64歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳		45-49歳	50-54歳	56-59歳	60-64歳														
1	山形	6.8	青森	15.6	長崎	20.7	山梨	21.0	沖繩	40.3	青森	63.2	青森	97.0	1	山形	3.4	秋田	6.7	香川	13.8	奈良	25.5	佐賀	57.6	和歌山	67.8	愛媛	120.2
2	福井	4.9	大分	11.2	沖繩	13.1	岡山	19.0	秋田	31.3	福井	48.7	沖繩	86.1	2	石川	3.3	沖繩	6.3	鳥取	10.3	鹿児島	15.7	鳥取	41.6	岡山	66.8	北海道	113.4
3	茨城	4.8	香川	9.8	和歌山	12.0	愛媛	14.8	高知	28.1	鳥取	48.2	高知	83.0	3	静岡	1.9	奈良	5.2	秋田	9.5	群馬	14.9	愛媛	34.4	北海道	62.7	石川	109.8
4	鹿児島	4.8	徳島	8.9	新潟	11.2	徳島	13.6	鳥根	25.1	群馬	43.5	茨城	76.6	4	茨城	1.2	滋賀	4.2	福岡	7.6	宮城	14.5	栃木	29.0	高知	57.2	大阪	104.2
5	宮城	4.4	山形	8.8	香川	11.0	滋賀	12.9	愛媛	24.6	茨城	41.1	福井	76.6	5	埼玉	0.9	福井	4.1	福島	7.5	兵庫	13.9	香川	28.4	大阪	54.4	青森	101.0
6	香川	3.9	長崎	7.9	秋田	9.5	岐阜	12.3	茨城	24.2	沖繩	41.1	鳥取	69.5	6	兵庫	0.7	山梨	4.1	三重	7.2	茨城	13.1	茨城	26.4	鹿児島	54.2	秋田	98.6
7	栃木	3.3	沖繩	6.3	愛媛	8.4	福島	11.6	福島	23.4	新潟	39.8	福岡	67.9	7	福岡	0.7	三重	3.5	滋賀	7.2	鳥取	12.2	秋田	25.0	宮崎	49.6	長崎	98.6
8	長崎	3.0	鳥取	5.6	徳島	7.9	石川	10.7	大阪	21.6	鳥根	39.8	長崎	67.0	8	千葉	0.5	群馬	3.1	青森	6.9	広島	11.9	宮崎	25.0	岐阜	49.2	鳥根	98.1
9	京都	2.9	茨城	5.2	静岡	7.0	群馬	10.5	栃木	21.0	静岡	39.5	栃木	64.7	9	大阪	0.4	富山	2.9	京都	6.2	北海道	11.8	兵庫	24.9	愛媛	49.0	熊本	97.7
10	愛媛	2.9	岡山	5.1	山梨	6.7	秋田	10.3	山形	20.1	栃木	38.8	和歌山	63.2	10	全国	0.3	新潟	2.8	山口	6.2	三重	11.6	長崎	24.2	鳥根	48.6	和歌山	96.3
11	千葉	2.7	長野	4.6	千葉	6.5	和歌山	10.2	岩手	19.2	石川	38.7	福島	62.0	11	東京	0.2	青森	2.6	宮城	5.8	富山	11.5	福島	23.4	長崎	48.0	岩手	95.4
12	兵庫	2.7	栃木	4.4	福島	6.0	長崎	10.1	山口	18.3	秋田	35.5	大阪	61.6	12	北海道	-	静岡	2.5	北海道	5.7	千葉	11.1	三重	22.7	広島	47.9	福岡	94.6
13	新潟	1.6	佐賀	4.0	埼玉	5.7	熊本	10.1	徳島	18.1	福島	34.1	秋田	61.0	13	青森	-	山口	2.5	茨城	5.3	岐阜	10.7	徳島	22.7	茨城	47.6	広島	93.1
14	北海道	1.4	熊本	3.8	愛知	5.7	京都	9.4	北海道	18.0	和歌山	33.9	長野	60.4	14	岩手	-	愛知	1.9	栃木	5.1	大阪	10.4	北海道	22.3	岩手	47.2	鳥取	92.6
15	福岡	1.4	和歌山	3.7	岡山	5.6	栃木	9.0	鳥取	17.8	北海道	33.7	静岡	60.4	15	宮城	-	福島	1.7	大阪	5.1	福岡	10.2	奈良	22.3	静岡	45.7	茨城	91.3
16	全国	1.2	福岡	3.6	広島	5.5	埼玉	9.0	石川	17.6	三重	33.7	東京	58.6	16	秋田	-	埼玉	1.6	新潟	5.0	長崎	10.1	宮城	21.7	徳島	45.2	三重	91.3
17	静岡	1.0	宮崎	3.1	滋賀	5.4	鹿児島	9.0	千葉	17.4	兵庫	33.5	神奈川	58.5	17	福島	-	栃木	1.5	富山	4.8	宮崎	10.1	大分	21.5	青森	45.1	静岡	91.0
18	東京	0.8	愛知	2.7	茨城	5.3	長野	8.7	和歌山	17.2	東京	33.2	愛媛	58.1	18	栃木	-	長野	1.5	岩手	4.6	新潟	9.6	大阪	21.3	滋賀	45.1	埼玉	90.6
19	愛知	0.8	奈良	2.6	長野	5.2	千葉	8.6	新潟	16.9	千葉	32.9	埼玉	57.7	19	群馬	-	全国	1.4	長崎	4.6	全国	8.8	京都	21.1	宮城	45.0	高知	90.6
20	大阪	0.8	静岡	2.5	鳥取	5.2	東京	8.6	岡山	16.7	全国	30.7	三重	57.5	20	神奈川	-	宮城	1.3	石川	4.5	岡山	8.6	愛知	20.6	石川	44.7	京都	90.4
21	埼玉	0.5	全国	2.3	福岡	4.9	北海道	8.2	福井	16.4	山梨	30.0	全国	56.0	21	新潟	-	東京	1.3	埼玉	4.4	神奈川	8.3	福井	20.5	鳥取	42.9	新潟	90.2
22	青森	-	広島	2.2	全国	4.8	大阪	8.2	佐賀	16.4	佐賀	30.0	富山	55.3	22	富山	-	兵庫	1.2	全国	4.2	京都	8.2	岡山	20.4	熊本	42.0	宮崎	89.9
23	岩手	-	滋賀	2.1	石川	4.5	全国	7.7	全国	16.3	愛知	29.8	愛知	53.9	23	福井	-	福岡	1.2	岡山	4.2	愛知	7.6	鳥根	20.1	全国	41.7	愛知	89.6
24	秋田	-	埼玉	2.0	神奈川	4.3	岩手	7.6	埼玉	16.0	岐阜	28.9	京都	53.7	24	山梨	-	大阪	1.1	鹿児島	4.1	山口	7.5	全国	20.0	奈良	41.7	東京	88.8
25	福島	-	北海道	1.8	兵庫	4.3	愛知	7.6	富山	15.9	埼玉	28.7	新潟	52.5	25	長野	-	広島	1.1	徳島	3.9	青森	7.4	群馬	19.7	大分	41.6	全国	88.2
26	群馬	-	神奈川	1.8	北海道	4.1	山口	7.5	福岡	15.9	徳島	28.7	千葉	52.2	26	岐阜	-	千葉	0.9	東京	3.8	愛媛	7.4	神奈川	19.6	埼玉	41.1	岐阜	88.1
27	神奈川	-	大阪	1.8	東京	4.1	神奈川	7.2	三重	15.7	宮城	27.8	宮城	51.6	27	愛知	-	神奈川	0.9	兵庫	3.8	埼玉	7.2	岩手	19.2	山口	41.1	滋賀	87.8
28	富山	-	東京	1.7	京都	4.1	奈良	7.0	東京	15.0	大分	27.7	北海道	50.3	28	三重	-	北海道	0.6	熊本	3.6	東京	7.1	富山	19.0	神奈川	40.5	群馬	87.5
29	石川	-	新潟	1.4	山口	4.1	沖繩	6.5	奈良	14.9	神奈川	27.6	広島	49.8	29	滋賀	-	岩手	-	静岡	3.5	和歌山	6.8	埼玉	18.6	愛知	40.5	山口	87.0
30	山梨	-	宮城	1.3	鹿児島	4.1	山形	6.1	群馬	14.8	滋賀	27.5	香川	49.7	30	京都	-	山形	-	千葉	3.4	沖繩	6.5	広島	18.0	香川	40.1	福島	84.7
31	長野	-	兵庫	0.6	高知	4.0	鳥取	6.1	京都	14.5	岡山	27.1	大分	49.3	31	奈良	-	茨城	-	山梨	3.3	山形	6.1	福岡	18.0	富山	38.7	奈良	84.1
32	岐阜	-	千葉	0.5	福井	3.6	福岡	5.7	長崎	14.5	香川	26.7	鳥根	49.0	32	和歌山	-	石川	-	神奈川	3.0	大分	6.1	石川	17.6	千葉	38.4	岡山	83.5
33	三重	-	岩手	-	熊本	3.6	広島	5.4	青森	14.2	山口	26.6	群馬	48.8	33	鳥取	-	岐阜	-	宮崎	2.9	静岡	5.5	千葉	17.4	佐賀	37.6	宮城	83.2
34	滋賀	-	秋田	-	宮城	3.5	宮城	5.3	長野	13.9	長崎	26.2	鹿児島	48.4	34	鳥根	-	京都	-	山形	2.8	石川	5.4	山形	17.2	福井	36.5	神奈川	81.7
35	奈良	-	福島	-	宮崎	2.9	茨城	5.0	愛知	13.9	鹿児島	26.2	岩手	47.7	35	岡山	-	和歌山	-	愛知	2.8	岩手	5.0	東京	17.2	新潟	35.8	兵庫	79.4
36	和歌山	-	群馬	-	山形	2.8	三重	5.0	静岡	13.7	大阪	26.1	兵庫	47.4	36	広島	-	鳥取	-	岐阜	2.7	福島	5.0	静岡	17.1	栃木	35.7	富山	77.4
37	鳥取	-	富山	-	岐阜	2.7	青森	4.9	兵庫	13.7	岩手	24.7	宮崎	47.3	37	山口	-	鳥根	-	広島	2.7	高知	4.9	新潟	16.9	三重	35.6	鹿児島	77.1
38	鳥根	-	石川	-	青森	2.3	静岡	3.9	熊本	13.5	広島	24.5	熊本	45.8	38	徳島	-	岡山	-	群馬	2.6	栃木	4.5	長野	16.9	群馬	35.2	福井	76.6
39	岡山	-	福井	-	岩手	2.3	兵庫	3.7	岐阜	13.0	愛媛	23.3	山口	45.5	39	香川	-	徳島	-	長野	2.6	滋賀	4.3	青森	16.6	福島	34.1	山形	76.3
40	広島	-	山梨	-	大阪	2.3	宮崎	3.4	宮崎	12.5	福岡	21.6	徳島	41.1	40	愛媛	-	香川	-	大分	2.6	熊本	4.1	岐阜	16.3	山梨	33.8	沖繩	76.1
41	山口	-	岐阜	-	奈良	2.1	香川	3.3	鹿児島	12.3	奈良	20.9	山梨	40.3	41	高知	-	愛媛	-	奈良	2.1	秋田	3.4	沖繩	15.7	兵庫	33.5	徳島	75.4
42	徳島	-	三重	-	三重	1.4	大分	3.0	広島	12.0	山形	20.6	岐阜	40.3	42	佐賀	-	高知	-	愛媛	2.1	香川	3.3	山梨	14.5	長野	33.1	佐賀	73.5
43	高知	-	京都	-	栃木	1.3	富山	2.9	滋賀	11.8	長野	20.5	岡山	38.6	43	長崎	-	佐賀	-	沖繩	1.9	長野	2.9	鹿児島	14.3	福岡	32.3	山梨	70.5
44	佐賀	-	鳥根	-	群馬	-	新潟	2.7	神奈川	11.7	京都	20.4	石川	37.5	44	熊本	-	長崎	-	福井	-	福井	-	山口	13.0	東京	32.1	大分	68.0
45	熊本	-	山口	-	富山	-	福井	-	宮城	10.9	富山	19.3	滋賀	33.8	45	大分	-	熊本	-	和歌山	-	山梨	-	滋賀	11.8	京都	29.2	千葉	67.0
46	大分	-	愛媛	-	鳥根	-	鳥根	-	山梨	10.9	熊本	19.2	山形	33.7	46	宮崎	-	大分	-	鳥根	-	鳥根	-	熊本	11.6	沖繩	25.9	香川	64.3
47	宮崎	-	高知	-	佐賀	-	高知	-	香川	10.6	高知	17.6	奈良	31.0	47	鹿児島	-	宮崎	-	高知	-	徳島	-	高知	9.4	山形	25.8	長野	57.6
48	沖繩	-	鹿児島	-	大分	-	佐賀	-	大分	9.2	宮崎	16.5	佐賀	28.7	48	沖繩	-	鹿児島	-	佐賀	-	佐賀	-	和歌山	6.9	秋田	24.6	栃木	53.9

※出典；人口動態統計特殊報告

表 11-4

2015年（H27年）年齢調整死亡率（女性）

（人口10万対）

順位	脳血管疾患											順位	虚血性心疾患																
	30-34歳		35-39歳		40-44歳		45-49歳		50-54歳		56-59歳		60-64歳		30-34歳		35-39歳		40-44歳		45-49歳		50-54歳		56-59歳		60-64歳		
1	宮崎	6.8	山形	12.5	島根	18.6	鹿児島	18.5	鳥取	28.8	秋田	31.4	宮崎	40.3	1	山梨	5.0	青森	5.3	沖縄	5.7	福島	10.7	京都	16.4	和歌山	19.0	鳥取	36.6
2	岩手	6.3	鹿児島	10.2	秋田	16.0	山梨	18.3	福島	28.3	山形	30.9	沖縄	39.2	2	広島	4.0	高知	4.8	大分	5.1	栃木	9.7	和歌山	15.5	大阪	18.3	和歌山	33.6
3	新潟	5.2	三重	9.3	沖縄	13.2	鳥取	18.2	岩手	24.8	高知	29.4	岡山	37.4	3	山口	2.9	香川	3.3	福島	5.0	徳島	8.7	埼玉	14.6	大分	15.4	福島	30.5
4	福井	5.1	青森	7.9	青森	11.4	徳島	17.5	栃木	24.0	青森	29.1	栃木	36.8	4	長崎	2.9	富山	3.2	埼玉	4.2	京都	8.0	高知	13.4	宮城	14.6	沖縄	26.8
5	佐賀	4.4	岩手	5.4	茨城	9.7	秋田	16.9	富山	22.2	宮崎	25.6	石川	35.6	5	大阪	1.2	宮崎	3.0	高知	4.0	埼玉	7.5	大阪	13.0	島根	13.5	栃木	23.2
6	熊本	4.1	長崎	5.1	石川	9.2	栃木	16.2	新潟	21.6	茨城	25.5	新潟	35.1	6	静岡	1.0	京都	2.4	広島	3.7	山梨	7.3	福島	11.7	栃木	12.9	埼玉	23.2
7	山形	3.6	岐阜	5.0	山形	8.7	佐賀	15.9	秋田	20.9	鹿児島	25.1	青森	34.5	7	福岡	0.6	大阪	2.4	佐賀	3.7	山口	7.0	香川	10.5	広島	11.9	大阪	22.7
8	青森	3.1	高知	4.8	岡山	8.6	和歌山	15.7	宮崎	20.2	北海道	22.9	山梨	33.8	8	全国	0.3	愛媛	2.4	山梨	3.6	茨城	6.6	島根	9.9	鹿児島	11.7	福井	21.5
9	千葉	2.9	千葉	4.5	山口	8.4	山形	15.5	山形	20.1	宮城	22.5	北海道	33.1	9	北海道	-	広島	2.3	大阪	3.3	広島	6.6	沖縄	9.1	埼玉	11.0	東京	19.1
10	北海道	2.8	福井	4.4	宮崎	8.4	宮城	15.2	佐賀	19.3	群馬	20.6	岩手	31.7	10	青森	-	滋賀	2.1	山形	2.9	沖縄	6.5	大分	8.6	三重	10.9	京都	19.0
11	広島	2.6	沖縄	4.1	福島	8.3	山口	14.1	静岡	18.7	熊本	19.7	千葉	30.4	11	岩手	-	鹿児島	2.0	茨城	2.9	和歌山	6.3	長野	7.9	青森	10.4	広島	17.7
12	大阪	2.4	福島	3.7	新潟	7.8	福島	12.5	北海道	18.3	岡山	19.1	宮城	28.9	12	宮城	-	岡山	1.7	岡山	2.9	宮崎	6.2	鹿児島	7.7	鳥取	10.4	山梨	16.9
13	三重	2.2	茨城	3.4	山梨	7.2	新潟	11.4	青森	18.0	新潟	19.0	静岡	28.7	13	秋田	-	栃木	1.6	香川	2.8	鳥取	6.1	長崎	6.8	岐阜	9.7	鹿児島	15.1
14	群馬	2.0	群馬	3.4	千葉	7.0	千葉	11.2	大分	17.2	富山	18.9	鹿児島	28.6	14	山形	-	新潟	1.5	新潟	2.6	愛知	5.2	神奈川	6.6	愛知	9.6	青森	14.5
15	岐阜	2.0	大阪	3.4	熊本	7.0	茨城	11.0	群馬	17.1	岩手	18.2	鳥取	27.5	15	福島	-	埼玉	1.3	宮城	2.4	大阪	4.6	全国	6.4	福島	9.0	長崎	14.2
16	岡山	2.0	広島	3.4	愛知	6.5	島根	10.6	徳島	17.0	沖縄	17.6	島根	27.0	16	茨城	-	北海道	1.2	愛知	2.4	北海道	3.9	広島	6.0	東京	8.3	全国	13.9
17	宮城	1.5	栃木	3.2	広島	6.5	岩手	10.4	和歌山	15.5	兵庫	16.3	長崎	26.5	17	栃木	-	愛知	1.2	長崎	2.2	兵庫	3.6	愛知	5.8	京都	8.3	山形	13.5
18	全国	1.4	宮崎	3.0	三重	6.1	香川	10.1	茨城	15.1	全国	16.2	愛媛	26.1	18	群馬	-	全国	1.0	山口	2.1	全国	3.5	鳥取	5.8	全国	8.0	兵庫	13.3
19	愛知	1.4	宮城	2.6	鹿児島	5.8	群馬	9.5	山梨	15.1	福井	16.1	東京	25.2	19	埼玉	-	静岡	0.9	全国	2.0	岡山	3.4	山形	5.7	北海道	7.8	千葉	13.0
20	京都	1.4	埼玉	2.6	栃木	5.7	青森	9.4	千葉	15.0	徳島	15.7	長野	25.0	20	千葉	-	神奈川	0.7	京都	2.0	香川	3.4	東京	5.7	茨城	7.8	愛媛	13.0
21	東京	1.1	神奈川	2.6	全国	5.3	高知	9.3	京都	13.9	神奈川	15.6	全国	24.3	21	東京	-	東京	0.6	滋賀	1.9	群馬	3.2	岡山	5.4	山形	7.7	長野	12.5
22	神奈川	1.1	全国	2.5	鳥取	5.3	長崎	9.3	愛媛	13.7	広島	15.5	埼玉	24.1	22	神奈川	-	兵庫	0.6	奈良	1.9	山形	3.1	三重	5.2	宮崎	7.7	茨城	12.0
23	福岡	0.6	奈良	2.4	神奈川	4.8	岐阜	9.2	長崎	13.5	大分	15.4	三重	24.1	23	新潟	-	福岡	0.6	鹿児島	1.9	長野	3.0	栃木	5.1	神奈川	6.6	北海道	11.9
24	埼玉	0.5	愛媛	2.4	東京	4.6	富山	9.0	高知	13.4	愛知	15.2	茨城	23.9	24	富山	-	千葉	0.5	千葉	1.6	新潟	2.9	岩手	5.0	香川	6.5	神奈川	11.6
25	秋田	-	滋賀	2.1	埼玉	4.5	福岡	9.0	鹿児島	13.4	福島	15.1	神奈川	23.5	25	石川	-	岩手	-	神奈川	1.6	宮城	2.8	兵庫	5.0	静岡	6.2	愛知	10.9
26	福島	-	熊本	1.9	静岡	4.5	北海道	8.8	埼玉	13.2	埼玉	15.0	愛知	22.3	26	福井	-	宮城	-	福岡	1.6	千葉	2.8	千葉	4.8	長崎	6.2	静岡	10.1
27	茨城	-	北海道	1.8	長崎	4.4	全国	8.7	全国	13.1	東京	14.9	大分	22.1	27	長野	-	秋田	-	北海道	1.5	石川	2.7	岐阜	4.7	石川	5.8	徳島	10.0
28	栃木	-	静岡	1.8	福岡	4.2	広島	8.7	広島	13.1	千葉	14.4	熊本	21.7	28	岐阜	-	山形	-	静岡	1.5	岩手	2.6	滋賀	4.7	兵庫	5.4	佐賀	9.2
29	富山	-	愛知	1.7	長野	4.1	東京	8.0	愛知	13.0	石川	14.4	京都	21.4	29	愛知	-	福島	-	栃木	1.4	愛媛	2.3	静岡	4.5	千葉	5.2	宮崎	9.0
30	石川	-	東京	1.6	岐阜	4.1	神奈川	8.0	岡山	12.7	長崎	14.4	岐阜	21.1	30	三重	-	茨城	-	東京	1.4	長崎	2.3	新潟	4.3	滋賀	4.9	滋賀	8.8
31	山梨	-	福岡	1.2	愛媛	4.1	京都	8.0	福井	12.3	大阪	14.0	富山	21.0	31	滋賀	-	群馬	-	岐阜	1.4	滋賀	2.2	福井	4.1	熊本	4.9	熊本	8.7
32	長野	-	兵庫	1.1	京都	4.0	熊本	7.4	三重	12.2	京都	13.9	山口	20.7	32	京都	-	石川	-	兵庫	0.9	奈良	2.1	茨城	3.5	奈良	4.7	香川	8.5
33	静岡	-	秋田	-	高知	4.0	愛知	7.2	神奈川	11.9	島根	13.5	山形	20.3	33	兵庫	-	福井	-	青森	-	鹿児島	2.1	熊本	3.5	岩手	4.6	三重	8.0
34	滋賀	-	新潟	-	大阪	3.9	埼玉	7.1	東京	11.3	香川	13.1	秋田	20.0	34	奈良	-	山梨	-	岩手	-	熊本	1.9	群馬	3.4	山口	4.5	奈良	8.0
35	兵庫	-	富山	-	奈良	3.9	愛媛	7.0	宮城	11.2	福岡	12.6	徳島	20.0	35	和歌山	-	長野	-	秋田	-	福岡	1.8	北海道	3.3	沖縄	4.4	岩手	7.9
36	奈良	-	石川	-	徳島	3.8	岡山	6.8	福岡	10.9	静岡	12.5	福島	19.9	36	鳥取	-	岐阜	-	群馬	-	静岡	1.7	富山	3.2	福井	4.0	新潟	7.9
37	和歌山	-	山梨	-	佐賀	3.7	静岡	6.7	熊本	10.6	奈良	11.7	和歌山	19.6	37	島根	-	三重	-	富山	-	東京	1.6	秋田	3.0	徳島	3.9	富山	7.9
38	鳥取	-	長野	-	宮城	3.6	奈良	6.3	滋賀	9.4	山梨	11.4	福岡	19.4	38	岡山	-	奈良	-	石川	-	神奈川	1.2	宮崎	2.9	山梨	3.8	岡山	7.8
39	島根	-	京都	-	北海道	3.5	大阪	6.2	沖縄	9.1	栃木	11.3	兵庫	19.2	39	徳島	-	和歌山	-	福井	-	青森	-	山口	2.5	福岡	3.8	島根	7.7
40	山口	-	和歌山	-	兵庫	3.2	兵庫	6.2	石川	8.6	岐阜	11.3	大阪	17.2	40	香川	-	鳥取	-	長野	-	秋田	-	青森	2.3	岡山	3.5	群馬	7.1
41	徳島	-	鳥取	-	群馬	2.8	宮崎	6.2	長野	7.9	山口	11.3	広島	15.6	41	愛媛	-	島根	-	三重	-	富山	-	愛媛	2.3	佐賀	3.5	高知	7.1
42	香川	-	島根	-	香川	2.8	長野	6.1	山口	7.4	三重	10.9	高知	14.3	42	高知	-	山口	-	和歌山	-	福井	-	奈良	2.2	群馬	3.4	岐阜	7.0
43	愛媛	-	岡山	-	大分	2.6	三重	5.1	兵庫	7.3	愛媛	10.8	香川	14.2	43	佐賀	-	徳島	-	鳥取	-	岐阜	-	福岡	1.9	長野	3.2	福岡	7.0
44	高知	-	山口	-	岩手	2.5	滋賀	4.4	奈良	6.7	佐賀	10.6	群馬	12.8	44	熊本	-	佐賀	-	島根	-	三重	-	宮城	-	富山	3.1	大分	6.6
45	長崎	-	徳島	-	富山	2.5	福井	4.2	大阪	6.5	鳥取	10.4	滋賀	11.0	45	大分	-	長崎	-	徳島	-	島根	-	石川	-	新潟	2.7	山口	5.6
46	大分	-	香川	-	滋賀	1.9	大分	2.9	島根	5.0	長野	7.9	福井	10.7	46	宮崎	-	熊本	-	愛媛	-	高知	-	山梨	-	秋田	-	宮城	4.6
47	鹿児島	-	佐賀	-	福井	-	石川	2.7	香川	3.5	滋賀	7.3	奈良	10.0	47	鹿児島	-	大分	-	熊本	-	佐賀	-	徳島	-	愛媛	-	石川	2.5
48	沖縄	-	大分	-	和歌山	-	沖縄	2.2	岐阜	3.2	和歌山	6.3	佐賀	6.1	48	沖縄	-	沖縄	-	宮崎	-	大分	-	佐賀	-	高知	-	秋田	2.2

※出典；人口動態統計特殊報告

表 11-5

2015年（H27年）年齢調整死亡率（女性）

（人口10万対）

順位	大腸の悪性新生物												順位	肺の悪性新生物															
	30-34歳		35-39歳		40-44歳		45-49歳		50-54歳		56-59歳			60-64歳		30-34歳		35-39歳		40-44歳		45-49歳		50-54歳		56-59歳		60-64歳	
1	福井	5.1	福井	8.7	長崎	13.3	福島	12.5	富山	28.5	岩手	34.2	青森	49.0	1	福島	2.1	島根	5.2	山口	8.4	奈良	10.5	青森	18.0	北海道	23.5	高知	42.8
2	佐賀	4.4	鹿児島	6.1	沖縄	13.2	大分	11.6	青森	24.8	北海道	29.1	宮崎	42.6	2	埼玉	1.0	長崎	5.1	広島	5.6	秋田	10.1	奈良	15.7	奈良	23.4	山梨	40.5
3	山形	3.6	鳥取	5.8	鹿児島	9.7	滋賀	10.9	広島	21.5	岐阜	29.0	富山	42.1	3	東京	0.9	群馬	3.4	鳥取	5.3	沖縄	8.6	和歌山	12.4	石川	20.2	徳島	40.0
4	山口	2.9	島根	5.2	宮崎	8.4	埼玉	10.6	岐阜	19.0	茨城	28.8	福岡	41.6	4	愛知	0.5	石川	2.8	島根	4.6	山梨	7.3	大阪	11.6	和歌山	19.0	北海道	38.6
5	愛媛	2.9	茨城	4.6	静岡	7.6	茨城	8.8	神奈川	16.4	沖縄	26.4	三重	40.1	5	神奈川	0.4	青森	2.6	奈良	3.9	新潟	7.1	大分	11.5	長崎	18.5	青森	38.1
6	茨城	2.6	山梨	4.3	岩手	7.4	兵庫	8.2	三重	15.7	秋田	26.2	山口	39.5	6	全国	0.3	愛知	2.5	沖縄	3.8	岡山	6.8	宮崎	11.5	三重	18.2	宮崎	33.6
7	岐阜	2.0	福島	3.7	山梨	7.2	群馬	7.9	和歌山	15.5	長野	25.2	和歌山	39.2	7	北海道	-	滋賀	2.1	千葉	3.7	和歌山	6.3	宮城	9.8	福島	18.1	石川	30.6
8	福岡	1.9	熊本	3.7	栃木	7.1	岩手	7.8	佐賀	15.5	福岡	24.6	広島	38.6	8	青森	-	神奈川	2.0	福井	3.7	山形	6.2	滋賀	9.4	熊本	18.0	佐賀	30.6
9	千葉	1.2	群馬	3.4	福島	6.7	岐阜	7.7	栃木	15.4	長崎	24.6	栃木	38.2	9	岩手	-	福島	1.9	佐賀	3.7	宮崎	6.2	岡山	9.1	宮崎	17.9	福島	30.5
10	神奈川	1.1	岐阜	3.4	秋田	6.4	愛知	7.6	新潟	14.4	神奈川	24.3	茨城	35.9	10	宮城	-	埼玉	1.7	熊本	3.5	長野	6.1	沖縄	9.1	栃木	17.7	広島	30.3
11	愛知	0.9	宮崎	3.0	福岡	5.3	千葉	7.5	愛知	13.4	栃木	24.1	愛知	35.9	11	秋田	-	大阪	1.4	秋田	3.2	大分	5.8	高知	8.9	群馬	17.2	東京	30.2
12	兵庫	0.7	新潟	2.9	大阪	5.0	熊本	7.4	高知	13.4	兵庫	23.5	滋賀	35.3	12	山形	-	宮城	1.3	兵庫	3.2	熊本	5.6	熊本	8.9	滋賀	17.1	群馬	29.9
13	全国	0.6	大分	2.9	青森	4.6	北海道	7.2	徳島	12.8	青森	22.9	群馬	34.2	13	茨城	-	京都	1.2	大阪	3.0	福島	5.4	三重	8.7	高知	16.8	栃木	28.6
14	東京	0.4	石川	2.8	石川	4.6	大阪	7.1	長野	12.7	千葉	21.2	山梨	33.8	14	栃木	-	兵庫	1.1	和歌山	2.9	岩手	5.2	栃木	8.6	京都	16.7	福岡	28.6
15	北海道	-	岩手	2.7	兵庫	4.6	青森	7.0	大阪	12.7	大阪	20.8	大阪	33.8	15	群馬	-	広島	1.1	群馬	2.8	静岡	5.1	北海道	8.3	神奈川	16.5	香川	28.3
16	青森	-	青森	2.6	島根	4.6	山口	7.0	宮城	12.6	鳥取	20.8	鹿児島	31.6	16	千葉	-	全国	1.0	宮崎	2.8	青森	4.7	兵庫	7.8	兵庫	16.3	千葉	28.0
17	岩手	-	宮城	2.6	埼玉	4.5	愛媛	7.0	岩手	12.4	群馬	20.6	沖縄	31.0	17	新潟	-	静岡	0.9	神奈川	2.7	埼玉	4.7	福岡	7.7	千葉	16.1	埼玉	27.4
18	宮城	-	山口	2.5	群馬	4.2	宮城	6.9	秋田	12.0	静岡	20.5	全国	30.2	18	富山	-	東京	0.8	宮城	2.4	大阪	4.6	東京	7.3	大阪	16.1	島根	27.0
19	秋田	-	長崎	2.5	岐阜	4.1	神奈川	6.8	群馬	12.0	愛媛	19.5	兵庫	29.9	19	石川	-	北海道	0.6	石川	2.3	徳島	4.4	神奈川	7.3	茨城	15.5	愛知	26.8
20	福島	-	北海道	2.4	高知	4.0	三重	6.8	全国	11.6	全国	19.2	愛媛	29.8	20	福井	-	千葉	0.5	全国	2.1	千葉	4.2	全国	7.2	沖縄	15.4	秋田	26.7
21	栃木	-	奈良	2.4	全国	3.9	秋田	6.7	大分	11.5	和歌山	19.0	北海道	29.4	21	山梨	-	岩手	-	埼玉	2.1	兵庫	4.1	新潟	7.2	福岡	15.1	和歌山	25.2
22	群馬	-	広島	2.3	茨城	3.9	香川	6.7	鹿児島	11.5	東京	17.8	山形	29.3	22	長野	-	秋田	-	福岡	2.1	鹿児島	4.1	香川	7.0	全国	14.7	全国	25.1
23	埼玉	-	福岡	2.3	福井	3.7	広島	6.6	京都	11.4	石川	17.3	神奈川	28.7	23	岐阜	-	山形	-	京都	2.0	愛知	4.0	群馬	6.9	宮城	14.6	神奈川	25.0
24	新潟	-	滋賀	2.1	宮城	3.6	全国	6.5	山梨	11.3	高知	16.8	東京	28.6	24	静岡	-	茨城	-	茨城	1.9	佐賀	4.0	福島	6.7	広島	14.3	長崎	24.8
25	富山	-	大阪	2.1	東京	3.6	和歌山	6.3	長崎	11.3	三重	16.4	岐阜	28.1	25	三重	-	栃木	-	東京	1.6	北海道	3.9	長野	6.3	東京	14.0	滋賀	24.3
26	石川	-	千葉	2.0	熊本	3.5	山形	6.2	東京	10.9	奈良	16.4	埼玉	27.9	26	滋賀	-	新潟	-	北海道	1.5	全国	3.8	岐阜	6.3	岩手	13.7	岐阜	23.9
27	山梨	-	沖縄	2.0	三重	3.0	富山	6.0	岡山	10.9	香川	16.3	静岡	27.9	27	京都	-	富山	-	静岡	1.5	東京	3.4	京都	6.3	静岡	13.4	山形	22.5
28	長野	-	全国	1.9	京都	3.0	福岡	6.0	静岡	10.7	富山	15.7	長野	27.8	28	大阪	-	福井	-	栃木	1.4	三重	3.4	静岡	6.2	秋田	13.1	大分	22.1
29	静岡	-	埼玉	1.7	山形	2.9	東京	5.8	兵庫	10.6	山形	15.4	島根	27.0	29	兵庫	-	山梨	-	長野	1.4	香川	3.4	山形	5.7	岐阜	12.9	岩手	21.8
30	三重	-	愛知	1.7	千葉	2.9	新潟	5.7	熊本	10.6	大分	15.4	徳島	26.6	30	奈良	-	長野	-	岐阜	1.4	群馬	3.2	石川	5.7	大分	12.9	静岡	21.7
31	滋賀	-	神奈川	1.6	和歌山	2.9	京都	5.7	香川	10.5	鹿児島	15.1	石川	25.5	31	和歌山	-	岐阜	-	愛知	1.4	富山	3.0	千葉	5.4	富山	12.6	京都	21.4
32	京都	-	東京	1.4	岡山	2.9	長崎	4.7	茨城	10.4	滋賀	14.7	福島	25.2	32	鳥取	-	三重	-	新潟	1.3	宮城	2.8	愛知	5.4	新潟	12.2	山口	20.7
33	大阪	-	京都	1.2	香川	2.8	高知	4.6	北海道	10.0	広島	14.3	福井	25.1	33	島根	-	奈良	-	青森	-	石川	2.7	岩手	5.0	愛知	12.2	愛媛	20.5
34	奈良	-	静岡	0.9	神奈川	2.7	長野	4.5	福島	10.0	愛知	14.2	京都	25.0	34	岡山	-	和歌山	-	岩手	-	京都	2.3	埼玉	5.0	福井	12.1	兵庫	20.3
35	和歌山	-	兵庫	0.6	北海道	2.5	奈良	4.2	埼玉	8.7	佐賀	14.1	新潟	24.9	35	広島	-	鳥取	-	山形	-	山口	2.3	島根	5.0	徳島	11.8	茨城	19.3
36	鳥取	-	秋田	-	富山	2.5	山梨	3.7	宮崎	8.7	新潟	13.5	長崎	24.8	36	山口	-	岡山	-	福島	-	茨城	2.2	山口	4.9	鹿児島	11.7	大阪	19.1
37	島根	-	山形	-	愛知	2.1	岡山	3.4	福岡	8.3	宮崎	12.8	大分	24.4	37	徳島	-	山口	-	富山	-	広島	2.2	広島	4.8	山口	11.3	沖縄	18.6
38	岡山	-	栃木	-	山口	2.1	石川	2.7	千葉	8.0	京都	12.5	奈良	24.0	38	香川	-	徳島	-	山梨	-	神奈川	2.1	茨城	4.6	長野	11.0	鳥取	18.3
39	広島	-	富山	-	愛媛	2.1	沖縄	2.2	山口	7.4	福井	12.1	岩手	23.8	39	愛媛	-	香川	-	三重	-	福岡	1.8	長崎	4.5	愛媛	10.8	鹿児島	18.1
40	徳島	-	長野	-	滋賀	1.9	鹿児島	2.1	愛媛	6.9	埼玉	12.0	岡山	23.4	40	高知	-	愛媛	-	滋賀	-	栃木	1.6	徳島	4.3	岡山	10.4	奈良	18.0
41	香川	-	三重	-	奈良	1.9	栃木	1.6	奈良	6.7	宮城	11.9	鳥取	22.9	41	福岡	-	高知	-	岡山	-	岐阜	1.5	佐賀	3.9	山形	10.3	福井	17.9
42	高知	-	和歌山	-	長野	1.4	静岡	0.8	石川	5.7	熊本	11.5	秋田	22.3	42	佐賀	-	福岡	-	徳島	-	福井	-	山梨	3.8	香川	9.8	熊本	17.4
43	長崎	-	岡山	-	新潟	1.3	福井	-	沖縄	4.6	山梨	11.4	千葉	22.2	43	長崎	-	佐賀	-	香川	-	滋賀	-	鹿児島	3.8	埼玉	9.5	新潟	15.9
44	熊本	-	徳島	-	広島	0.9	鳥取	-	福井	4.1	山口	11.3	高知	21.4	44	熊本	-	熊本	-	愛媛	-	鳥取	-	富山	3.2	島根	9.0	富山	15.8
45	大分	-	香川	-	鳥取	-	島根	-	山形	2.9	福島	10.6	宮城	20.8	45	大分	-	大分	-	高知	-	島根	-	秋田	3.0	山梨	7.6	三重	14.5
46	宮崎	-	愛媛	-	徳島	-	徳島	-	滋賀	-	岡山	10.4	熊本	20.3	46	宮崎	-	宮崎	-	長崎	-	愛媛	-	福井	-	青森	6.2	宮城	13.9
47	鹿児島	-	高知	-	佐賀	-	佐賀	-	鳥取	-	島根	9.0	香川	19.8	47	鹿児島	-	鹿児島	-	大分	-	高知	-	鳥取	-	鳥取	5.2	長野	13.9
48	沖縄	-	佐賀	-	大分	-	宮崎	-	島根	-	徳島	7.8	佐賀	18.4	48	沖縄	-	沖縄	-	鹿児島	-	長崎	-	愛媛	-	佐賀	3.5	岡山	12.5

※出典；人口動態統計特殊報告

表11-6

2015年（H27年）年齢調整死亡率（女性）

（人口10万対）

順位	乳房の悪性新生物							順位	子宮の悪性新生物						
	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	56-59歳	60-64歳		30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	56-59歳	60-64歳
1	青森 9.3	奈良 9.7	福島 15.0	青森 39.8	青森 47.3	山口 49.6	秋田 53.4	1	石川 6.8	秋田 10.6	山形 11.6	沖繩 23.8	秋田 26.9	青森 29.1	佐賀 30.6
2	沖繩 8.8	鹿児島 8.2	滋賀 14.9	奈良 27.3	北海道 40.5	埼玉 45.9	愛媛 52.2	2	三重 6.6	北海道 9.4	長崎 11.1	島根 21.1	鳥取 23.0	愛媛 21.7	沖繩 28.9
3	秋田 8.6	青森 7.9	山梨 14.3	香川 26.9	富山 38.1	島根 45.0	神奈川 49.6	3	沖繩 6.6	群馬 8.5	宮崎 11.1	福井 16.7	宮崎 20.2	愛知 20.8	徳島 23.3
4	新潟 6.9	佐賀 7.9	栃木 14.1	岩手 26.1	沖繩 36.4	栃木 43.4	青森 49.0	4	岩手 6.3	沖繩 8.2	群馬 9.8	鹿児島 14.4	鹿児島 19.1	石川 20.2	鳥取 22.9
5	山口 5.9	山口 7.5	三重 13.6	山梨 25.6	奈良 35.9	宮城 42.4	佐賀 48.9	5	徳島 5.3	静岡 7.3	沖繩 9.5	神奈川 12.4	和歌山 18.6	茨城 18.8	愛媛 22.4
6	京都 5.6	広島 6.8	鹿児島 13.6	長崎 25.6	高知 35.7	青森 41.6	東京 48.0	6	福井 5.1	滋賀 6.4	千葉 8.6	北海道 12.1	福島 18.3	山口 18.0	宮崎 20.2
7	高知 5.6	北海道 6.5	茨城 13.5	石川 24.2	佐賀 34.8	岩手 41.0	福岡 46.5	7	山梨 5.0	鳥取 5.8	徳島 7.7	福岡 12.0	岩手 17.4	静岡 17.9	香川 19.8
8	徳島 5.3	栃木 6.5	秋田 12.8	佐賀 23.8	長崎 33.8	長崎 41.0	岩手 45.6	8	岐阜 4.0	石川 5.6	福井 7.5	宮城 11.1	福岡 17.3	群馬 17.2	宮城 19.6
9	愛知 4.2	長野 6.5	北海道 12.6	高知 23.2	宮城 33.6	鹿児島 38.5	千葉 44.4	9	愛知 3.8	青森 5.3	滋賀 7.4	長野 10.6	北海道 16.6	福岡 17.0	栃木 19.1
10	千葉 4.1	富山 6.4	岩手 12.4	静岡 22.7	熊本 31.9	静岡 38.4	北海道 43.7	10	新潟 3.5	島根 5.2	広島 7.4	岡山 10.2	愛媛 16.0	奈良 16.4	秋田 17.8
11	熊本 4.1	滋賀 6.4	神奈川 11.8	徳島 21.8	福島 31.7	群馬 37.8	埼玉 41.8	11	宮崎 3.4	愛知 5.0	福岡 7.4	秋田 10.1	沖繩 15.9	熊本 16.4	三重 17.7
12	香川 4.0	愛知 6.2	和歌山 11.7	沖繩 21.6	宮崎 31.7	茨城 37.7	大阪 41.8	12	福岡 3.2	山口 5.0	佐賀 7.4	新潟 10.0	神奈川 14.3	香川 16.3	神奈川 17.5
13	富山 3.9	千葉 6.0	石川 11.5	秋田 20.2	岐阜 31.6	熊本 37.7	長野 41.7	13	静岡 3.1	栃木 4.8	静岡 6.8	栃木 9.7	茨城 13.9	栃木 16.1	広島 16.7
14	栃木 3.7	茨城 5.7	徳島 11.5	福島 19.6	神奈川 31.1	福岡 37.2	山口 41.3	14	埼玉 3.0	徳島 4.6	愛媛 6.2	埼玉 9.5	長崎 13.5	岐阜 16.1	茨城 16.6
15	山形 3.6	三重 5.6	愛知 10.7	大阪 19.2	東京 30.9	鳥取 36.4	石川 40.7	15	愛媛 2.9	福井 4.4	岡山 5.8	青森 9.4	高知 13.4	東京 16.0	東京 16.6
16	神奈川 3.0	熊本 5.6	鳥取 10.6	三重 18.8	鹿児島 30.6	神奈川 35.8	山梨 40.5	16	長崎 2.9	山梨 4.3	岐阜 5.5	和歌山 9.4	広島 13.1	長野 15.8	青森 16.3
17	愛媛 2.9	福岡 5.2	東京 10.5	和歌山 18.8	秋田 29.9	北海道 35.2	兵庫 40.0	17	大阪 2.8	鹿児島 4.1	新潟 5.2	山口 9.4	愛知 13.0	神奈川 15.6	富山 15.8
18	長崎 2.9	群馬 5.1	熊本 10.4	北海道 18.2	山口 29.6	岐阜 33.9	茨城 39.6	18	鹿児島 2.2	宮城 4.0	熊本 5.2	千葉 9.3	徳島 12.8	宮崎 15.4	福岡 15.1
19	北海道 2.8	長崎 5.1	富山 10.2	兵庫 17.4	群馬 29.1	山形 33.4	新潟 39.6	19	全国 2.1	和歌山 3.7	富山 5.1	東京 9.0	埼玉 12.3	沖繩 15.4	鹿児島 15.1
20	滋賀 2.5	高知 4.8	埼玉 10.1	神奈川 17.1	茨城 27.8	福島 33.2	全国 38.9	20	福島 2.1	福岡 3.5	埼玉 4.9	福島 8.9	三重 12.2	山梨 15.3	千葉 15.0
21	全国 2.4	静岡 4.5	兵庫 10.1	福岡 16.8	福岡 27.5	全国 32.8	奈良 37.9	21	群馬 2.0	全国 3.4	全国 4.8	徳島 8.7	全国 12.1	鹿児島 15.1	兵庫 14.9
22	三重 2.2	東京 4.4	群馬 9.8	福井 16.7	全国 26.7	千葉 32.7	滋賀 37.5	22	東京 2.0	茨城 3.4	東京 4.8	全国 8.4	東京 11.8	千葉 14.9	全国 14.6
23	福島 2.1	福井 4.4	全国 9.6	全国 16.6	愛知 26.4	愛知 32.4	三重 36.9	23	岡山 2.0	岐阜 3.4	青森 4.6	兵庫 8.2	佐賀 11.6	長崎 14.4	熊本 14.5
24	埼玉 2.0	全国 4.3	島根 9.3	東京 16.4	新潟 25.9	東京 30.9	香川 36.8	24	栃木 1.9	香川 3.3	神奈川 4.6	広島 7.7	石川 11.5	全国 14.3	福井 14.3
25	岐阜 2.0	山梨 4.3	新潟 9.1	鹿児島 16.4	大分 25.8	愛媛 30.4	熊本 36.2	25	千葉 1.7	富山 3.2	島根 4.6	愛知 7.2	青森 11.3	北海道 14.0	和歌山 14.0
26	大阪 2.0	沖繩 4.1	長崎 8.9	群馬 15.9	埼玉 25.5	広島 29.8	長崎 35.4	26	宮城 1.5	山形 3.1	三重 4.5	長崎 7.0	千葉 11.3	大阪 14.0	岡山 14.0
27	兵庫 2.0	宮城 4.0	山形 8.7	島根 15.9	岡山 25.3	岡山 29.5	大分 35.4	27	北海道 1.4	千葉 3.0	大阪 4.4	大阪 6.5	奈良 11.2	宮城 13.2	埼玉 13.9
28	福岡 1.9	神奈川 3.9	岡山 8.6	新潟 15.7	岩手 24.8	高知 29.4	岐阜 35.1	28	広島 1.3	宮崎 3.0	栃木 4.2	宮崎 6.2	岡山 10.9	広島 11.9	静岡 13.9
29	茨城 1.3	福島 3.7	宮城 8.5	茨城 15.4	福井 24.5	滋賀 29.3	鹿児島 34.6	29	神奈川 1.1	新潟 2.9	茨城 3.9	鳥取 6.1	兵庫 10.6	徳島 11.8	大阪 13.6
30	東京 1.3	京都 3.6	香川 8.4	富山 15.0	静岡 24.0	兵庫 28.9	和歌山 33.6	30	兵庫 0.7	大分 2.9	宮城 3.6	富山 6.0	熊本 10.6	兵庫 11.4	山形 13.5
31	広島 1.3	秋田 3.5	宮崎 8.4	京都 14.9	大阪 23.9	和歌山 28.5	愛知 32.7	31	青森 -	東京 2.8	愛知 3.4	大分 5.8	香川 10.5	埼玉 11.0	山梨 13.5
32	静岡 1.0	山形 3.1	静岡 8.3	熊本 14.8	石川 23.0	徳島 27.5	静岡 32.5	32	秋田 -	兵庫 2.8	秋田 3.2	茨城 5.5	新潟 10.1	三重 10.9	京都 13.1
33	岩手 -	大阪 3.1	岐阜 8.2	愛知 14.7	山梨 22.7	大阪 27.2	山形 31.5	33	山形 -	埼玉 2.6	北海道 3.0	石川 5.4	京都 10.1	佐賀 10.6	新潟 12.5
34	宮城 -	宮崎 3.0	千葉 7.8	埼玉 14.6	京都 22.7	新潟 27.1	宮崎 31.4	34	茨城 -	神奈川 2.3	和歌山 2.9	静岡 5.1	島根 9.9	鳥取 10.4	愛知 12.3
35	群馬 -	新潟 2.9	大阪 7.5	千葉 14.0	徳島 21.3	京都 26.4	栃木 31.3	35	富山 -	福島 1.9	大分 2.6	三重 5.1	宮城 9.8	滋賀 9.8	岩手 11.9
36	石川 -	大分 2.9	福岡 7.4	岡山 13.6	栃木 20.6	秋田 26.2	京都 31.0	36	長野 -	三重 1.9	岩手 2.5	愛媛 4.7	富山 9.5	京都 9.7	福島 11.9
37	福井 -	岩手 2.7	京都 7.0	滋賀 13.1	千葉 20.4	香川 26.1	宮城 28.9	37	滋賀 -	岡山 1.7	石川 2.3	佐賀 4.0	長野 9.5	富山 9.4	北海道 11.5
38	山梨 -	兵庫 2.3	長野 6.9	栃木 13.0	島根 19.9	三重 25.5	福井 28.7	38	京都 -	長野 1.6	兵庫 2.3	熊本 3.7	岐阜 9.5	岩手 9.1	群馬 11.4
39	長野 -	埼玉 2.1	山口 6.3	宮城 12.4	兵庫 19.6	富山 25.2	高知 28.6	39	奈良 -	大阪 1.4	山口 2.1	香川 3.4	山形 8.6	福島 9.0	山口 11.3
40	奈良 -	岐阜 1.7	愛媛 6.2	山口 11.7	長野 19.0	佐賀 24.6	福島 27.8	40	和歌山 -	京都 1.2	奈良 1.9	群馬 3.2	群馬 8.6	島根 9.0	大分 11.1
41	和歌山 -	石川 -	奈良 5.8	大分 11.6	広島 16.7	奈良 23.4	鳥取 27.5	41	鳥取 -	広島 1.1	福島 1.7	山形 3.1	福井 8.2	岡山 8.7	長崎 10.6
42	鳥取 -	和歌山 -	沖繩 5.7	広島 10.9	山形 14.3	大分 23.2	広島 25.0	42	島根 -	岩手 -	長野 1.4	岐阜 3.1	大阪 8.0	高知 8.4	岐阜 9.8
43	島根 -	鳥取 -	大分 5.1	長野 10.6	三重 14.0	長野 20.5	沖繩 22.7	43	山口 -	奈良 -	京都 1.0	岩手 2.6	山梨 7.6	大分 7.7	奈良 8.0
44	岡山 -	島根 -	青森 4.6	愛媛 9.3	愛媛 13.7	福井 20.1	群馬 21.4	44	香川 -	愛媛 -	山梨 -	京都 2.3	山口 7.4	和歌山 6.3	石川 7.6
45	佐賀 -	岡山 -	高知 4.0	岐阜 7.7	和歌山 12.4	宮崎 17.9	岡山 20.3	45	高知 -	高知 -	鳥取 -	滋賀 2.2	静岡 7.1	新潟 5.4	高知 7.1
46	大分 -	徳島 -	福井 3.7	鳥取 6.1	滋賀 9.4	沖繩 17.6	徳島 20.0	46	佐賀 -	佐賀 -	香川 -	奈良 2.1	栃木 6.9	山形 5.1	長野 7.0
47	宮崎 -	香川 -	広島 3.7	山形 3.1	鳥取 5.8	石川 17.3	富山 18.4	47	熊本 -	長崎 -	高知 -	山梨 -	滋賀 -	福井 4.0	島根 3.9
48	鹿児島 -	愛媛 -	佐賀 3.7	宮崎 3.1	香川 3.5	山梨 11.4	島根 15.5	48	大分 -	熊本 -	鹿児島 -	高知 -	大分 -	秋田 2.6	滋賀 2.2

※出典；人口動態統計特殊報告

表 12-1

大腸がん検診プロセス指標(男女計)

男女	要精検率		精検受診率		精検未受診率		精検未把握率		がん発見率		陽性反応の中度	
	許容値7.0%以下		許容値70%以上 目標値90%以上	許容値20%以下 目標値5%以下	許容値10%以下 目標値5%以下	許容値0.13%以上		許容値1.9%以上				
1	福井県	4.4	滋賀県	87.8	宮城県	4.5	滋賀県	1.4	山口県	0.36	新潟県	5.21
2	高知県	4.8	高知県	84.9	秋田県	4.6	石川県	1.7	大阪府	0.33	奈良県	5.15
3	宮城県	5.3	宮城県	84.1	千葉県	6.4	新潟県	2.2	長崎県	0.32	大阪府	4.61
4	栃木県	5.4	新潟県	83.1	高知県	7.2	岩手県	2.4	奈良県	0.31	山口県	4.55
5	新潟県	5.7	岩手県	82.9	静岡県	8.0	群馬県	2.9	新潟県	0.30	高知県	4.47
6	岩手県	5.8	鹿児島県	80.7	岡山県	8.0	茨城県	3.7	神奈川県	0.28	福井県	4.24
7	兵庫県	5.9	石川県	80.1	神奈川県	8.0	鹿児島県	4.0	和歌山県	0.26	滋賀県	4.14
8	奈良県	5.9	山形県	80.0	愛知県	9.1	大阪府	4.3	石川県	0.26	岩手県	4.05
9	滋賀県	6.1	富山県	79.6	福島県	9.2	富山県	5.0	富山県	0.26	石川県	4.03
10	青森県	6.1	徳島県	78.8	青森県	9.7	長野県	6.3	鳥取県	0.25	富山県	3.94
11	山形県	6.2	鳥取県	78.8	広島県	9.8	山形県	6.8	滋賀県	0.25	群馬県	3.71
12	秋田県	6.4	青森県	78.6	東京都	10.3	奈良県	7.0	京都府	0.25	京都府	3.50
13	山梨県	6.4	愛媛県	78.2	長崎県	10.4	高知県	8.0	島根県	0.25	島根県	3.50
14	石川県	6.4	山口県	77.7	愛媛県	10.6	熊本県	8.3	群馬県	0.24	神奈川県	3.48
15	大分県	6.5	群馬県	77.6	滋賀県	10.8	徳島県	8.4	広島県	0.24	長崎県	3.39
16	群馬県	6.5	熊本県	77.5	宮崎県	11.7	大分県	8.7	香川県	0.24	福岡県	3.36
17	富山県	6.5	佐賀県	77.2	沖縄県	11.7	山口県	8.8	徳島県	0.24	兵庫県	3.31
18	長野県	6.6	福島県	76.5	福岡県	11.9	鳥取県	9.1	岩手県	0.24	香川県	3.26
19	茨城県	6.6	宮崎県	76.4	鳥取県	12.2	香川県	10.3	福岡県	0.23	青森県	3.26
20	沖縄県	6.7	岐阜県	76.0	島根県	12.4	佐賀県	10.4	岐阜県	0.23	岐阜県	3.24
21	愛媛県	6.7	大分県	75.9	佐賀県	12.5	岐阜県	10.5	宮崎県	0.22	鳥取県	3.16
22	埼玉県	6.8	福岡県	75.3	全国	12.7	和歌山県	11.0	全国	0.22	全国	3.15
23	熊本県	6.8	奈良県	74.8	徳島県	12.8	愛媛県	11.3	静岡県	0.22	埼玉県	3.11
24	東京都	6.9	秋田県	74.6	埼玉県	12.8	栃木県	11.3	北海道	0.21	宮崎県	3.10
25	福岡県	6.9	長野県	74.5	山形県	13.2	宮城県	11.4	高知県	0.21	和歌山県	3.09
26	全国	6.9	長崎県	74.1	岐阜県	13.5	青森県	11.7	埼玉県	0.21	静岡県	3.07
27	鹿児島県	7.0	香川県	73.9	山口県	13.5	宮崎県	11.9	愛知県	0.21	東京都	3.06
28	島根県	7.0	茨城県	73.6	熊本県	14.1	山梨県	11.9	東京都	0.21	栃木県	2.94
29	三重県	7.1	大阪府	72.9	新潟県	14.7	福井県	11.9	佐賀県	0.21	広島県	2.93
30	宮崎県	7.1	福井県	72.7	兵庫県	14.7	京都府	12.6	青森県	0.20	宮城県	2.91
31	京都府	7.1	愛知県	72.4	岩手県	14.8	福岡県	12.8	兵庫県	0.19	茨城県	2.89
32	静岡県	7.1	島根県	72.2	福井県	15.4	福島県	14.3	茨城県	0.19	佐賀県	2.88
33	岐阜県	7.1	栃木県	72.2	大分県	15.4	三重県	14.7	鹿児島県	0.19	山形県	2.86
34	佐賀県	7.1	広島県	72.2	鹿児島県	15.4	北海道	14.7	福井県	0.19	徳島県	2.82
35	福島県	7.2	岡山県	72.0	富山県	15.4	島根県	15.3	熊本県	0.19	大分県	2.81
36	岡山県	7.2	京都府	71.3	香川県	15.8	長崎県	15.5	三重県	0.18	愛知県	2.81
37	香川県	7.3	全国	70.1	京都府	16.0	全国	17.2	長野県	0.18	長野県	2.79
38	大阪府	7.3	山梨県	69.9	栃木県	16.5	広島県	18.0	大分県	0.18	北海道	2.78
39	愛知県	7.5	三重県	67.5	三重県	17.8	愛知県	18.5	山形県	0.18	熊本県	2.73
40	北海道	7.7	兵庫県	66.7	石川県	18.2	兵庫県	18.6	秋田県	0.17	鹿児島県	2.72
41	山口県	7.8	静岡県	66.4	奈良県	18.2	岡山県	20.0	千葉県	0.17	秋田県	2.71
42	千葉県	8.0	神奈川県	66.3	山梨県	18.2	秋田県	20.8	福島県	0.16	三重県	2.62
43	鳥取県	8.0	埼玉県	66.0	長野県	19.2	埼玉県	21.3	岡山県	0.16	福島県	2.25
44	神奈川県	8.1	北海道	65.4	群馬県	19.4	静岡県	25.6	栃木県	0.16	岡山県	2.23
45	広島県	8.1	和歌山県	60.7	北海道	19.9	神奈川県	25.6	宮城県	0.15	沖縄県	2.16
46	徳島県	8.4	千葉県	60.4	茨城県	22.7	東京都	31.8	沖縄県	0.14	千葉県	2.12
47	和歌山県	8.4	東京都	57.8	大阪府	22.8	沖縄県	32.1	愛媛県	0.14	愛媛県	2.10
48	長崎県	9.4	沖縄県	56.1	和歌山県	28.2	千葉県	33.1	山梨県	0.13	山梨県	1.96

(出典：地域保健・健康増進事業報告)

乳がん(視触診及びマンモグラフィ+マンモグラフィのみ)検診プロセス指標

女	要精検率		精検受診率		精検未受診率		精検未把握率		がん発見率		陽性反応の中度	
	許容値11.0%以下		許容値80%以上 目標値90%以上		許容値10%以下 目標値5%以下		許容値10%以下 目標値5%以下		許容値0.23%以上		許容値2.5%以上	
1	岩手県	2.58	宮城県	97.8	宮城県	0.7	石川県	0.5	山口県	0.56	岩手県	13.12
2	宮崎県	3.68	岩手県	96.5	千葉県	1.0	高知県	0.8	徳島県	0.53	宮崎県	10.13
3	福島県	4.17	鹿児島県	96.4	島根県	1.2	新潟県	0.8	香川県	0.45	愛媛県	8.02
4	山梨県	4.21	滋賀県	96.3	神奈川県	1.5	滋賀県	0.9	北海道	0.45	北海道	7.74
5	宮城県	4.53	新潟県	96.1	長崎県	1.5	奈良県	1.0	福井県	0.45	宮城県	7.69
6	愛媛県	4.72	高知県	95.6	愛媛県	1.5	岩手県	1.0	滋賀県	0.42	高知県	7.32
7	茨城県	4.84	香川県	95.5	宮崎県	1.8	鹿児島県	1.1	和歌山県	0.41	香川県	7.18
8	高知県	4.99	鳥取県	95.1	岡山県	1.8	京都府	1.1	奈良県	0.41	徳島県	6.60
9	栃木県	5.13	奈良県	94.9	山口県	2.1	宮城県	1.4	長崎県	0.41	福井県	5.94
10	鹿児島県	5.40	山口県	94.6	広島県	2.2	群馬県	1.5	青森県	0.40	群馬県	5.85
11	北海道	5.77	大阪府	94.2	東京都	2.3	大阪府	1.5	大阪府	0.40	和歌山県	5.79
12	群馬県	5.93	島根県	94.1	兵庫県	2.3	鳥取県	1.9	東京都	0.38	福島県	5.63
13	熊本県	5.94	愛媛県	93.9	香川県	2.4	香川県	2.1	愛媛県	0.38	青森県	5.57
14	香川県	6.25	群馬県	93.7	岩手県	2.4	茨城県	2.4	宮崎県	0.37	広島県	5.41
15	山形県	6.26	富山県	93.5	鹿児島県	2.5	富山県	2.4	広島県	0.37	大阪府	5.26
16	千葉県	6.31	京都府	93.1	静岡県	2.8	長野県	2.7	鳥取県	0.37	茨城県	5.20
17	岡山県	6.37	徳島県	93.1	滋賀県	2.8	徳島県	3.0	神奈川県	0.37	熊本県	5.07
18	三重県	6.61	石川県	92.8	鳥取県	3.0	山口県	3.2	高知県	0.37	新潟県	4.76
19	島根県	6.68	長野県	92.4	新潟県	3.1	山形県	3.3	愛知県	0.35	山梨県	4.75
20	新潟県	6.73	岐阜県	92.3	福島県	3.2	大分県	3.7	宮城県	0.35	神奈川県	4.65
21	秋田県	6.86	千葉県	92.2	福岡県	3.2	栃木県	3.7	群馬県	0.35	長崎県	4.65
22	広島県	6.89	熊本県	91.6	愛知県	3.4	熊本県	3.9	福岡県	0.34	京都府	4.60
23	富山県	6.92	佐賀県	91.0	全国	3.4	岐阜県	4.0	岩手県	0.34	山口県	4.60
24	佐賀県	7.00	栃木県	91.0	佐賀県	3.5	福井県	4.1	京都府	0.34	奈良県	4.59
25	青森県	7.12	山形県	91.0	高知県	3.6	愛媛県	4.5	全国	0.33	全国	4.58
26	和歌山県	7.16	岡山県	90.9	沖縄県	3.6	島根県	4.7	新潟県	0.32	富山県	4.38
27	全国	7.19	大分県	90.7	岐阜県	3.7	山梨県	4.9	石川県	0.32	鳥取県	4.37
28	静岡県	7.22	福岡県	90.3	秋田県	3.9	佐賀県	5.5	沖縄県	0.30	三重県	4.36
29	京都府	7.30	福島県	90.0	徳島県	4.0	青森県	6.0	富山県	0.30	佐賀県	4.31
30	福井県	7.50	茨城県	89.7	奈良県	4.1	和歌山県	6.3	岐阜県	0.30	滋賀県	4.26
31	大阪府	7.51	福井県	89.7	富山県	4.2	福岡県	6.5	佐賀県	0.30	鹿児島県	4.22
32	石川県	7.75	青森県	89.4	大阪府	4.2	千葉県	6.7	熊本県	0.30	東京都	4.22
33	岐阜県	7.95	長崎県	89.4	熊本県	4.6	福島県	6.8	埼玉県	0.30	栃木県	4.21
34	神奈川県	7.96	山梨県	89.3	青森県	4.6	岡山県	7.3	三重県	0.29	島根県	4.16
35	徳島県	8.01	全国	88.3	群馬県	4.9	全国	8.3	長野県	0.29	山形県	4.11
36	兵庫県	8.19	神奈川県	88.0	長野県	5.0	愛知県	8.9	静岡県	0.28	石川県	4.09
37	埼玉県	8.21	愛知県	87.8	栃木県	5.3	長崎県	9.1	大分県	0.28	福岡県	3.97
38	福岡県	8.51	和歌山県	86.6	埼玉県	5.3	三重県	9.2	島根県	0.28	静岡県	3.88
39	鳥取県	8.52	秋田県	86.6	大分県	5.6	秋田県	9.5	兵庫県	0.27	千葉県	3.83
40	大分県	8.68	埼玉県	84.5	山形県	5.7	埼玉県	10.2	山形県	0.26	愛知県	3.82
41	長崎県	8.72	三重県	84.4	山梨県	5.8	神奈川県	10.4	茨城県	0.25	岐阜県	3.80
42	東京都	8.97	静岡県	84.0	京都府	5.8	北海道	10.6	千葉県	0.24	埼玉県	3.66
43	奈良県	8.99	広島県	83.8	福井県	6.2	静岡県	13.3	福島県	0.23	沖縄県	3.35
44	長野県	9.04	北海道	82.9	三重県	6.4	広島県	13.9	鹿児島県	0.23	兵庫県	3.33
45	沖縄県	9.09	東京都	82.4	北海道	6.5	東京都	15.3	栃木県	0.22	岡山県	3.30
46	愛知県	9.10	宮崎県	80.6	石川県	6.7	沖縄県	15.9	岡山県	0.21	大分県	3.21
47	滋賀県	9.88	沖縄県	80.5	和歌山県	7.1	宮崎県	17.6	山梨県	0.20	長野県	3.18
48	山口県	12.19	兵庫県	67.9	茨城県	7.9	兵庫県	29.7	秋田県	0.18	秋田県	2.63

(出典：地域保健・健康増進事業報告)

表 12-3

子宮頸がん検診プロセス指標

女	要精検率		精検受診率		精検未受診率		精検未把握率		がん発見率		陽性反応の中度	
	許容値1.4%以下		許容値70%以上	目標値90%以上	許容値20%以下	目標値5%以下	許容値10%以下	目標値5%以下	許容値0.05%以上		許容値4.0%以上	
1	富山県	0.8	滋賀県	93.5	福島県	1.9	石川県	1.0	新潟県	0.11	新潟県	4.91
2	鳥取県	1.0	鹿児島県	91.5	岡山県	2.2	茨城県	1.4	石川県	0.08	高知県	4.91
3	高知県	1.0	宮城県	91.5	神奈川県	2.7	宮城県	1.6	熊本県	0.08	鳥取県	4.81
4	福島県	1.1	福島県	88.5	広島県	3.0	滋賀県	1.7	島根県	0.07	熊本県	4.71
5	秋田県	1.1	岩手県	88.4	長崎県	3.6	群馬県	1.8	広島県	0.06	山形県	4.22
6	三重県	1.2	群馬県	88.0	東京都	3.8	岩手県	2.0	福岡県	0.06	福島県	3.49
7	鹿児島県	1.2	茨城県	87.6	宮崎県	3.9	大阪府	2.4	山形県	0.05	広島県	3.07
8	山形県	1.3	石川県	86.8	千葉県	3.9	鹿児島県	2.9	宮崎県	0.05	福岡県	3.07
9	岡山県	1.3	秋田県	86.3	愛媛県	4.3	鳥取県	5.2	徳島県	0.05	和歌山県	2.94
10	山梨県	1.5	山形県	85.6	徳島県	4.3	長野県	5.4	長崎県	0.05	三重県	2.91
11	和歌山県	1.5	鳥取県	85.2	滋賀県	4.8	山形県	5.7	北海道	0.05	奈良県	2.74
12	奈良県	1.5	長野県	84.7	秋田県	5.5	和歌山県	5.9	大阪府	0.05	石川県	2.68
13	愛媛県	1.6	岐阜県	83.6	鹿児島県	5.5	京都府	6.0	長野県	0.05	長野県	2.63
14	宮城県	1.6	新潟県	83.4	島根県	5.7	奈良県	6.9	高知県	0.05	兵庫県	2.56
15	千葉県	1.7	青森県	83.2	静岡県	5.8	香川県	7.2	鳥取県	0.05	秋田県	2.43
16	静岡県	1.7	大阪府	82.8	佐賀県	5.8	富山県	7.4	沖縄県	0.04	長崎県	2.28
17	熊本県	1.7	香川県	82.7	三重県	5.9	新潟県	7.5	兵庫県	0.04	島根県	2.23
18	兵庫県	1.7	栃木県	82.5	岐阜県	6.2	秋田県	8.2	和歌山県	0.04	山梨県	2.21
19	岩手県	1.7	愛媛県	82.3	青森県	6.6	福島県	9.6	奈良県	0.04	北海道	2.12
20	埼玉県	1.8	大分県	82.0	栃木県	6.8	福岡県	10.0	佐賀県	0.04	鹿児島県	2.11
21	岐阜県	1.8	福岡県	81.7	宮城県	6.9	青森県	10.2	神奈川県	0.04	徳島県	2.09
22	福岡県	1.9	富山県	81.7	大分県	6.9	岐阜県	10.2	全国	0.04	愛媛県	2.07
23	大分県	2.0	奈良県	81.2	山口県	7.0	栃木県	10.7	群馬県	0.04	沖縄県	2.01
24	長野県	2.0	和歌山県	80.9	熊本県	7.0	大分県	11.1	福島県	0.04	大阪府	1.94
25	滋賀県	2.0	京都府	80.3	愛知県	7.1	福井県	13.1	愛知県	0.04	岐阜県	1.91
26	茨城県	2.0	佐賀県	78.5	埼玉県	7.2	愛媛県	13.4	青森県	0.04	全国	1.86
27	栃木県	2.0	福井県	78.3	全国	7.3	高知県	14.1	岐阜県	0.03	千葉県	1.85
28	全国	2.1	熊本県	77.5	福岡県	8.3	熊本県	15.5	三重県	0.03	埼玉県	1.75
29	香川県	2.1	山口県	77.4	福井県	8.5	山口県	15.6	山口県	0.03	滋賀県	1.70
30	広島県	2.1	宮崎県	77.1	山形県	8.7	佐賀県	15.7	滋賀県	0.03	富山県	1.61
31	沖縄県	2.2	岡山県	75.7	新潟県	9.1	全国	18.3	愛媛県	0.03	宮崎県	1.56
32	新潟県	2.3	全国	74.4	沖縄県	9.5	宮崎県	19.0	山梨県	0.03	愛知県	1.54
33	京都府	2.3	神奈川県	73.7	鳥取県	9.6	兵庫県	19.3	埼玉県	0.03	大分県	1.51
34	長崎県	2.3	千葉県	73.4	岩手県	9.7	沖縄県	19.8	千葉県	0.03	佐賀県	1.49
35	愛知県	2.4	三重県	73.1	長野県	9.9	三重県	21.0	大分県	0.03	群馬県	1.49
36	北海道	2.5	広島県	72.6	北海道	10.1	山梨県	21.3	東京都	0.03	神奈川県	1.48
37	青森県	2.5	沖縄県	70.7	香川県	10.1	岡山県	22.1	秋田県	0.03	青森県	1.43
38	群馬県	2.6	兵庫県	70.3	群馬県	10.2	千葉県	22.7	鹿児島県	0.03	岩手県	1.40
39	徳島県	2.6	高知県	69.9	兵庫県	10.4	神奈川県	23.5	岩手県	0.02	山口県	1.23
40	神奈川県	2.6	長崎県	69.9	富山県	10.9	広島県	24.4	香川県	0.02	香川県	1.16
41	佐賀県	2.6	島根県	67.2	茨城県	11.0	愛知県	26.5	栃木県	0.02	静岡県	1.14
42	東京都	2.7	東京都	66.9	奈良県	11.9	長崎県	26.5	静岡県	0.02	栃木県	1.12
43	福井県	2.7	愛知県	66.4	石川県	12.3	島根県	27.1	京都府	0.02	岡山県	1.12
44	大阪府	2.7	山梨県	64.6	和歌山県	13.2	東京都	29.3	宮城県	0.02	東京都	1.09
45	山口県	2.7	埼玉県	62.6	京都府	13.7	埼玉県	30.1	茨城県	0.02	宮城県	1.06
46	石川県	3.0	徳島県	58.8	山梨県	14.1	徳島県	36.9	岡山県	0.01	京都府	0.79
47	島根県	3.0	北海道	50.9	大阪府	14.8	北海道	39.1	富山県	0.01	茨城県	0.75
48	宮崎県	3.4	静岡県	50.4	高知県	16.0	静岡県	43.8	福井県	0.01	福井県	0.39

(出典：地域保健・健康増進事業報告)

肺がん(全て)検診プロセス指標(男女計)

男女	要精検率		精検受診率		精検未受診率		精検未把握率		がん発見率		陽性反応の中度	
	許容値3.0%以下		許容値70%以上 目標値90%以上	許容値20%以下 目標値5%以下	許容値10%以下 目標値5%以下	許容値0.03%以上		許容値1.3%以上				
1	高知県	0.5	香川県	93.5	高知県	0.5	滋賀県	0.1	山口県	0.09	高知県	7.69
2	熊本県	0.6	高知県	93.3	神奈川県	1.9	新潟県	0.8	滋賀県	0.08	香川県	6.90
3	奈良県	0.6	鹿児島県	93.2	福岡県	2.5	宮城県	0.8	徳島県	0.08	富山県	6.46
4	長野県	0.7	新潟県	93.0	千葉県	3.1	香川県	1.0	鳥取県	0.08	群馬県	5.58
5	富山県	0.7	滋賀県	92.0	島根県	3.6	京都府	1.6	神奈川県	0.07	宮崎県	5.43
6	岡山県	0.7	富山県	91.9	静岡県	3.6	徳島県	1.8	島根県	0.07	熊本県	5.37
7	群馬県	0.8	山口県	91.9	東京都	3.7	茨城県	2.4	大阪府	0.06	石川県	4.32
8	香川県	0.9	岩手県	91.7	山口県	3.8	鹿児島県	2.5	石川県	0.06	北海道	4.23
9	静岡県	1.1	岐阜県	90.8	長崎県	3.9	富山県	2.5	宮城県	0.06	鹿児島県	3.84
10	和歌山県	1.1	群馬県	90.7	愛媛県	4.0	石川県	2.6	岩手県	0.06	栃木県	3.80
11	宮崎県	1.1	福岡県	90.6	岐阜県	4.3	北海道	2.6	長崎県	0.06	徳島県	3.78
12	大分県	1.1	長野県	89.3	福島県	4.3	岩手県	2.7	宮崎県	0.06	山口県	3.50
13	千葉県	1.2	愛媛県	88.9	鹿児島県	4.3	群馬県	2.9	香川県	0.06	奈良県	3.50
14	岐阜県	1.2	佐賀県	88.7	愛知県	4.3	熊本県	3.0	北海道	0.06	青森県	3.41
15	栃木県	1.2	奈良県	88.5	広島県	5.0	宮崎県	3.8	山形県	0.06	岩手県	3.38
16	佐賀県	1.3	大阪府	88.5	大分県	5.1	大阪府	3.9	鹿児島県	0.06	三重県	3.31
17	愛知県	1.3	山形県	88.5	長野県	5.2	山形県	4.2	茨城県	0.05	愛媛県	3.23
18	沖縄県	1.4	島根県	88.4	香川県	5.6	山口県	4.3	愛媛県	0.05	大阪府	3.23
19	青森県	1.4	青森県	88.4	富山県	5.6	鳥取県	4.5	福岡県	0.05	福岡県	3.20
20	北海道	1.4	鳥取県	87.8	岩手県	5.6	岐阜県	4.9	広島県	0.05	兵庫県	3.15
21	石川県	1.4	宮城県	87.5	青森県	5.8	奈良県	5.0	三重県	0.05	岐阜県	3.15
22	兵庫県	1.5	石川県	87.5	佐賀県	6.0	佐賀県	5.3	新潟県	0.05	岡山県	3.13
23	山梨県	1.5	徳島県	85.1	新潟県	6.2	長野県	5.5	富山県	0.05	愛知県	3.03
24	鹿児島県	1.5	栃木県	85.0	秋田県	6.3	青森県	5.8	福井県	0.05	滋賀県	2.99
25	東京都	1.5	熊本県	84.7	群馬県	6.4	高知県	6.3	青森県	0.05	佐賀県	2.91
26	三重県	1.5	福島県	84.7	奈良県	6.5	栃木県	6.9	兵庫県	0.05	宮城県	2.79
27	秋田県	1.5	京都府	84.6	全国	6.5	福岡県	6.9	全国	0.05	全国	2.76
28	福岡県	1.6	北海道	84.4	三重県	7.2	愛媛県	7.1	栃木県	0.04	長野県	2.74
29	愛媛県	1.6	大分県	84.4	山形県	7.3	島根県	8.0	群馬県	0.04	山形県	2.71
30	全国	1.7	茨城県	84.1	沖縄県	7.4	岡山県	9.0	秋田県	0.04	秋田県	2.71
31	埼玉県	1.8	長崎県	83.9	大阪府	7.6	福井県	9.6	埼玉県	0.04	長崎県	2.71
32	岩手県	1.8	全国	83.5	兵庫県	7.7	全国	10.0	東京都	0.04	和歌山県	2.67
33	新潟県	1.9	岡山県	83.0	鳥取県	7.7	兵庫県	10.1	愛知県	0.04	東京都	2.66
34	大阪府	2.0	宮崎県	82.6	滋賀県	7.9	大分県	10.5	佐賀県	0.04	静岡県	2.59
35	福島県	2.0	千葉県	82.6	岡山県	8.0	福島県	11.0	高知県	0.04	新潟県	2.50
36	山形県	2.1	愛知県	82.3	栃木県	8.1	長崎県	12.3	岐阜県	0.04	大分県	2.49
37	徳島県	2.2	兵庫県	82.2	埼玉県	8.3	埼玉県	12.5	福島県	0.04	島根県	2.49
38	宮城県	2.2	埼玉県	79.2	山梨県	9.7	和歌山県	13.3	熊本県	0.03	鳥取県	2.27
39	長崎県	2.3	静岡県	79.2	石川県	9.9	愛知県	13.4	沖縄県	0.03	埼玉県	2.24
40	広島県	2.3	福井県	79.0	和歌山県	10.2	千葉県	14.3	和歌山県	0.03	茨城県	2.22
41	茨城県	2.4	神奈川県	78.5	福井県	11.4	山梨県	15.0	大分県	0.03	沖縄県	2.20
42	山口県	2.5	秋田県	78.5	宮城県	11.7	秋田県	15.2	静岡県	0.03	広島県	2.19
43	京都府	2.6	三重県	77.3	熊本県	12.2	三重県	15.5	京都府	0.03	神奈川県	2.14
44	島根県	2.7	和歌山県	76.5	北海道	13.0	静岡県	17.3	千葉県	0.02	千葉県	2.11
45	滋賀県	2.8	東京都	76.0	徳島県	13.1	神奈川県	19.6	岡山県	0.02	福島県	1.77
46	神奈川県	3.4	山梨県	75.3	茨城県	13.5	東京都	20.3	奈良県	0.02	山梨県	1.42
47	鳥取県	3.4	広島県	72.9	宮崎県	13.6	広島県	22.1	山梨県	0.02	福井県	1.18
48	福井県	4.0	沖縄県	67.0	京都府	13.9	沖縄県	25.6	長野県	0.02	京都府	1.02

(出典：地域保健・健康増進事業報告)

第7次沖縄県医療計画における死亡原因の捉え方（第7次沖縄県医療計画抜粋）

■ 脳卒中

全国と比較すると、本県は平成27年（2015年）は男性は全国より高く、女性は低い状況となっている。年齢別で見ると、高齢者の死亡率が全国より低い一方で、男性の75歳未満は死亡率が各年齢階級において高くなっており、働き盛り世代の死亡率の改善が大きな課題となっている。

病型別で見ると、男性の脳内出血による年齢調整死亡率は平成7年（1995年）から全国を上回る死亡率で推移しており、平成27年（2015年）は全国の14.1に対して18.3となっており、全国で7番目に高い死亡率となっている。

働き盛り世代の死亡率が特に高いことも大きな課題であり、男性の55-59歳は全国第1位、45-49歳は全国第2位と高い死亡率となっている（表13）。

【危険因子】

脳血管疾患の危険因子として、高血圧、糖尿病、脂質異常症があげられる。これらは自覚症状がほとんどないため、気付かないうちに進行し、脳や血管等にダメージを与えていく。その結果、ある日突然、脳卒中等、命に関わる恐ろしい疾患を引き起こすことがある。特定健診の結果をみると、本県は空腹時血糖及びHbA1c（糖尿病）、中性脂肪及びHDLコレステロール（脂質異常症）の有所見率が全国を上回る結果となっている。

高血圧については全国を下回っているが、年齢階級別にみると50歳未満は全国を上回る結果となっている。

特に、これらの危険因子の発症と関わりが強い肥満（BMI）の数値が突出して高いことも課題である（表14）。

■ 心血管疾患

心疾患による死亡数は、平成28年（2016年）の1年間に全国で198,006人、本県では1,670人となっており、死亡数全体の約14.3%を占め（全国15.1%）、死因の第2位となっている。

本県の心疾患の死亡数は年々増加の傾向にあり、全国では平成24年（2012年）までは増加傾向、平成24年（2012年）以降はほぼ横ばいで推移している。平成7年（1995年）から平成28年（2016年）の死亡数を比較すると、全国や約4割、本県は約8割の増となっている。

【危険因子】

心疾患の危険因子として、高血圧、脂質異常症、糖尿病、肥満、喫煙等があげられる。高血圧、脂質異常症、糖尿病等は自覚症状があまりなく、気付かないうちに進行し、ある日突然、急性心筋梗塞等、命に関わる恐ろしい疾患を引き起こすことがある。特定健診の結果をみると、本県は肥満（BMI）の数値が男女ともに全国1位となっており、空腹時血糖及びHbA1c（糖尿病）、中性脂肪及びHDLコレステロール（脂質異常症）の有所見率も全国を上回る結果となっている。

高血圧については全国を下回っているが、年齢階級別にみると50歳未満は全国を上回る結果となっている。

■ 糖尿病

糖尿病の年齢調整死亡率は全国的には減少傾向にある。沖縄県の状況を全国と比較すると、男性は昭和 55 年（1980 年）までは全国で最も死亡率の低い状況であったが、平成 7 年（1995 年）から全国を上回る状況が続いており、平成 27 年（2015 年）においては全国 5.5 に対し沖縄県 6.7 で、全国で 7 番目に高い死亡率となっている。

女性も昭和 55 年（1980 年）までは全国で最も死亡率が低い状況であったが、平成 12 年（2000 年）からは全国を上回り、平成 27 年（2015 年）は全国 2.5 に対し沖縄県 3.9 で、全国一高い死亡率となっている。

糖尿病は直接の死亡原因となる場合よりも、動脈硬化を進行させ、心筋梗塞、脳血管疾患（脳梗塞等）等、死亡原因の上位を占める疾病の発症リスクとなることに留意する必要がある。

また、糖尿病の代表的な合併症である糖尿病性腎症による腎不全等、糖尿病がきっかけとなる疾病も含めると、その数は相当数に上ると考えられる。糖尿病は直接的な死亡原因としてだけでなく、命に関わるさまざまな疾病の誘因や原因となることに注意が必要である。

※糖尿病による新規人工透析導入患者：147.4 人 / 年（平成 27 年度医療計画策定支援データブック）

沖縄県における主要死因の年齢調整死亡率および年齢階級別死亡率の都道府県順位(平成27年)

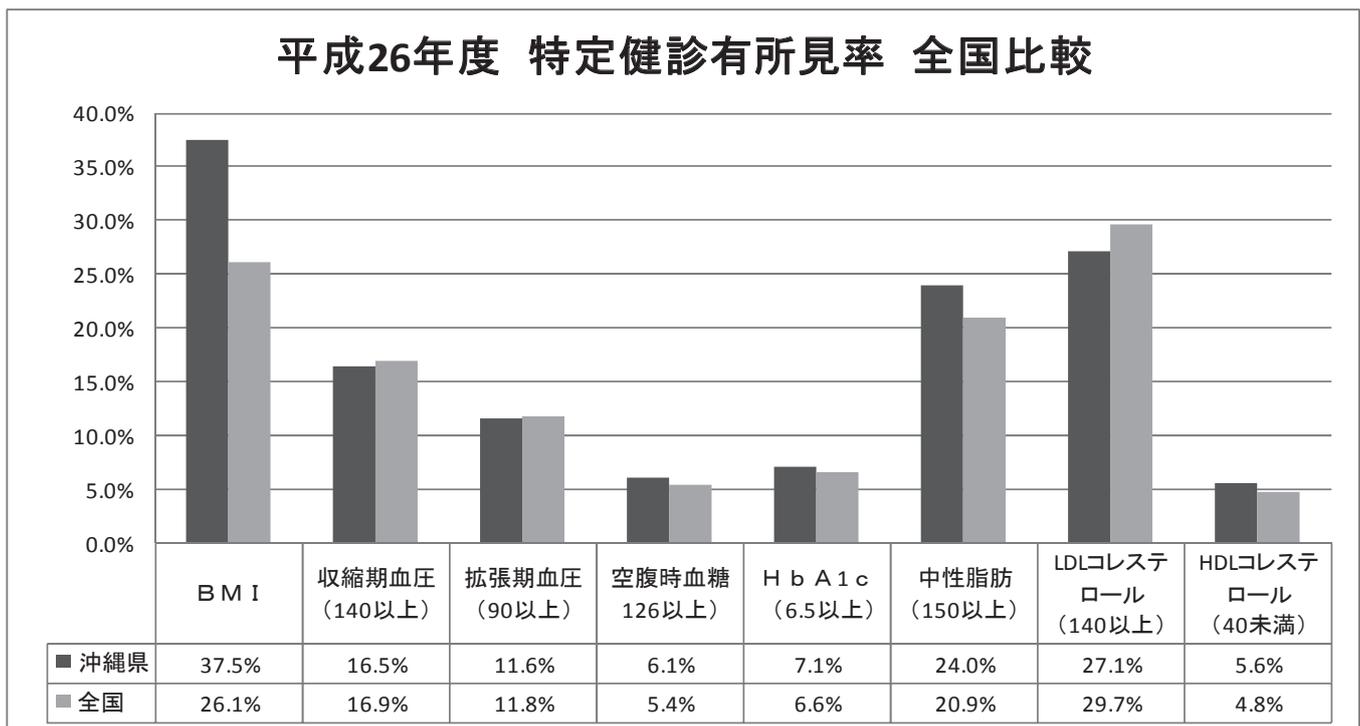
※順位は高率順 **ワースト**

表 13

性別	死因	年齢調整死亡率	年齢階級別死亡率											
			30 - 34歳	35 - 39歳	40 - 44歳	45 - 49歳	50 - 54歳	55 - 59歳	60 - 64歳	65 - 69歳	70 - 74歳	75 - 79歳	80 - 84歳	85歳以上
男	大腸がん	2	40	7	2	28	1	5	2	6	21	4	34	24
	糖尿病	7	-	-	24	8	12	20	1	22	9	33	38	15
	心疾患	33	-	23	8	1	34	35	31	8	13	28	46	47
	虚血性心疾患	9	36	2	3	2	20	19	13	10	10	20	9	31
	急性心筋梗塞	20	38	10	13	15	43	32	26	29	7	12	16	24
	脳内出血	7	-	27	29	2	11	1	17	8	5	19	19	25
	肝疾患	1	4	1	2	1	1	1	1	4	3	5	6	34
	自殺	3	23	3	37	34	7	1	1	5	1	8	17	5
女	大腸がん	17	-	27	2	38	42	5	17	6	9	37	28	41
	乳がん	24	2	25	41	12	4	45	42	15	5	24	20	43
	子宮がん	1	3	4	5	1	11	19	2	2	3	6	2	9
	糖尿病	1	-	-	7	1	7	4	3	-	9	1	15	3
	心疾患	37	-	31	3	16	7	38	8	31	38	41	43	46
	虚血性心疾患	17	43	44	1	10	9	34	4	12	27	33	26	22
	急性心筋梗塞	26	41	42	3	20	32	-	9	29	22	34	24	20
	脳内出血	25	-	6	1	-	30	21	9	42	4	40	45	26
	肝疾患	1	-	2	4	15	1	4	10	2	2	7	24	29
自殺	26	31	14	5	29	20	13	10	45	18	36	5	25	

(出典：人口動態統計特殊報告)

表 14



(出典：第7次沖縄県医療計画～概要版～)

3

生活習慣病の予防及び重症化予防に資する 健診・医療受診の状況

1. 特定健康診査の実施率

平成 20 年 4 月より、メタボリックシンドローム該当者等の把握や生活習慣病の発症及び重症化予防を目的に、特定健康診査（特定健診）が各保険者に義務づけられ実施されている。

本県の平成 27 年度の特定健診の実施率は、市町村国保 38.7%、協会けんぽ 52.4% となっている。いずれも国が示す目標値（市町村国保 60%、協会けんぽ 65%）は達成できていない（表 15）。

特定健康診査の受診状況を年齢階級別で見ると、市町村国保加入者は、40-44 歳 23.5%、45-49 歳 24.9%、50-54 歳 28.0%、55-59 歳 32.3%、60-64 歳 40.1% と低い状況にある。協会けんぽ加入者は 40-44 歳 55.5%、45-49 歳 55.8%、50-54 歳 56.0%、55-59 歳 53.5%、60-64 歳 48.6% と市町村国保加入者と比べると高い状況にあるが、協会けんぽの被扶養者の受診率は被保険者本人 64.0% と比べ 25.2% ととても低い状況にある（表 16）。



課題

市町村国保加入者の 40 歳から 64 歳までの特定健診受診率を向上させる必要がある。
協会けんぽ加入者の被扶養者の特定健診受診率を向上させる必要がある。

表 15

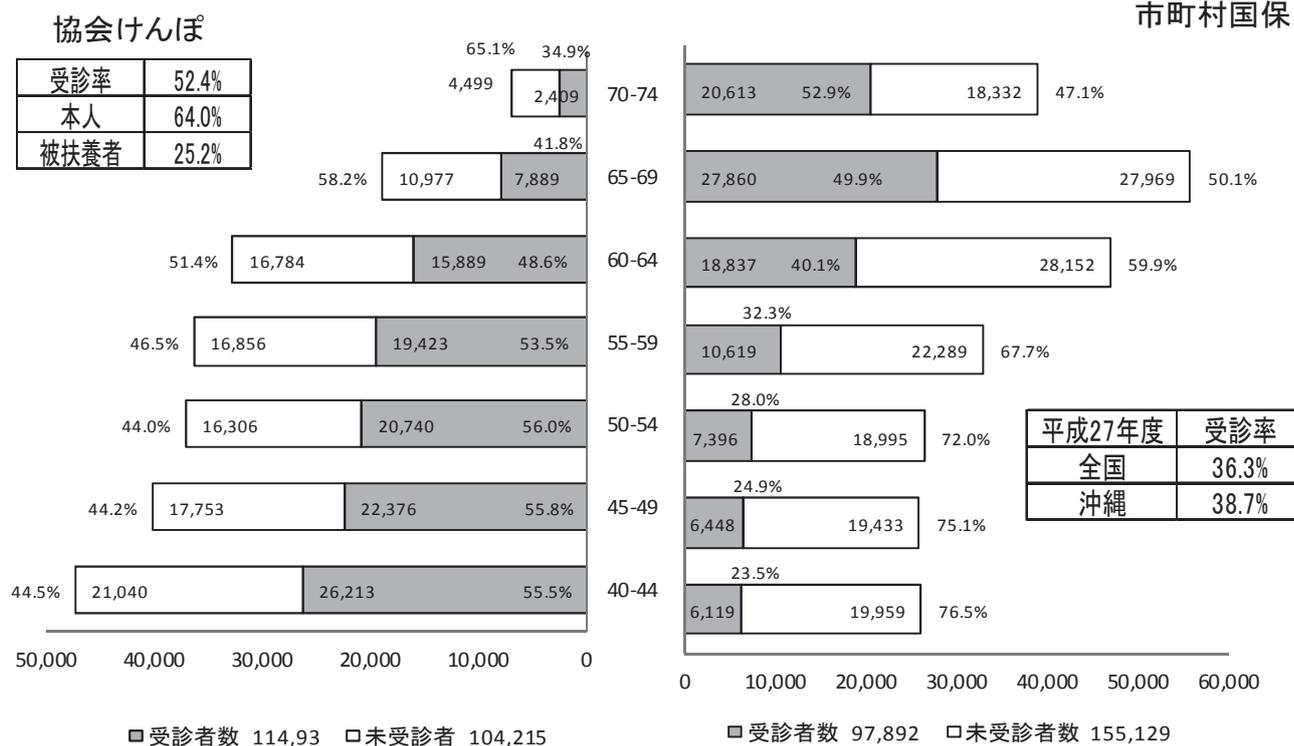
特定健診受診率(平成27年度(2015年)市町村国保)

	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	計
受診者数	6,119	6,448	7,396	10,619	18,837	27,860	20,613	97,892
%	23.5%	24.9%	28.0%	32.3%	40.1%	49.9%	52.9%	38.7%
未受診者	19,959	19,433	18,995	22,289	28,152	27,969	18,332	155,129
%	76.5%	75.1%	72.0%	67.7%	59.9%	50.1%	47.1%	61.3%
総人数	26,078	25,881	26,391	32,908	46,989	55,829	38,945	253,021

特定健診受診率(平成27年度(2015年)協会けんぽ)

	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	計
受診者数	26,213	22,376	20,740	19,423	15,889	7,889	2,409	114,939
%	55.5%	55.8%	56.0%	53.5%	48.6%	41.8%	34.9%	52.4%
未受診者	21,040	17,753	16,306	16,856	16,784	10,977	4,499	104,215
%	44.5%	44.2%	44.0%	46.5%	51.4%	58.2%	65.1%	47.6%
総人数	47,253	40,129	37,046	36,279	32,673	18,866	6,908	219,154

表 16



2. 特定健康診査の結果にみる健康状態

平成 27 年度の市町村国保の特定健診結果をみると、特定健診受診者 97,892 人（受診率 38.7%）のうち、メタボリックシンドローム該当者が 21,005 人（21.5%）、HbA1c6.5 以上が 9,246 人（9.0%）、血圧 180-/110- が 802 人（0.8%）、eGFR50 未満が 3,497 人（3.4%）となっている（表 17）。

平成 27 年度の協会けんぽの特定健診結果をみると、特定健診受診者 114,939 人（受診率 52.4%）のうち、メタボリックシンドローム該当者が 21,105 人（18.4%）、HbA1c6.5 以上が 2,794 人（2.4%）、血圧 180-/110- が 1,006 人（0.9%）、eGFR50 未満が 1,630 人（1.4%）となっている（表 17）。



課題

特定健診の結果から、メタボリックシンドローム該当者に対する特定保健指導の実施や、要医療者への医療介入を適切かつ確実に行う必要がある。

表17

平成27年度(2015年) 市町村国保・協会けんぽ 被保険者数、特定健診対象者数、特定健診受診者数、健診結果

	人口	被保険者数	特定健診対象者数	特定健診対象者数	受診率	血圧 140-159	血圧 160-179	血圧 180-	メタボ該当者	HbA1c5.6-6.4	HbA1c6.5-	HbA1c8.0-	eGFR-50
沖縄県	1,461,231	466,245	253,021	97,892	38.7%	20,718	3,916	802	21,005	47,751	9,246	1,819	3,497
1 那覇市	324,169	93,779	52,156	18,715	35.9%	3,931	698	164	3,596	9,627	1,752	402	565
2 浦添市	114,165	32,730	17,427	5,935	34.1%	1,065	148	27	1,160	2,856	566	115	210
3 糸満市	60,206	18,215	9,877	3,784	38.3%	982	190	40	915	1,661	390	79	104
4 豊見城市	62,566	23,917	9,556	5,178	54.2%	1,064	202	48	898	1,400	258	39	125
5 八重瀬町	30,093	8,978	8,058	3,599	44.7%	730	154	14	766	1,903	304	48	127
6 与那原町	18,906	5,578	4,964	1,886	38.0%	508	93	18	360	802	135	21	59
7 南風原町	37,342	10,403	2,988	1,337	44.7%	256	45	11	249	601	103	22	42
8 南城市	42,836	13,727	5,585	3,199	55.5%	533	110	29	548	708	92	20	38
9 久米島町	8,235	2,503	1,055	572	54.2%	132	26	9	164	259	40	11	13
10 渡嘉敷村	693	235	117	56	47.9%	12	1	0	15	20	5	2	1
11 座間味村	910	222	94	59	62.8%	12	2	0	13	17	2	0	0
12 栗国村	734	209	140	58	41.4%	17	4	1	23	45	6	2	2
13 渡名喜村	389	138	102	63	61.8%	14	2	0	24	3	9	0	0
14 南大東村	1,282	530	320	192	60.0%	44	11	0	49	66	20	8	16
15 北大東村	590	169	107	64	59.8%	16	0	1	22	23	2	0	4
16 うるま市	122,099	45,685	23,903	8,657	36.2%	1,748	354	67	1,920	4,462	857	177	272
17 沖縄市	140,503	48,630	24,454	8,957	36.6%	1,738	334	68	1,824	4,491	870	179	289
18 宜野湾市	97,509	30,151	15,297	5,086	33.2%	930	152	47	968	2,596	441	81	178
19 読谷村	41,214	14,434	7,711	3,415	44.3%	829	138	26	671	1,415	282	54	153
20 嘉手納町	13,841	5,014	2,721	944	34.7%	195	43	8	217	447	104	20	35
21 北谷町	29,093	10,406	5,056	1,610	31.8%	311	52	5	333	695	156	28	45
22 北中城村	16,897	5,767	3,175	1,155	36.4%	229	40	13	229	553	93	14	34
23 中城村	19,725	7,707	3,125	1,246	51.3%	224	54	4	206	214	23	6	17
24 西原町	35,318	10,542	5,722	2,443	42.7%	551	122	16	472	1,260	199	24	95
25 名護市	62,227	19,246	10,804	4,204	38.9%	885	227	45	1,007	2,761	517	95	170
26 国頭村	5,006	1,760	1,177	581	49.4%	115	33	5	159	332	63	10	24
27 大宜味村	3,157	1,174	800	414	51.8%	88	19	6	103	246	49	16	13
28 東村	1,876	786	494	279	56.5%	57	25	2	82	171	43	10	15
29 今帰仁村	9,611	3,739	2,317	1,096	47.3%	261	47	8	243	493	104	16	55
30 本部町	13,590	4,894	2,967	1,197	40.3%	273	70	11	286	779	152	21	33
31 恩納村	10,906	4,207	2,316	951	41.1%	220	36	6	247	387	97	18	42
32 宜野座村	5,916	2,116	1,158	625	54.0%	158	37	7	182	292	76	14	26
33 金武町	11,495	4,395	2,443	977	40.0%	210	47	9	238	575	110	13	34
34 伊江村	4,700	2,163	1,420	747	52.6%	157	32	10	228	499	136	31	26
35 伊平屋村	1,288	474	289	184	63.7%	48	10	3	57	134	27	5	2
36 伊是名村	1,530	530	337	149	44.2%	39	8	1	41	97	23	3	3
37 宮古島市	54,519	19,018	11,002	4,397	40.0%	1,095	181	27	1,127	1,409	378	92	211
38 多良間村	1,192	468	312	176	56.4%	30	7	1	56	57	19	5	5
39 石垣市	49,174	17,783	9,521	4,950	52.0%	1,040	192	46	1,198	1,835	428	84	249
40 竹富町	4,239	1,968	1,083	583	53.8%	109	14	5	117	192	37	5	24
41 与那国町	1,490	592	337	204	60.5%	47	16	5	48	65	16	7	15

3. 入院及び外来受療率の状況

本県の平成26年度の人口10万人あたり入院及び外来受療率をみると、入院は全国平均の1,038より高い1,201で全国21位、外来では、全国平均の5,696より低い4,317で、全国では最も低い47位となっている。

入院受療率は、15歳以上の各年齢階級で全国より高く、総数では全国の1.16倍であり、年齢階級別では45歳から54歳と55歳から64歳が特に高く、全国の1.6倍となっている。一方で、外来受療率は全ての年齢階級で全国より低く、総数では全国の0.76倍となっている（表18）。

入院・入院外受療率を疾患別でみると、脳血管疾患の入院は全国平均の125より高く126で全国24位、入院外は全国平均の74より低く57で全国40位、虚血性心疾患の入院は全国平均の12より高く13で全国23位、入院外は全国47より低く33で全国44位、糖尿病の入院は全国平均の16より低く13で全国35位、入院外は全国平均の175より低く130で全国47位となっている（表19）。

沖縄県は、入院が全国平均より高く、外来が全国一低い状況となっている。重症化して医療に罹るという特徴があることが分かる。

平均寿命の高い長野県と本県を、特定健診データで比較をしてみると、血圧値の収縮期160以上：長野県2.9%（14,074人）に対し沖縄県2.7%（6,944人）、拡張期100以上：長野県2.8%（13,361人）に対し沖縄県2.5%（6,412人）と、いずれも長野県の方が血圧が高い人が多いことが分かる（表20）。

脳血管疾患の入院・入院外受療率をみると、長野県の入院は全国平均の25位より低く33位、沖縄県は全国平均より高く24位。また長野県の入院外は全国平均の23位より高く7位、沖縄県は全国平均より低く40位となっている。

重症化した結果として、5歳階級別死因（表11-1）の脳内出血でみると、全年齢325人のうち30～64歳83人と、全体の25%を30～64歳の年齢が占めていることが分かる。

平成28年度の市町村国保の特定健診において高血圧と指摘された後の行動を「高血圧重症化予防のためのレセプトと健診データの突合」でみると、高血圧と指摘された24,610人のうち未治療・中断者が12,532人（50.9%）となっていることが分かる。また、高血圧治療中のうち健診未受診者は22,964人（38.9%）となっていることが分かる（表21）。

平成28年度の糖尿病重症化予防の市町村国保の特定健診において糖尿病型と指摘された後の行動を「糖尿病重症化予防のためのレセプトと健診データの突合」でみると、糖尿病型と指摘された13,744人のうち未治療・中断者が4,541人（33.0%）となっていることが分かる。また、糖尿病治療中のうち健診未受診者は19,390人（67.8%）となっていることが分かる（表22）。



課題

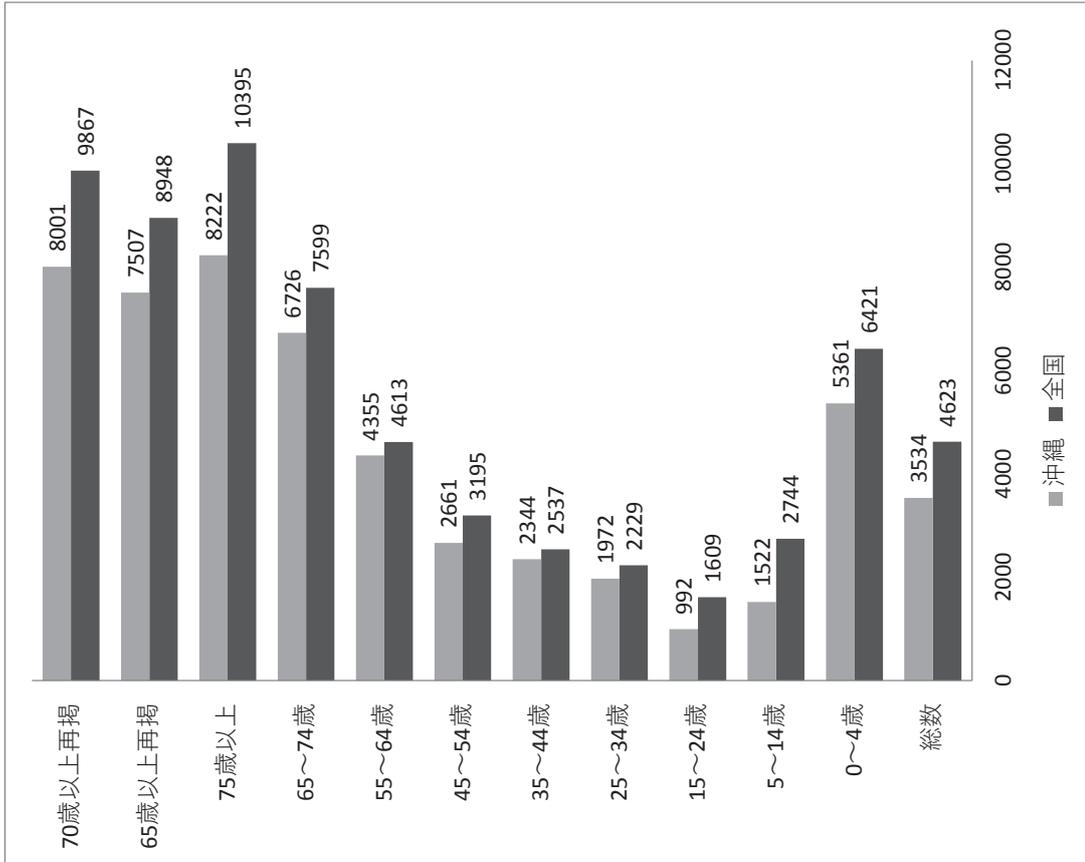
生活習慣病が重症化してから医療機関を受診する傾向にある。生活習慣病の重症化予防に資する保健指導や受診勧奨（医療介入）の取り組みが必要である。

治療中の方の健診受診率を高めることも問題点を正確に把握するために重要な課題である。

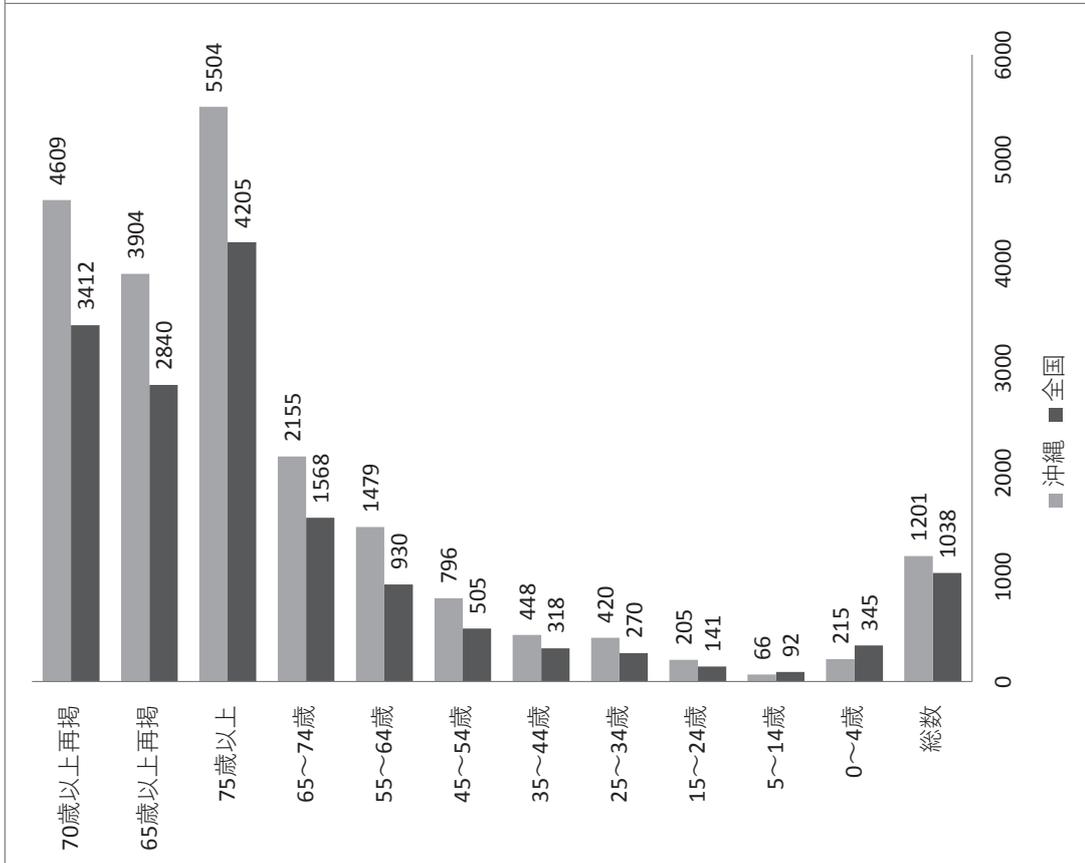
年齢階級別入院・外来受療率（人口10万人対） 歯科除く

表 18

【外来】



【入院】



（出典：患者調査）

表 22

糖尿病重症化予防のためのレセプトと健診データの突合（市町村別一覧）

平成28年度

	保険者	同規模区分	被保険者				糖尿病型				糖尿病治療中								糖尿病性腎症								透析					
			A		B		C		E		F		H		I		G		J		O		L		M		(再掲)					
			被保険者(40-74歳)		特定健診対象者		特定健診受診者数		糖尿病型		未治療・中断		糖尿病治療中		健診未受診者		健診受診者		HbA1c7.0以上		インスリン療法		糖尿病性腎症		第1期尿蛋白(-)		第2~4期尿蛋白(±)		第2期尿蛋白(±)		人工透析	
			人	割合(C/B)	人	割合(C/B)	人	割合(C/B)	人	割合(E/C)	人	割合(F/E)	人	割合(H/A)	人	割合(I/H)	人	割合(G/H)	人	割合(J/G)	人	割合(L/H)	人	割合(L/H)	人	割合(/E)	人	割合(M/E)	人	割合(再掲/E)	人	割合(/H)
	都道府県計		280,083	280,083	102,183	36.5	13,744	13.5	4,541	33.0	28,593	10.2	19,390	67.8	9,203	32.2	5,168	56.2	2,476	8.7	3,066	10.7	9,346	68.0	4,417	32.1	1,981	14.4	948	3.3		
1	那覇市	2	57,492	57,492	19,839	34.5	2,475	12.5	944	38.1	6,071	10.6	4,540	74.8	1,531	25.2	888	58.0	522	8.6	553	9.1	1,688	68.2	789	31.9	377	15.2	213	3.5		
2	石垣市	4	10,489	10,489	5,210	49.7	721	13.8	258	35.8	1,191	11.4	728	61.1	463	38.9	245	52.9	85	7.1	140	11.8	488	67.7	234	32.5	74	10.3	35	2.9		
3	南城市	4	8,983	8,983	3,526	39.3	525	14.9	152	29.0	974	10.8	601	61.7	373	38.3	189	50.7	70	7.2	106	10.9	381	72.6	147	28.0	66	12.6	37	3.8		
4	宜野湾市	5	17,192	17,192	5,516	32.1	702	12.7	265	37.7	1,560	9.1	1,123	72.0	437	28.0	253	57.9	144	9.2	192	12.3	479	68.2	223	31.8	123	17.5	59	3.8		
5	宮古島市	5	12,487	12,487	4,403	35.3	598	13.6	174	29.1	1,453	11.6	1,029	70.8	424	29.2	216	50.9	149	10.3	109	7.5	384	64.2	215	36.0	70	11.7	38	2.6		
6	名護市	5	11,892	11,892	4,311	36.3	610	14.1	196	32.1	1,130	9.5	716	63.4	414	36.6	241	58.2	136	12.0	72	6.4	349	57.2	264	43.3	110	18.0	31	2.7		
7	糸満市	5	10,931	10,931	3,855	35.3	645	16.7	180	27.9	1,335	12.2	870	65.2	465	34.8	270	58.1	125	9.4	158	11.8	406	62.9	240	37.2	118	18.3	48	3.6		
8	豊見城市	5	10,015	10,015	3,495	34.9	500	14.3	118	23.6	1,063	10.6	681	64.1	382	35.9	189	49.5	104	9.8	84	7.9	346	69.2	154	30.8	85	17.0	39	3.7		
9	うるま市	6	26,228	26,228	8,945	34.1	1,186	13.3	357	30.1	2,306	8.8	1,477	64.1	829	35.9	458	55.2	177	7.7	398	17.3	842	71.0	346	29.2	150	12.6	83	3.6		
10	沖縄市	6	26,824	26,824	9,199	34.3	1,179	12.8	367	31.1	2,465	9.2	1,653	67.1	812	32.9	491	60.5	193	7.8	269	10.9	820	69.6	361	30.6	174	14.8	83	3.4		
11	浦添市	6	19,446	19,446	6,252	32.2	841	13.5	291	34.6	2,085	10.7	1,535	73.6	550	26.4	321	58.4	182	8.7	185	8.9	571	67.9	270	32.1	136	16.2	62	3.0		
12	大宜味村	8	883	883	459	52.0	88	19.2	31	35.2	86	9.7	29	33.7	57	66.3	39	68.4	8	9.3	4	4.7	38	43.2	50	56.8	26	29.5	4	4.7		
13	東村	8	568	568	371	65.3	72	19.4	29	40.3	65	11.4	22	33.8	43	66.2	34	79.1	12	18.5	15	23.1	36	50.0	38	52.8	15	20.8	3	4.6		
14	伊江村	8	1,509	1,509	732	48.5	123	16.8	49	39.8	204	13.5	130	63.7	74	36.3	56	75.7	12	5.9	9	4.4	61	49.6	62	50.4	21	17.1	5	2.5		
15	渡嘉敷村	8	138	138	62	44.9	6	9.7	0	0.0	15	10.9	9	60.0	6	40.0	5	83.3	2	13.3	1	6.7	4	66.7	2	33.3	0	0.0	0	0.0		
16	座間味村	8	304	304	180	59.2	18	10.0	7	38.9	17	5.6	6	35.3	11	64.7	5	45.5	4	23.5	5	29.4	16	88.9	2	11.1	0	0.0	0	0.0		
17	粟国村	8	158	158	102	64.6	14	13.7	5	35.7	13	8.2	4	30.8	9	69.2	3	33.3	2	15.4	2	15.4	9	64.3	5	35.7	2	14.3	0	0.0		
18	渡名喜村	8	112	112	51	45.5	12	23.5	4	33.3	15	13.4	7	46.7	8	53.3	5	62.5	0	0.0	0	0.0	6	50.0	6	50.0	6	50.0	0	0.0		
19	南大東村	8	333	333	175	52.6	40	22.9	7	17.5	50	15.0	17	34.0	33	66.0	19	57.6	6	12.0	1	2.0	31	77.5	9	22.5	3	7.5	0	0.0		
20	北大東村	8	116	116	56	48.3	5	8.9	2	40.0	17	14.7	14	82.4	3	17.6	1	33.3	1	5.9	6	35.3	4	80.0	1	20.0	1	20.0	0	0.0		
21	伊平屋村	8	320	320	190	59.4	32	16.8	15	46.9	25	7.8	8	32.0	17	68.0	13	76.5	4	16.0	1	4.0	22	68.8	10	31.3	6	18.8	1	4.0		
22	伊是名村	8	389	389	178	45.8	36	20.2	19	52.8	38	9.8	21	55.3	17	44.7	13	76.5	1	2.6	0	0.0	19	52.8	17	47.2	7	19.4	0	0.0		
23	多良間村	8	338	338	172	50.9	33	19.2	8	24.2	39	11.5	14	35.9	25	64.1	10	40.0	5	12.8	1	2.6	24	72.7	9	27.3	2	6.1	0	0.0		
24	竹富町	8	1,169	1,169	600	51.3	56	9.3	9	16.1	105	9.0	58	55.2	47	44.8	21	44.7	8	7.6	6	5.7	40	71.4	16	28.6	9	16.1	0	0.0		
25	与那国町	8	386	386	209	54.1	25	12.0	8	32.0	29	7.5	12	41.4	17	58.6	10	58.8	2	6.9	1	3.4	16	64.0	9	36.0	3	12.0	1	3.4		
26	国頭村	9	1,299	1,299	647	49.8	91	14.1	35	38.5	139	10.7	83	59.7	56	40.3	35	62.5	9	6.5	7	5.0	45	49.5	46	50.5	20	22.0	6	4.3		
27	今帰仁村	9	2,541	2,541	1,143	45.0	164	14.3	47	28.7	279	11.0	162	58.1	117	41.9	53	45.3	41	14.7	43	15.4	114	69.5	50	30.5	15	9.1	9	3.2		
28	宜野座村	9	1,268	1,268	686	54.1	116	16.9	32	27.6	170	13.4	86	50.6	84	49.4	47	56.0	17	10.0	23	13.5	88	75.9	28	24.1	9	7.8	9	5.3		
29	久米島町	9	2,082	2,082	938	45.1	149	15.9	49	32.9	159	7.6	59	37.1	100	62.9	44	44.0	21	13.2	26	16.4	79	53.0	70	47.0	27	18.1	3	1.9		
30	本部町	10	3,287	3,287	1,326	40.3	241	18.2	75	31.1	344	10.5	178	51.7	166	48.3	82	49.4	39	11.3	78	22.7	152	63.1	89	36.9	41	17.0	10	2.9		
31	恩納村	10	2,528	2,528	1,031	40.8	128	12.4	39	30.5	223	8.8	134	60.1	89	39.9	50	56.2	22	9.9	26	11.7	92	71.9	36	28.1	14	10.9	9	4.0		
32	金武町	10	2,674	2,674	1,057	39.5	170	16.1	71	41.8	310	11.6	211	68.1	99	31.9	43	43.4	15	4.8	32	10.3	110	64.7	60	35.3	24	14.1	10	3.2		
33	嘉手納町	10	2,934	2,934	1,035	35.3	145	14.0	54	37.2	306	10.4	215	70.3	91	29.7	60	65.9	21	6.9	40	13.1	114	78.6	31	21.4	13	9.0	12	3.9		
34	北中城村	11	3,476	3,476	1,293	37.2	150	11.6	51	34.0	341	9.8	242	71.0	99	29.0	57	57.6	27	7.9	41	12.0	111	74.0	41	27.3	19	12.7	9	2.6		
35	中城村	11	3,515	3,515	1,350	38.4	164	12.1	65	39.6	298	8.5	199	66.8	99	33.2	56	56.6	17	5.7	54	18.1	113	68.9	51	31.1	27	16.5	11	3.7		
36	与那原町	11	3,364	3,364	1,424	42.3	167	11.7	57	34.1	347	10.3	237	68.3	110	31.7	50	45.5	24	6.9	43	12.4	133	79.6	34	20.4	19	11.4	12	3.5		
37	読谷村	12	8,432	8,432	3,337	39.6	412	12.3	122	29.6	756	9.0	466	61.6	290	38.4	176	60.7	67	8.9	55	7.3	298	72.3	114	27.7	36	8.7	32	4.2		
38	北谷町	12	5,720	5,720	1,826	31.9	234	12.8	74	31.6	533	9.3	373	70.0	160	30.0	106	66.3	36	6.8	45	8.4	150	64.1	84	35.9	35	15.0	19	3.6		
39	西原町	12	6,503	6,503	2,489	38.3	276	11.1	103	37.3	741	11.4																				

4. 社会保障制度と保険者努力支援制度

社会保障制度と保険者努力支援制度からみた沖縄県の状況を以下に示す。

①沖縄県の社会保障費

- ・国保医療費は1,203億円。一人当たり30万円で全国47位。
- ・後期高齢者医療費は1,297億円。一人当たり102万円で全国14位。
- ・介護費は932億円。一人当たり36万円で全国4位。
- ・生活保護費は593億円。

表23の、「①社会保障費」の太枠で囲んだ疾患は予防可能な生活習慣病の疾患であり、国保であれば、糖尿病と診断された疾患医療費は45億円と全医療費の7%を占め、患者割合も全体の6.8%を占めている。

しかし慢性腎臓病となると、医療費は106億円と全体医療費の16%を占めているが、患者割合はわずか0.4%となっている。このことから、慢性腎臓病は（人工透析患者も含む）、わずかな患者数で多額の医療費を使う疾病となっていることが分かる。慢性腎臓病は、予防が可能な疾病であり、国は重症化予防として、医療費適正化の視点からも重点事項としての取り組みを推進している。

市町村では、介護費の実態も合わせて確認することができる。各市町村において2号認定者（40-64歳）の介護認定の原因疾患を確認すると、脳梗塞が7割を占める状況である。

②保険者努力支援制度

国は、平成30年度より、社会保障費の安定と健康寿命の延伸を目的に、努力した保険者（市町村）に交付金を配る制度として、「保険者努力支援制度」を設けている。

沖縄県の市町村全体で7.5億円（一人当たり1,720円）の交付金が入ることとなっている。

本県の評価指標をみると、特定健診実施率として50点満点のところわずか21点しか獲得できていない。

重症化予防を効果的に進めるためには、全ての県民が健診を受け、自身の健康状態を確認することから始める必要がある。



課題

医療費の観点からも、特定健診受診率の向上や重症化予防対策を講じることが重要な施策となっていることが分かる。

社会保険制度と保険者努力支援制度

～沖縄県、市町村の「立ち位置」見える化、戦略的な取り組みのきっかけ～

沖縄県 人口 146万人
 (国保被保険者 32.2% 全国 1位
 後期被保険者 9.6% 全国47位
 【平均所得：210万円/年】 全国47位)

1 社会保障費 (H28年度)

国保医療費 1,203億円 KOB

予防可能な	45億円 (7.0%) (6.8%)
生活習慣病	41億円 (6.2%) (14.4%)
慢性腎臓病	106億円 (16.0%) (0.4%)
がん	114億円 (17.3%) (3.0%)
精神	185億円 (28.0%) (7.6%)
一人当たり医療費	30万円 (47位)
一人当たり保険料	88,419円/年

後期高齢者医療費 1,297億円 KOB

予防可能な	37億円 (5.9%) (21.7%)
生活習慣病	44億円 (7.0%) (51.4%)
慢性腎臓病	85億円 (12.7%) (0.9%)
がん	89億円 (14.2%) (9.9%)
精神	71億円 (11.3%) (24.3%)
一人当たり医療費	102万円 (14位)
一人当たり保険料	67,728円/年

介護費 932億円 KOB

2号認定者 (40～64歳)	70.4%
有病状況	26.3%
一人当たり介護費	17.7%
一人当たり介護費	36万円
一人当たり保険料	82,248円/年
一人当たり介護費	36万円 (4位)

生活保護費 593億円

保護率	25.4% (36,533人)
医療扶助	28.0% (10,229人) 医療費助成

2 保険者努力支援制度

平成30年度	【市町村分】	【都道府県分】
1) 交付金	7.5億円/500億円	9.9億円/500億円
2) 一人当たり交付額	1,720円 (全国20位)	2,274円 (全国2位)
3) 獲得点数	440点/850高※	173点/210高※

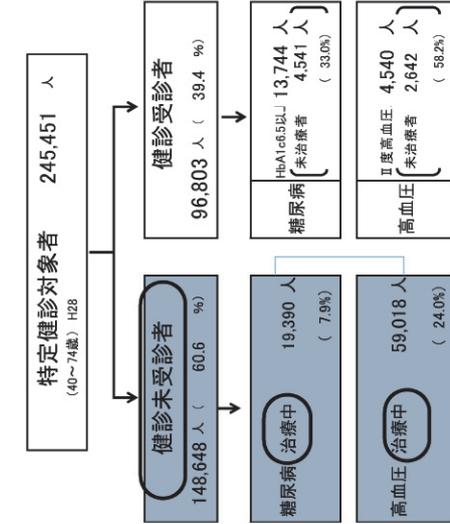
評価指標 (一部抜粋)	市町村分		都道府県分	
	点数	順位	点数	順位
特定健診実施率	440	21	64	59
特定保健指導実施率	30	50	8	10
メタボリックシンドローム該当者・予備者の減少率	25	50	10	20
重症化予防の取り組み	81	100	10	20
① 対象者の抽出基準が明確				
② かかりつけ医と連携				
③ 専門職による保健指導				
④ 事業評価				
⑤ 糖尿病対策推進会議との連携				
・全員に文書交付等、受診の有無確認、未受診者への面談				
・保健指導、実施前後の検査結果確認、評価				
共通	11	30	5	25
② 糖尿病(病)診療実施状況	5	25	23	25
個人への分かりやすい情報提供	23	25	13	70
個人への心センティブ提供	13	70	34	40
共通	7	25	30	50

5 財政インセンティブ

平成30年度から新たに【保険者努力支援制度交付金】を差し引いて、【国保保険料率】を決定

3 特定健診の状況

特定健診受診率 39.4% (全国18位)
 国の目標 60.0%



4 今後の取組

【医師会・医療機関等協力による実現】

- 1) 糖尿病等治療中の検査結果を特定健診受診結果として利活用 (かかりつけ医で実施された検査等結果データのうち、本人同意のもと基本健診項目をすべて満たす結果データを受領)
 - 特定健診受診率の向上
- 2) 健診結果から
 - 糖尿病・高血圧等の医療未治療・治療中断者の減少 (糖尿病重症化予防プログラムの活用等)

(糖尿病と高血圧) 治療の重なりを考慮すると...実人数 約6万人
 特定健診受診率に換算 十約24% UP見込み

4

65歳未満健康・死亡率改善プロジェクトの取り組み

1. 方針

県民の健康寿命を延伸させるためには、65歳未満（30-64歳）のいわゆる働き盛り世代の健康・死亡率改善を行うことが喫緊の課題であり、そのためには65歳未満（30-64歳）の死亡疾患のリスクとなる生活習慣病の発症及び重症化予防、また3つのがん（大腸がん、乳がん、子宮がん）に係る対策を講じることが重要である。

65歳未満健康・死亡率改善プロジェクトでは、65歳未満（30-64歳）の生活習慣病の要因となる「高血圧」、「糖尿病」、「脂質異常症」等の発症及び重症化の予防に向けた各種健康施策を講じることとする。特に、「高血圧」対策は、本県の65歳未満（30-64歳）の死亡原因の割合の多くを占める脳血管疾患や心疾患等の循環器疾患を改善するために最も有効かつその効果が顕著に現れる対策であることから、本プロジェクトの重点課題に位置づける。

2. 生活習慣病並びに疾病対策

65歳未満（30-64歳）の死亡原因の割合の多くを占める以下の疾病について、それぞれ具体的対策を講じることとする。特に要因に「高血圧」をもつ「高血圧関連疾患」を重点ターゲットとし、高血圧対策を講じることによって、死亡原因の発症及び重症化対策を行い、65歳未満（30-64歳）の健康・死亡率を改善する。

順位	死亡原因	死亡数	男性	女性
1位	高血圧関連疾患	284人	217人	67人
2位	自殺	179人	136人	43人
3位	大腸がん	131人	93人	38人
4位	女性特有のがん	105人		乳がん：54人 子宮がん：51人
5位	不慮の事故	91人	72人	19人
6位	アルコール性肝疾患	90人	74人	16人
6位	肺がん	90人	64人	26人
	糖尿病	36人	26人	10人

3. 具体的施策

（1）特定健診受診率向上等に向けた対策

生活習慣病の要因となる「高血圧」、「糖尿病」、「脂質異常症」等を適切に把握、管理するためには、特定健診の受診率を向上させることが第一義的な施策となる。

特定健診の受診率向上に向け、「啓発活動」、「能動的受診につなげるための取り組み」、「通院中患者に対する取り組み」等、各フェーズに応じた実践的な施策を展開する。

①県民向け健康啓発イベント（うりずんフェスタ等）を実施する。

65歳未満（30-64歳）県民を主なターゲットに定め、その年齢層が関心を持つイベント内容を企画し、自身の健康について興味を促し、能動的な生活習慣の改善のきっかけを与える。その中で、定期的な血圧測定等の重要性や、血圧の適性値や異常値を示した場合の対応等を効果的に啓発する。

②インセンティブ制度を活用した特定健診受診率向上のための事業を実施する。

市町村や関係企業等と連携し、特定健診受診時等にインセンティブポイントを付与することで、特定健診への興味を促すとともに、特定健診の能動的な受診のきっかけを与える。

本施策を実施することで、特に働き盛り世代の特定健診の受診率の向上を実現する。

③トライアングル事業を実施する。

市町村や協会けんぽ、各医療機関と連携し、通院中患者の検査結果において、特定健診項目と一致する検査項目を、本人同意に基づき各保険者に提供することで、特定健診を受診したものとみなし、その結果に基づいた適切な保健指導や医療勧奨等を行う。

（2）がん検診（精密検査）受診率の向上等に向けた対策

①沖縄県事業「がん検診充実強化促進事業」を協同し実施する。

「がん検診充実強化促進事業」にて調査した本県のがん検診実施体制の現状等を踏まえた上で、がん検診（精密検査）受診率の向上並びに精度管理向上等に向けた各種施策を県と協同で講じる。

（3）死亡原因にフォーカスした対策

■ 高血圧関連疾患への対策

（ア）モデル市町村を設定した「高血圧」対策の実施

①特定健診受診時に血圧測定イベントの開催

具体例：血圧測定ブースと血圧相談コーナーの設置、高血圧に関するアンケート調査

②特定健診受診時に減塩イベントを開催

具体例：減塩ブースの設置、減塩アンケートと塩分チェックシートを実施

③健診結果を活用した高血圧対策

・Ⅱ度高血圧（収縮期160～179または拡張期100～109）およびⅢ度高血圧（収縮期180以上または拡張期110以上）の健診受診者を対象とした取り組み。

具体例：保険者と連携し保健指導または医療勧奨の実施、病院受診の有無の調査、高血圧に関するニュースレターによる情報介入

④市役所庁舎や公民館等に血圧測定ブースを設置、また高血圧教室の展開

具体例：自動血圧計の貸し出し、市町村庁舎や同公民館において地域住民を対象とした高血圧ワークショップ・出前講座・減塩レシピ教室の開催

⑤モデル市町村行政職員の高血圧対策

具体例：健診結果を活用した高血圧対策を自ら率先して行動するよう啓発する
庁舎内で市民・職員を対象とした血圧測定イベント、減塩イベントを実施し、その取り組みをマスコミや市民へ情報提供

⑥地域の取り組みを医師会 HP、モデル市町村 HP、メディアを介して発信し、情報介入を行う

⑦健診項目に随時尿から算出する推定食塩摂取量の導入を行う

⑧「塩分チェックシート」を活用した食塩に特化した食行動調査の実施

⑨食塩の行動変容が進んでいるかの質問票調査

(イ) モデル企業を設定した「高血圧」対策の実施

①職場健診受診時に血圧測定イベントの開催

具体例：血圧測定ブースと血圧相談コーナーの設置、高血圧に関するアンケート調査

②職場健診受診時に減塩イベントを開催

具体例：減塩ブースの設置、減塩アンケートと塩分チェックシートを実施

③健診結果を活用した高血圧対策

・Ⅱ度高血圧（収縮期 160～179 または拡張期 100～109）およびⅢ度高血圧（収縮期 180 以上または拡張期 110 以上）の健診受診者を対象とした取り組み。

具体例：産業医や保険者と連携し、保健指導または医療勧奨を実施する、病院受診の有無の調査

④職場に血圧測定ブースを設置、また高血圧教室を展開

具体例：自動血圧計の貸し出し、健康経営に高血圧対策を取り入れ、高血圧ワークショップ・出前講座・減塩レシピ教室の開催

⑤企業の取り組みを医師会 HP、モデル市町村 HP、メディアを介して発信し、情報介入を行う

⑥職場におけるハイリスク者の抽出

具体例：産業医や保険者と連携し、職場で頸動脈エコー等によりハイリスク者を抽出し、健診結果と複合的な保健指導または医療勧奨を実施する

⑦健診項目に随時尿から算出する推定食塩摂取量の導入を行う

⑧「塩分チェックシート」を活用した食塩に特化した食行動調査の実施

⑨食塩の行動変容が進んでいるかの質問票調査

(ウ) おきなわ津梁ネットワークを活用した、地域中核病院等における高血圧診療、自治体・医療機関連携（モデル市町村からモデル医療機関を選定）

①おきなわ津梁ネットワークを活用したハイリスク者の抽出

具体例：おきなわ津梁ネットワークと保険者データベース等の連携により、血圧異常値の方で未治療者及び治療中断者等を抽出し、保険者や医療機関と連携し、保健指導または医療勧奨を実施する

②高血圧管理状況のデータベース化

具体例：高血圧患者の血圧管理状況をカテゴリ化し、その経年変化の追跡による高血圧治療の現状の見える化の推進

③食塩摂取量のデータベース化

具体例：随時尿から算出した食塩摂取量の測定と塩分チェックシートを実施し、その経年変化の追跡による減塩の見える化の推進

④服薬アドヒアランスのデータベース化

具体例：服薬アドヒアランスに関するアンケートを実施し、その経年変化の追跡による服薬アドヒアランスの見える化の推進

⑤2次健診及び医療勧奨支援プロジェクト

具体例：2次健診及び医療勧奨について、各保険者と医療機関が連携するためのシステムの開発

評価項目：

○モデル市町村・モデル企業における評価

01. 健診受診率の変化（健診データ）
02. 血圧値の推移（健診データ）
03. 高血圧者の推移（健診データ）
04. 未治療高血圧者の推移（健診データ）
05. 治療中の高血圧者の血圧管理状況（健診データ）
06. 保健指導による受診率の推移（健診データ）
07. 医療機関受診の行動変容（アンケート調査）
08. 血圧測定機会の増加（アンケート調査）
09. 食塩摂取量の変化（健診データ）
10. 減塩の行動変容（アンケート調査）
11. 塩分チェックシートのスコアの変化（アンケート調査）
12. 血圧測定プロジェクトの事後評価（アンケート調査）
13. 減塩プロジェクトの事後評価（アンケート調査）
14. 高血圧教室の事後評価（アンケート調査）

○モデル医療機関

01. 高血圧患者の血圧値の推移（診療データ）
02. 高血圧患者の血圧管理状況の推移（診療データ）
03. 服薬アドヒアランスの推移（診療データ）
04. 食塩摂取量の推移（診療データ）
05. 減塩の行動変容（アンケート調査）
06. 塩分チェックシートのスコアの変化（アンケート調査）
07. 医療機関自治体連携による特定健診受診率の推移（健診データ）
08. 2次健診受診者の推移（診療データ）

■ 糖尿病への対策

糖尿病は、直接の死亡原因となる場合よりも、動脈硬化を進行させ、心筋梗塞、脳血管疾患（脳梗塞等）等、死亡原因の上位を占める疾病の発症リスクとなり、また、糖尿病により新たに人工透析に至った患者数は、平成27年度で全国平均の約1.5倍（全国第1位）となっていることから、本プロジェクトでは「高血圧」対策とあわせ「糖尿病」も重点課題に位置づけ、糖尿病の発症予防や重症化予防に向けた対策を講じる。

モデル市町村において以下の取り組みを実施する。

（ア）糖尿病の疾病対策

- ① 保険者においては、まず未治療者・中断者対策として、要医療者が確実に医療機関を受診するよう文書による受診勧奨のみならず、戸別訪問を実施し、確実に医療へつなげる。
次に未受診者の戸別訪問を実施する（自治会、婦人会等の協力を得ながら確実に特定健診を受診してもらう）。
- ② 保険者と医療機関の連携は、かかりつけ医がいる場合は、かかりつけ医へ紹介する。かかりつけ医がない場合は直接専門医へ紹介する。この連携にあたっては、各医師会を通じ要医療者紹介基準に基づき紹介連携を行う旨、周知した後実施する。
患者の情報共有は、糖尿病連携手帳を用いて行う。
保健指導や栄養指導が必要と考えられる患者においては、市町村（保険者）へ依頼するか、栄養士会から管理栄養士を派遣してもらう（栄養士会の栄養士派遣事業：有料）。
- ③ かかりつけ医と専門医療機関との連携は、明確な紹介基準を設け、自院の対象患者を専門医へ紹介する。その際、専門医の診療後引き続き自院での診療を望むのか（逆紹介）、専門医の判断に任せるかを明確にする。また、糖尿病性腎臓病の重症化予防に関しては、腎保護作用薬剤の活用を積極的に行うためにも、糖尿病専門医と腎臓専門医の連携協力が不可欠である。
- ④ 患者情報の共有化、合併症のあるハイリスク患者の抽出、紹介連携等を円滑に実施するため、「おきなわ津梁ネットワーク」を活用する。
- ⑤ コントロール目標値の設定と指導ツールの共通化を実施する（例：日本糖尿病協会が提供している指導カード利用）。

【具体的対策】

- ・血糖コントロール（HbA1c7% 未満）、肥満対策（減量目標 5%）、5,000 歩歩行
- ・血圧対策：家庭に一台血圧計運動、誕生日プレゼントは血圧計
（6g 減塩→塩分摂取の見える化：特定健診における尿中推定減塩摂取量測定へ）
- ・家庭血圧 130/80 未満
- ・腹八分目の啓発

上記の対策を整理すると、「5% 減量・5,000 歩歩行」、「6g 減塩」、「HbA1c7% 未満目標」、「腹八分目」となることから、本プロジェクトでは糖尿病対策を『5678 運動』と命名し、積極的な取り組みを実践する。

糖尿病対策は、受診率向上、受療率向上、明確な紹介基準に基づく連携（かかりつけ医、専門医、保険者）、標準治療の実施（5678 運動と指導ツールの共通化、保健指導の活用）、ハイリスク患者の抽出と専門的治療（糖尿病専門医と他科専門医との連携強化）、連携結果の評価検証を行うことが重要である。

（イ）糖尿病の重症化予防に向けた具体的対策

沖縄県版糖尿病性腎臓病重症化予防プログラムに基づく重症化予防事業の実践

平成 29 年 11 月 1 日より、全県的な取り組みの前に中部医療圏（うるま市・沖縄市）地区医師会において先進的な取り組みが開始されたので、以下にその内容を紹介する。

『ちゅらまーみプロジェクト』

【目的】

うるま市（人口11.89万人）・沖縄市（13.98万人：両市で中部医療圏の半分の人口を占める）では、両市における新規透析導入患者数の減少を目指し、腎臓専門医、かかりつけ医が協働し病診連携に取り組み、糖尿病性腎臓病を含む慢性腎臓病（以下CKD）の発症予防、悪化防止を図っている。この連携事業を『ちゅらまーみプロジェクト』と命名している。

【内容】

① CKD登録医と腎臓診療医との連携（●連携医登録事業）

- ・CKD登録医：ちゅらまーみ事業に賛同するかかりつけ医
- ・腎臓診療医：日本腎臓学会認定の腎臓専門医または専門医在籍医療機関・基幹病院の腎臓診療医師を募集登録、登録医証を授与し、両市のホームページへ掲載する。
- ・沖縄県版糖尿病重症化予防プログラム連携フロー図とCKD診療ガイドライン2012に基づき紹介基準を作成し、その基準に基づき対象患者を紹介・逆紹介する。
- ・平成30年6月30日現在、CKD登録医61名、腎臓診療医11名が登録連携を実施している。CKD登録医から腎臓診療医へ87名の患者が紹介された。逆紹介数は調査中。

② 保険者（市・協会けんぽ）と医療機関の連携

- ・健診結果による要医療判定者への受診勧奨
- ・かかりつけ医あり 健診結果を説明し、かかりつけ医への受診勧告
- ・かかりつけ医なし 『腎臓診療医紹介基準』【該当】
- ・腎臓診療医への受診勧奨。『腎臓診療医紹介基準』【非該当】CKD登録医へ受診勧奨。
- ・平成30年6月30日現在、要医療対象者は323名、そのうち保険者から腎臓診療医へ61名（うち糖尿病13名、44名受診：受診率71%）、CKD登録医へ81名（うち糖尿病10名、44名受診：受診率57%）となっている。残りの対象者は順次紹介へ。また、未受診者は戸別訪問を検討。

③ おきなわ津梁ネットワークを活用した三者の連携強化

- ・特定健診・医療情報の集約、ハイリスク患者の層別抽出、IT連携
- ・平成30年6月1日運用開始。6月30日現在、eGFRの低下率を用い、5年以内に透析に導入される可能性のあるハイリスク患者の抽出調査実施

(A) 2year Δ eGFR30%以上の者20人（DMあり7人）（うるま市のみ実施）

通院中17人（DM6人）治療中断1人

治療歴なし2人、20人中2人すでに透析導入

(B) 5年以内にeGFR6未満(透析導入)が予想される者(両市実施)
126人(DM52人)

うるま市76人(DMあり31人) 沖縄市50人(DMあり21人)
全員医療機関で治療中または治療歴がある。

中断者はうるま市5人(DMあり2) 沖縄市3人(DMあり0)

このようにハイリスク患者(5年以内に透析導入が予測される患者)を抽出することにより、これらハイリスク患者に専門的集中治療を行い透析導入阻止・遅延が期待される。また、紹介状もIT連携で送付可能となる。

「ちゅらまーみプロジェクト」は、保険者、CKD登録医(診療所)腎臓診療医(専門病院)の三者協働によるCKD/糖尿病性腎臓病重症化予防事業である。

三者の連携強化により、ハイリスク患者への優先的介入、未治療者・治療中断者への個別介入が可能となり、透析導入への阻止・遅延効果が期待される。

■ 自殺への対策

沖縄県自殺総合対策行動計画に沿って、モデル市町村が行うハイリスクグループ、アルコール依存、ひきこもり等へのアプローチや、職域でのメンタルヘルス、地域でのゲートキーパー育成等を支援する。

さらに、沖縄県の自殺の特徴として、働く世代(特に40-50歳)の男性に多いことから、沖縄県独自の自殺問題に応じた対策を検討していく必要がある。

- ①一次予防：自殺問題の普及啓発活動、ゲートキーパー等の人材育成、相談体制の充実
- ②二次予防：早期発見及び、専門医への連携の支援、定期的なカンファレンスを開催し問題点を改善していく
- ③三次予防：未遂者対策としての、救急外来での専門医への連携体制確立、自死遺族への精神的負担軽減のための支援活動

※アルコール・薬物・病的賭博等の依存症対策、メンタルヘルス等の事業所での対策

■ 大腸がんへの対策

戦後の沖縄の食文化の変化、高脂肪食、低食物繊維食等の生活習慣の変化が沖縄の大腸がん増加の大きな要因で、健診受診率の低さ、精査検診受診率の低さ等も問題である。

モデル市町村において以下の取り組みを支援する。

- ①予防：禁煙、食事、運動、肥満防止、野菜摂取増加等の生活習慣改善の取り組み
- ②早期発見：がん検診受診率向上・精査検診受診率・精度向上への取り組み
- ③治療成績：標準治療の普及・質の向上、専門医-かかりつけ医の病診連携の推進
- ④評価：実施体制をPDCAサイクルで見直す

■ 女性特有のがん（乳がん、子宮がん）への対策

戦後の食習慣、運動習慣等の生活習慣の変化が、沖縄の女性の乳がん・子宮がんの増加の要因と考えられる。

モデル市町村において以下の取り組みを支援する。また「ピンクリボン沖縄」の活動を支援する。

- ①予防：肥満防止、禁煙、食事、運動等の生活習慣改善の取り組み
- ②早期発見：乳がん検診・子宮がん検診受診率向上・精査検診受診率・精度向上への取り組み
- ③治療成績：標準治療の普及・質の向上、専門医・かかりつけ医の病診連携の推進
- ④評価：実施体制をPDCAサイクルで見直す

■ 不慮の事故への対策

日常生活での不慮の事故死の要因としては、窒息、溺死、交通事故等であり、日頃の啓発活動とちょっとした注意で防げることが多い。

モデル市町村において、沖縄県やモデル市町村が行う広報活動を支援する。交通事故については沖縄県警察本部等が取り組む啓発活動を支援する。また、20歳以下の主な死因は「不慮の事故」であることから、保護者への注意喚起を徹底し、幼小児来期や若い世代の不慮の事故を防ぐ取り組みを促進していく。

■ アルコール性肝疾患

沖縄県の課題は「適正飲酒についての周知率」が全国平均の約1/2、「過剰飲酒率」が男女ともに全国平均よりも高く、「未成年の飲酒率」は男性は全国平均の約2倍となっている。

モデル市町村において、適正飲酒量の周知徹底と節酒カレンダー、節酒アプリを活用した適正飲酒の指導を支援する。また、AUDIT※を用いた問題飲酒の啓発と依存症専門医とかかりつけ医の連携強化を支援する。

特定健診とかかりつけ医での血小板数や超音波検査による High Risk group や肝硬変の早期発見と、あるいは肝臓専門医とかかりつけ医の連携を強化していく。

次世代の健康づくり副読本「ちゃーがんじゅー」を積極的に活用し、20歳未満の飲酒禁止の徹底に向けた啓発を支援する。

- ① 20歳未満の飲酒禁止の徹底に向けた啓発を支援する。
- ② アルコールの適正飲酒及び休肝日に対する啓発を支援する。

※ AUDIT：飲酒スクリーニングテスト（The Alcohol Use Disorders Identification Test）

■ 肺がんへの対策

肺がんの危険因子としては喫煙と受動喫煙があげられる。

沖縄県の課題として、

- ・ 検診受診率・精査検診受診率が全国平均より低い。
- ・ 男性の喫煙率は28%で減少傾向にあり全国（31.4%）より低い状況だが、女性は微増傾向にあり9.6%で全国平均（8.3%）よりも高くなっている（平成28年度県民健康調査）。
- ・ 妊娠中の喫煙率は母親が4.5%、父親が43.9%で、若い世代ほど喫煙率が高くなっている。モデル市町村において以下の取り組みを支援する。

- ① 予防：禁煙を促進する。受動喫煙を防止する取り組み。妊産婦への禁煙指導の取り組み
- ② 早期発見：肺がん検診受診率向上・精査検診受診率・精度向上への取り組み
- ③ 治療成績：標準治療の普及・質の向上、専門医 - かかりつけ医の病診連携の推進
- ④ 評価：実施体制をPDCAサイクルで見直す

（4）職場における、がん・生活習慣病、その他の各種死亡原因への対策

職場において労働者の健康管理等を効果的に行うためには、産業医の役割が重要である。

健康診断や面接指導等の結果に基づく労働者の健康を保持するための措置や、衛生教育等を通じた健康意識の向上、また職場における作業環境の管理等、健康で活力ある職場づくりに向け、以下の各種施策を企業等と協同し実施する。

■ 大腸がん・乳がん・子宮がんへの対策

2016年12月に「がん対策基本法」が改正され、「事業主の責務」として、がんにかかった従業員が働き続けられるよう配慮に努めること等が定められた。がんにより、職場を支える重要な人材を失わないためにも、職場でできる取り組みを進めていく。また、2015年6月に「労働安全衛生法の一部を改正する法律」に基づき、「事業主の努力義務」として、労働者の受動喫煙防止対策に努めることが定められた。がん対策の観点からも受動喫煙防止の取り組みも併せて進めていく。

【事業主が進める取り組みのポイント】

- ① 従業員へのがん検診の情報提供
- ② 従業員へのがん検診受診の働きかけ
- ③ がん検診受診時に休暇が取得できる配慮
- ④ 受動喫煙を防止するため、事業場の実情に応じた適切な措置

協会けんぽ加入者においては、35歳以上より「生活習慣病予防検診」を利用することで、がん検診（胃・肺・大腸・乳・子宮）と労働安全衛生法に基づく定期健康診断の検査項目をセットすることで受診することができ、健診費用の補助も受けることができるため、「生活習慣病予防健診」の利用を進めていく。

■ 生活習慣病対策（高血圧関連疾患・糖尿病）

「事業主の義務」として従業員の健康管理を行うため、労働安全衛生法に基づき定期健康診断を確実に受診させる必要があり、また、健康診断の検査数値に所見がある場合は、受診勧奨等の実施が求められる。事業主は健診結果を経年的に管理し、その結果に基づき必要な措置を講じていく。健康診断の結果において、脳・心疾患に関連する項目（血液検査、血中脂質検査、血糖検査、腹囲又はBMIの測定）全てについて、異常の所見があると診断された場合は、労働局長が指定する「健診給付病院等」において、労災保険制度による二次健康診断の利用を勧めていく。

協会けんぽ加入者においては、協会けんぽが実施する保健指導及び健康講話等を無料で受けることができるため利用を勧めていく。

【事業主が進める取り組みのポイント】

- ①健康診断の実施
- ②健康診断結果の通知
- ③健康診断結果の事業所での保存（原則5年間）
- ④健康診断結果に基づく保健指導の実施
- ⑤健康診断結果に基づく就業上の措置
（就業場所の変更、労働時間の短縮、深夜回数の減少、作業転換等）
- ⑥健康診断結果に基づく受診勧奨の実施（労災二次検診及び治療）
- ⑦職場における体重計・血圧計の設置及び活用

■ アルコール性肝疾患

多量飲酒は、アルコール性肝疾患等の疾病だけではなく、自殺や事故の原因にもなり得るため、職場においては多量飲酒に対する一次予防対策を進めていく。

協会けんぽ加入者においては、協会けんぽが実施する健診後の保健指導及び健康講話等を無料で受けることができるため利用を勧めていく。

【事業主が進める取り組みのポイント】

- ①保健指導の実施（AUDIT調査の活用）
- ②節度ある適度な飲酒についての情報提供及び研修
- ③飲酒運転の防止
- ④アルコールチェッカーの活用

■ 自殺

「労働者の心の健康の保持増進のための指針」に基づき、メンタルヘルス対策を進めていく。

【事業主が進める取り組みのポイント】

- ①ストレスチェック制度に基づく調査
- ②高ストレス者への医師による面接指導
- ③時間外労働の規制（一か月あたり概ね80時間以内）
- ④年休取得の促進
- ⑤メンタルヘルス研修
- ⑥職場復帰における支援の推進

■ 不慮の事故

安全で安心な職場をつくるために、安全担当者の配置と職場での安全活動の活性化を進めていく。

【事業主が進める取り組みのポイント】

- ①安全活動を推進する担当を配置する。
- ②職場内の整理整頓の推進
- ③職場内の危険箇所の改善
- ④道具の安全な使用に関するマニュアルの作成
- ⑤労働者の安全意識の啓発と安全教育の推進

4. 達成目標

本プロジェクトの達成目標を以下に示す。達成目標は、「第7次沖縄県医療計画」や「健康おきなわ21（第2次）」で使用される指標を基準とし、各計画の目標値と整合性を図りつつ、より実現可能な数値として設定する。

■ 高血圧関連疾患・糖尿病等、生活習慣病の危険因子の改善目標

指標	現状	目標（H35）	出典
特定健診受診率	H 27 年度		
・市町村国保	38.7%	60%	保険者データ
・協会けんぽ	52.4%	65%	
運動習慣の割合			県民健康・栄養調査
・20-64歳の男性	35.8%	40%	
・20-64歳の女性	24.0%	30%	
食塩摂取量			県民健康・栄養調査
1日当たりの平均摂取量			
・成人男性	男性：8.8	男性：8.0	
・成人女性	女性：7.5	女性：7.0	
野菜摂取量の平均摂取量	272.2g	350g 以上	県民健康・栄養調査
成人の喫煙率	男性：29.6% 女性：7.6%	半減	国民生活基礎調査
特定健診での危険因子有所見者の割合	H26 年度		NDB オープンデータ
・収縮期血圧（140 以上）	16.5%	現状より低下	
・拡張期血圧（90 以上）	11.6%	現状より低下	
・空腹時血糖（126 以上）	6.1%	5.0% 未満	
・HbA1c（6.5 以上）	7.1%	6.5% 未満	
・HbA1c（8.4 以上）	1.2%	1.0% 未満	
・中性脂肪（150 以上）	24.0%	20.0%	
・LDL コレステロール（140 以上）	27.1%	現状より低下	
・HDL コレステロール（40 未満）	5.6%	4.8%	
・BMI（25 以上）	37.5%	26.1%	
未治療高血圧患者	—	10% 減少	保険者データ
高血圧患者の降圧薬の服薬率	—	10% 増加	保険者データ
高血圧患者の目標降圧達成者	—	10% 増加	保険者データ
Ⅲ度高血圧の人数	—	0	保険者データ
Ⅱ度高血圧の人数	—	半減	保険者データ
収縮期血圧値	—	-4mmHg	保険者データ

■ 高血圧関連疾患（脳血管疾患）の改善目標

指標	現状	目標（H35）	出典
脳血管疾患の 年齢階級別死亡率 (人口10万人あたり)	H27年（男性）		人口動態調査特殊報告
	45-49歳：23.9	45-49歳：19.2	
	50-54歳：40.3	50-54歳：29.1	
	55-59歳：60.5	55-59歳：41.6	
	60-64歳：74.1	60-64歳：61.8	
	H27年（女性）		
	40-44歳：13.2	40-44歳：5.3	
	45-49歳：2.2	45-49歳：現状より低下	
	50-54歳：9.1	50-54歳：現状より低下	
	55-59歳：17.6	55-59歳：16.2	
	60-64歳：39.2	60-64歳：24.3	

■ 高血圧関連疾患（虚血性心疾患）の改善目標

指標	現状	目標（H35）	出典
虚血性心疾患の 年齢階級別死亡率 (人口10万人あたり)	H27年（男性）		人口動態調査特殊報告
	40-44歳：18.8	40-44歳：10.3	
	45-49歳：30.4	45-49歳：18.1	
	50-54歳：26.9	50-54歳：現状より低下	
	55-59歳：43.2	55-59歳：現状より低下	
	60-64歳：82.1	60-64歳：70.7	
	H27年（女性）		
	40-44歳：5.7	40-44歳：2.0	
	45-49歳：6.5	45-49歳：3.5	
	50-54歳：9.1	50-54歳：6.4	
	55-59歳：4.4	55-59歳：現状より低下	
	60-64歳：26.8	60-64歳：13.9	

■ 糖尿病の改善目標

指標	現状	目標 (H35)	出典
糖尿病による 新規人工透析導入患者の発生量 (SCR)	H27 年度 147.4	100	医療計画 データブック
糖尿病治療中患者の 特定健診受診率 ・市町村国保	H27 年度 27.8%	50.0% 以上	保険者データ
血糖値有所見者の未受診者・ 治療中断者の割合 ・市町村国保 ・協会けんぽ (未受診者のみ) ※有所見: HbA1c6.5、 空腹時血糖 126mg/dl ※治療中断者: 1年受診がない者	H27 年度 33.4% 15.7%	25% 以下 10% 以下	保険者データ
糖尿病性腎症 第3期、第4期と思われる者 の割合 ・市町村国保 ・協会けんぽ	H27 年度 14.0% 7.6%	減少 減少	保険者データ

■ アルコール性肝疾患

指標	現状	目標 (H35)	出典
生活習慣病のリスクを高める量 を飲酒している者の割合の減少	H28 年度 男性 (40g): 28.0% 女性 (20g): 32.3%	男性: 25.0% 女性: 30.0%	県民健康・栄養調査
γ-GTP (51 以上)	20.9%	20%	

■ がん (大腸がん、乳がん、子宮がん、肺がん)

指標	現状	目標 (H35)	出典
がん検診受診率	大腸: 35.6% 乳 : 50.7% 子宮: 47.5% 肺 : 43.6%	50%	H28 年国民生活基礎 調査
精密検査受診率	大腸: 56.1% 乳 : 80.5% 子宮: 70.7% 肺 : 67.0%	90%	H28 年度地域保健・ 健康増進事業報告

5

計画の進捗管理

1. 進捗管理

本計画では、計画に掲げた施策の実効性を高めるため、計画策定（Plan）、実施（Do）、点検・評価（Check）、及び見直し・改善（Action）を一連の流れとして、定期的に計画の達成状況を評価し進捗管理を行う。

（1）進捗状況の評価

計画の初年度及び最終年度を除く毎年度、本計画に定めた取り組みについて進捗状況の公表を行う。

（2）実績の評価

計画期間終了年度の翌年度である平成36年度（2024年度）に、計画に掲げた目標の達成状況及び施策の取り組み状況について実績評価を行い、その結果を沖縄県医師会のホームページ等で公表する。

2. 計画の見直し

毎年度の進捗状況の評価を踏まえ、必要に応じて目標及び目標を達成するための取り組みについて見直しを行い、必要な対策を講ずるよう努める。

また、計画の最終年度である平成35年（2023年度）に、計画の進捗状況に関する調査・分析を行い、必要な対策について次期計画に反映させることとする。

3. 計画等の周知

沖縄県医師会は、計画の策定、進捗状況の評価、実績及び計画期間中の見直しの内容について、沖縄県医師会のホームページ等で公表する等、広く県民へ周知を図る。

都道府県別平均寿命の発表を受け沖縄県医師会から県民へのアピール

本日、都道府県別平均寿命の順位が発表されました。

男性が30位から36位に、女性が3位から7位に順位を落としてしまったことは、極めて残念な結果です。

この結果を受け、県民の健康維持に関し沖縄県医師会として県民への緊急アピールを行うことに致します。

本会としては、これまで「肥満解消のため食事や運動など生活習慣の改善に取り組むこと」、「特定健診など各種健診を受けて病気を未然に防ぐこと」、「治療中の方は医師の指示に従い治療を継続すること」、以上3点を強く呼びかけてきましたが、順位を落としたことは極めて残念なことだと考えております。

平均寿命順位が落ちた背景は種々の複合的な要因の結果ではありますが、その主な原因として、先ず65歳未満の健康状態の悪化が上げられます。

この現状に鑑み、沖縄県医師会では、本年4月より「65歳未満健康・死亡率改善プロジェクト会議」を設置し、65歳未満の死亡原因について分析検討を行ってきたところです。その検討内容を踏まえ、これまでの健康に関する県民への呼びかけに加え、沖縄県医師会では具体的な対策として次の5つの事項について強く取り組むこととし、広く県民に医療機関の適正な活用を呼びかけることに致します。

1. 血圧の適正なコントロールを通じ脳卒中、心血管病等を防ぐ
2. 糖尿病の適切なコントロールによる腎症の一次予防と重症化予防
3. 肝臓病の適切な予防、啓発、治療
4. 大腸がん、子宮頸がん、乳がんの早期発見のための検診受診勧奨と早期治療
5. 県民の健康づくりに資する医療情報システム構築の推進

平成29年12月13日(水)
沖縄県医師会会長 安里哲好

あしがき

沖縄県民の早世予防と健康長寿の延伸を図るために

1995年に世界長寿地域宣言を行った沖縄は、2003年発表された都道府県別生命表において、女性の平均寿命は1位を保っていました。しかし、男性の平均寿命順位がこれまでの4位から26位に大きく後退しました。当時これは「26ショック」と呼ばれ、沖縄の健康長寿が危機的状況にあることを実感させる出来事でした。これ以降、沖縄の健康長寿を巡る状況の変化について、食習慣の変化や、運動量の減少、喫煙率の高さや健診受診率の低さ、社会経済的な格差の拡大、ソーシャルキャピタル（地域の絆）の希薄化など、健康増進と健康長寿に関連した様々な要因の検討と対策がなされてきました。

健康増進法に基づく健康づくり事業には、健康手帳の交付、健康教育、健康相談、機能訓練、訪問指導、総合的な保健推進事業があり、これらの主体は市町村が担っています。市町村は、これら事業の企画及び運営に関し、都道府県、保健所、福祉事務所、その他の関係行政機関、医師会、歯科医師会、薬剤師会、栄養士会、その他の保健医療関係団体、社会福祉協議会、その他の福祉関係団体、ボランティアを含む住民の代表などと連携して、健康づくり事業を展開していきます。これまでの県内各地における取り組みから、「健康長寿おきなわ」の復活と維持継承のためには、生活習慣病のリスクの高い青壮年期の早世予防と健康寿命の延伸、特に生活習慣病のリスクの高い青壮年期の健康意識を向上させ、健康行動に誘導する新たな手法の確立とその活用が急務であり、そのためには、健康づくりに携わる多職種での協働が必要との認識が広まってきています。しかし、慢性的なマンパワー不足や多職種協働の仕組みづくりに期間を要するなど課題も浮き彫りとなりました。

今回、沖縄県医師会が主体となって「65歳未満健康・死亡率改善プロジェクト：働き盛り世代の健康づくり」をスタートすることとなりました。本プロジェクトは6年間の取り組みとなります。モデル市町村とモデル医療機関での健診受診向上プロジェクトと高血圧・生活習慣病対策等を中心とした取り組みを行い、PDCAサイクルを活用した健康づくりの多職種連携の構築を行います。さらに、働き盛り世代の健康行動の向上、健康指標の改善および循環器疾患の低減を目指した取り組みを展開していきます。

沖縄県民の皆様、関係各位の御協力と御支援を賜りたく存じます。どうか宜しくお願い申し上げます。

65歳未満健康・死亡率改善プロジェクト
副委員長 崎間 敦

65歳未満健康・死亡率改善プロジェクト会議

<委員名簿>

平成30年8月1日現在

No.	役職	委員名	組織・団体
1	委員長	安里哲好	沖縄県医師会長
2	委員長代行	石川清和	今帰仁診療所
3	副委員長	崎間 敦	琉球大学保健管理センター教授
4	副委員長	砂川博司	沖縄県医師会理事 糖尿病対策担当理事
5	委員	糸数 公	沖縄県保健医療部保健衛生統括監
6	委員	宮里達也	沖縄県医師会副会長 健康おきなわ21担当理事
7	委員	田名 毅	沖縄県医師会常任理事 救急災害担当理事
8	委員	比嘉 靖	沖縄県医師会理事 医療情報システム担当理事
9	委員	比嘉耕一	沖縄県医師会監事
10	委員	白井こころ	大阪大学大学院医学研究科 社会医学講座公衆衛生学准教授
11	委員	新垣清乃	全国健康保険協会沖縄支部
12	委員	新里成美	沖縄県国民健康団体連合会

※委員は随時追加することとする。

※事務局は沖縄県医師会にて所管する。

担当：上原貞善、平良 亮、徳村潤哉、井上優子

